

1. 景気の現状に対する判断理由等

景気の現状に対する判断の理由及びそれに対する追加説明等について、その主だったもの及び特徴的と考えられるものを取りまとめると以下のとおりであった。

1. 北海道（地域別調査機関：株式会社北海道二十一世紀総合研究所）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (北海道)		*	*	*
		スーパー（役員）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、小中学生の昼食、外食自粛による内食化などの需要があり、売上が伸びている。
		その他専門店 〔医薬品〕（経営者）	販売量の動き	・このような混乱状況のなかではあるが、ここ数年で一番の景気の良さとなっている。マスク、消毒関連商材が納入されない状況にあるものの、免疫強化、滋養関連商材の売上が伸びている。特記に値する事態であり、日頃の地味な啓もう活動がようやく実を結んだと捉えている。
		通信会社（企画担当）	来客数の動き	・北海道の緊急事態宣言により、3月19日まで外出自粛が周知されていたことで、来客数が例年の4割減となり、通信端末の販売量も大幅に落ち込んでいたが、緊急事態宣言終了後は来客数が例年の2割減程度まで持ち直してきている。
		スーパー（企画担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの感染予防により、内食需要が盛んになっている。総菜や加工食品の売上が10%以上伸びている。
		スーパー（役員）	来客数の動き	・学校の休校や外食から内食への変更により、売上が大きく伸びている。ただし、ここ数か月、来客数は大きく変わらず推移していることから、現状の売上増は景気が上向いているためとは考えられない。
		コンビニ（エリア担当）	それ以外	・景気自体は悪くなっているとみられるが、コンビニ業態としては単籠り消費などの影響で買いためなどの需要が発生しており、売上に大きな変化はみられない。
		美容室（経営者）	販売量の動き	・3月の売上は前月と比べて若干上向いている。ただし、前年と比べると5%程度のマイナスとなっている。
		商店街（代表者）	お客様の様子	・客の反応は決して良いものではない。新型コロナウイルスの影響がにじみ出ている。
		スーパー（店長）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響もあり、外出を控える傾向が少なからずみられる。また、衣料品、住居用品などは必要最低限の購入に抑えられており、不要不急ではない商材は需要が低下したままとなっている。
		コンビニ（エリア担当）	お客様の様子	・観光客が大幅に少なくなっており、それに伴い、店舗への来客数も大きく減少している。
		コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が大きく、前年と比較して来客数が悪化している。一方、客が大型店の人混みを避けていることで、スーパーマーケットで購入するような商材、保存が効く商材が売れており、客単価が上昇している。ただし、こうした動きには仮需の要素も含まれているため、長期的には続かない。
		家電量販店（店員）	来客数の動き	・3月に入ってから客足が落ちている。客は午前中に必要な用事を済ませており、午後になると客足が止まる。来客数は前年を大幅に下回っている。
		乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響が出始めている。
		乗用車販売店（従業員）	来客数の動き	・3月は決算時期であるが、新型コロナウイルスの影響で来客数が減っている。前年と比べると、来客数は2～3割減となっており、客の動きがやや鈍くなっている。
		その他専門店 〔ガソリンスタンド〕（経営者）	販売量の動き	・石油製品価格が急落しているなか、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う自粛の影響で販売量が減少している。
	x	商店街（代表者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、北海道による緊急事態宣言が出されたこともあり、商店街では今までに見たこともないほど、人出のない状況が続いている。飲食店や商店などは売上がた落ちであり、誰もが悲鳴を上げている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	商店街（代表者）	来客数の動き	・2月以降、来街者が激減している。公共交通機関の利用者も、自家用車の利用者も前年を下回っており、ふだんの月と比べて少なくなっている。周辺住民の来街も5～6割程度まで落ち込んでいる。区域内の夜型飲食店では予約の取消しが相次ぎ、昼夜を問わず売上が大きく減少している。
	×	商店街（代表者）	来客数の動き	・戦後、最悪の経済状態にあり、過去に経験がないほどの落ち込みとなっている。新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために出された北海道の緊急事態宣言を機に、スーパー、ホームセンター、薬局を除いた全ての業種で売上が前年の50%を割り込むようになっている。特に酒を提供する飲食店では、月末に近づくにつれて売上が悪化しており、前年の10～20%まで下落している。ひどい店では1人も客の来ない日が数日も及んでいる。また、売上減少により運転資金が回らなくなっている店舗もみられ、これ以上の融資は破滅につながるからできず、廃業するための資金もないことから、もう夜逃げをするしかないところまで追い詰められている。この先、商店街の会費を負担できない店舗も続出しそうであり、商店街運営も危ぶまれる。
	×	商店街（代表者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの感染が拡大しているなか、景気が良くなるわけがない。
	×	一般小売店〔土産〕（経営者）	来客数の動き	・当店の周りは外国人観光客がゼロとなり、ゴーストタウンのようになっている。3月の売上は前年比26%であり、週単位でみると、悪いときは前年比17%まで落ち込んでいた。5店舗で36人の社員がいるが、売上は1日10万円にも届かない。
	×	一般小売店〔土産〕（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、外国人観光客がゼロに近い状態まで落ち込んでいる。また、国内で感染が広まってきていることから、国内客も出張、観光共に落ち込みが生じている。ある航空会社によると、利用客が前年の3～4割という状況が続いているそうである。
	×	一般小売店〔酒〕（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの流行が全てであり、景気は悪くなっている。
	×	百貨店（売場主任）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、外国人観光客、国内客にかかわらず、来客数が激減している。外国人観光客の来店はほとんどみられず、国内客は来店しても用事が済んだらすぐに帰宅するケースが多く、買い回りが減り、客単価の低下につながっている。
	×	百貨店（販売促進担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスまん延に伴う行動自粛の影響で、来客数が激減している。また、滞留時間も減少し、客単価も低下するなど、全ての指標がマイナスとなっている。
	×	百貨店（役員）	お客様の様子	・来客数が減少している。買上客数はそれ以上に減少している。
	×	百貨店（営業販売担当）	来客数の動き	・北海道による緊急事態宣言以降、来客数が大幅に減少している。特にメインとなる年配客で影響が大きい。予定されていたイベントなどが中止されたことも影響し、スーツ、コート、雑貨が動いていない状況にある。
	×	スーパー（店長）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響により、景気は大きく悪化している。回復の兆しも見えない。
	×	スーパー（企画担当）	お客様の様子	・食品スーパーとしては、2月最終週以降、巣籠り消費にも支えられ、売上が好調に推移しているが、新型コロナウイルスの影響という一過性の要因によるものであり、消費マインドの基調としては相当に冷え込んでいると言わざるを得ない。
	×	コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数が減少している。仮需で客単価が上昇し、売上も増加しているが、一時的な動きである。来客数の減少は今後も続くことが見込まれる。
	×	コンビニ（店長）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大に伴う北海道の緊急事態宣言の影響で来客数が激減している。特に週末の来客数がひどく落ち込んでいる。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	衣料品専門店 (店長)	来客数の動き	・例年であれば、年度末を迎えてスーツの需要が大きくなる時期だが、予定されていたイベントなどがなくなっていることもあり、経験したことのない落ち込みとなっている。
	×	乗用車販売店 (経営者)	それ以外	・新型コロナウイルスの流行により、全てが制限されている状態となっており、販売も止まっている。しばらくは見通しも立たない状態にある。
	×	乗用車販売店 (従業員)	販売量の動き	・買い回り客が激減しており、来客数が2月の半分以上となっている。販売量も目標の半分以上にとどまっている。
	×	乗用車販売店 (従業員)	販売量の動き	・例年と比べて販売量が落ち込んでいる。
	×	自動車備品販売 店(店長)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により、来客数の減少が目立つ。
	×	住関連専門店 (経営者)	販売量の動き	・賃貸しているビルにおいて、退去予告、賃料の減額要請、遅滞の動きなどが出てきている。
	×	高級レストラン (経営者)	来客数の動き	・飲食店を経営しているため、新型コロナウイルスで大きな影響を受けている。
	×	高級レストラン (スタッフ)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、観光客の利用はほぼゼロとなっている。そのため、地元客向けの企画を練り、割引価格の設定、テイクアウト、デリバリーを行っている。また、営業時間も短縮して、昼のみの営業とし、それに合わせた最低限の人員配置としている。来客数は前年から77%の減少となっており、首都圏の状況から先行きの見通しも立たない。
	×	高級レストラン (スタッフ)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、売上は前年の30%未満が見込まれる。ランチ、ディナー客の激減を始め、歓送迎会の団体客が全てキャンセルとなり、40年間、接客業に従事して初の体験となった。道内各ホテルの宿泊売上については、国内客及び外国人観光客の激減に加えて、ダンピングによる宿泊単価下落により、例年の10~20%の日もあると聞いている。また、当店で料理の割引も行ったが、焼け石に水で、効果が得られなかった。パート、アルバイト従業員は本人の意思を聞きながら、休んでもらっているが、休業補償もできず、心を痛めている。なお、北海道の緊急事態宣言が解除されてからは、ランチの来客数が少し回復している。
	×	高級レストラン (スタッフ)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大に伴う自粛により、外出、出張がなくなっているため、来客数が通常の3割に落ち込んでいる。
	×	スナック(経営 者)	来客数の動き	・昭和天皇の崩御、東日本大震災など、これまでにいろいろな経験をしてきたが、今回の新型コロナウイルスは過去の例とはわけが違い、ものすごく環境が悪くなっている。どうか少しでも景気が良くなることを期待しているが、来月も再来月も景気が良くなる可能性は余りないと捉えている。
	×	観光型ホテル (スタッフ)	来客数の動き	・1月後半から、全てのマーケットにおける需要がマイナス基調となっており、その落ち込み幅が加速している状況にある。
	×	旅行代理店(従 業員)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により、当地発着の航空路線の利用者が減少していることで欠航便が出ており、その回復時期もみえてこない。3月の空港利用者数は近年最大の減少率となることが見込まれる。地元のバス会社やホテル、土産店など観光系企業はもとより、飲食系も外出自粛により、大幅に利用者数が減っている。
	×	旅行代理店(従 業員)	それ以外	・旅行需要が激減しているなか、各国で新型コロナウイルスに対する緊急事態宣言、非常事態宣言などが出されていることで、国内客、外国人観光客共に人の流れが止まっている。
	×	旅行代理店(従 業員)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響が甚大である。取消しも新規申込みもほとんどなく、先を見通すことのできない非常に厳しい状況にある。
	×	旅行代理店(従 業員)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で旅行取消しが相次いでいる。
	×	旅行代理店(従 業員)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響により、前月から更に業績が悪化している。3月の取扱団体旅行は全て取消しとなり、当営業所としては収入のない状況となっている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	タクシー運転手	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、北海道が2月28日に緊急事態宣言を出してから、人出が全くなかった。歓楽街からは人がいなくなり、街中、行楽地では週末も人がいない。人の動きがなくなったことでタクシーの売上は前年の50%となった。
	×	タクシー運転手	販売量の動き	・輸送人員数及び運送収入は前年から50%の減少となっている。東日本大震災やSARS、リーマンショックの時とは比べものにならない、過去に経験したことのない減収となっている。消費マインドという物差しでは計りきれないほどの悪化である。
	×	タクシー運転手	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により、外国人観光客、イベント関係者、法人による予約など、予約のあった案件のキャンセルが相次ぎ、全滅した。日々のオーダーもゼロの日が続いている。タクシーの売上は半減となっている。
	×	タクシー運転手	販売量の動き	・新型コロナウイルスによって出控えが生じており、業務に支障が出ている。売上は前年の60%にとどまり、事業の継続そのものが危険視される。
	×	タクシー運転手	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響をまともに受けている。観光客、地元客にかかわらず、とにかく人の動きが皆無に等しい状況となっている。
	×	タクシー運転手	お客様の様子	・3月に入り需要が大きく落ち込んでいる。特に夜の人出が極端に減少している。タクシーの稼働量は前年比で20%の減少となっている。
	×	観光名所（従業員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により、3月25日時点の利用乗降客数と売上は、例年の平均的な数値と比べて約9割の減少となっている。
	×	美容室（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数及び売上が25%程度ダウンしている。とにかく人通りが少なくなっている。
	×	美容室（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響により、景気は悪くなっている。
	×	その他サービスの動向を把握できる者〔フェリー〕（従業員）	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染拡大の影響から、旅客、車両共に輸送量が激減している。
	×	住宅販売会社（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数が著しく減っている。
	×	住宅販売会社（経営者）	それ以外	・消費税増税がかなりの悪影響を及ぼしている。増税によって、分譲マンション価格が値上がりした一方で、客の所得が増えていないことから、客の購買意欲が大きく減退している。
企業 動向 関連 (北海道)		食料品製造業（従業員）	受注量や販売量の動き	・3月の販売量は前年比プラス18%であったが、3か月前の12月は前年比マイナス6%だったため、景気は良くなっている。食品製造業としては、新型コロナウイルスの影響により自宅で食事をする機会が多くなったことがプラスとなったほか、同業他社の商材が本州に配分されたことで欠品となり、地場の当社への発注が多くなったこともプラスとなった。
		建設業（役員）	受注量や販売量の動き	・今冬の少雪と早い雪解けの影響で、年度内工事が順調にしゅん工を迎えている。完工高、利益共に見込みどおりの金額を確保できている。
		輸送業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・今のところ、新型コロナウイルスの影響はみられない。港湾作業はほぼ変わっておらず、トレーラー輸送も今のところ大きな動きはみられない。ただ、4月以降、本州向けの生乳や飲料関連の物量が減ってくるのが懸念される。
		司法書士	取引先の様子	・例年であれば、建設業者の着工が始まる時期であるが、今年は実際に着工できているのかが把握できない状況にある。状況が明確になるのは4月以降となる。
		コピーサービス業（従業員）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響が少しずつ出てきているが、現状、大きな落ち込みにはつながらっていない。
		その他サービス業〔建設機械レンタル〕（総務担当）	受注量や販売量の動き	・今のところ、新型コロナウイルスの影響は大きく出ていない。ただし、今後の影響は計り知れない。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		建設業（従業員）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で、ホテルなどの観光業の売上が激減しており、新年度からの建設投資を予定していた案件の凍結が相次いでいる。打合せなども止まっている。
		通信業（営業担当）	取引先の様子	・通信インフラ事業という当社の業態もあり、経営上の数値などから景況感の明らかな下向き傾向はみられないが、周囲の取引先などの状況をみると、新型コロナウイルスの影響により、来客数、売上、商談数などが明らかに減少している。周囲の景況感は以前よりも下向いていると言わざるを得ない。
		司法書士	取引先の様子	・全世界で猛威を奮っている新型コロナウイルスの影響が次第に大きくなってきていることで、全ての取引先や訪問先から自粛要請が出ており、休業状態に近い状況となっている。営業面で甚大な影響が出ている。
		その他サービス業〔建設機械リース〕（営業担当）	受注量や販売量の動き	・建設現場においても、新型コロナウイルスの影響を少しずつ受けるようになってきている。進捗面で遅れが出てきており、計画していたほど、売上が伸びていない状況にある。
	×	食料品製造業（従業員）	受注量や販売量の動き	・元々、販売額が前年比1割減で推移していたところに、新型コロナウイルスの影響が生じ、一層の落ち込みとなっている。
	×	家具製造業（経営者）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響が出てきている。特に住宅メーカーが販売会を自粛したことが大きく響いている。
	×	金融業（従業員）	取引先の様子	・北海道における新型コロナウイルスの感染拡大に伴い出された緊急事態宣言によって、事業活動や消費行動が制約を受けるようになり、経済活動が停滞状態にある。資金繰りが窮屈になり、経営破綻に陥った企業や、従業員の解雇に踏み切った企業もみられるなど、新型コロナウイルスの影響が大きく、道内景気は3か月前に比べて悪くなっている。
	×	広告代理店（従業員）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響により、各方面の経済活動が停滞している。当社も3月頭から在宅勤務となり、外出する機会がほとんどなくなった。
	×	その他サービス業〔建設機械リース〕（支店長）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、特に観光業、飲食業、レンタル業からの受注量の減少が目立っている。
	×	その他非製造業〔鋼材卸売〕（従業員）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で、製品の供給が間に合わない商材が発生したり、部品供給が間に合わず製品の納入が遅れることなどが発生しており、売上が不安定になっている。
雇用 関連		-	-	-
(北海道)		職業安定所（職員）	求人数の動き	・人手不足分野の建設業、医療、福祉において、専門的・技術的職業の求人数に大きな変動がみられないことから、景気は変わっていない。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・2月の有効求人倍率は1.32倍となり、前年を0.16ポイント上回り、引き続き高い水準で推移している。
		人材派遣会社（社員）	採用者数の動き	・イベントの中止、客の外出控えにより、販売業では客の来店が減少しており、派遣依頼が落ち込んでいる。また、ホテルでは宿泊客の激減により、ベッドメイク、宴会会場でのバンケット業務などの派遣依頼が一時的に止まっている。人材紹介においても、企業が今後の業績低迷を見込み、採用に慎重になりつつある。求人意欲は大きく減退していないが、採用基準が高くなり、内定までに時間が掛かったり、高いスキルの人材採用に傾斜するなど、採用に当たっての妥協がみられなくなっている。
		求人情報誌製作会社（編集者）	求人数の動き	・居酒屋、レストラン、クラブなどの飲食業に始まり、運送業、アパレル、小売業に至るまで、新型コロナウイルスの影響は甚大である。想定よりは小さいものの、求人数にも影響が及び始めている。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・2月の有効求人倍率は1.09倍と前年を0.02ポイント下回り、2か月連続で前年を下回った。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	求人情報誌製作会社（編集者）	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響に尽きる。特にホテル、外国人観光客中心の小売などの観光産業については、閉鎖や閉店、時短営業などの動きが出ており、このままでは持ち堪えられない状態にある。飲食店ではテイクアウトや予約制の導入といった工夫も行われているが、終わりのみえない状況で混迷している。また、従業員の雇用日数が減少していることで、スーパーやコンビニ、介護などでのダブルワークを希望する求職者が増加している。
	×	求人情報誌製作会社（編集者）	求人数の動き	・新型コロナウイルスによる自粛などの影響によって、観光関連業界、飲食業を中心としたサービス業全般で集客状況が悪化しており、求人ニーズが冷え込んでいる。
	×	求人情報誌製作会社（編集者）	周辺企業の様子	・外出控えや外国人観光客の激減など、新型コロナウイルスの影響で経済活動が停滞している。飲食、観光業界を中心に、臨時休業やイベントの中止により、売上減の状況に追い込まれ、スタッフの雇用調整、シフトカットが起きている。採用活動どころではない企業が多く、求人の掲載件数は例年の7割程度にとどまっている。ただ、失業者が増えていることで、応募状況は改善している。
	×	新聞社〔求人広告〕（担当者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で景気は悪くなっている。
	×	職業安定所（職員）	周辺企業の様子	・当地域において、休業や雇用調整などの動きが相当数出てきている。
	×	学校〔大学〕（就職担当）	それ以外	・新型コロナウイルス感染拡大の影響により、大学生の就職活動がほとんどできていない状況にある。企業も、先行き不安から採用予定者数の見直しに入っているようであり、経済活動の停滞は一層深刻になる。

2. 東北（地域別調査機関：公益財団法人東北活性化研究センター）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計動向関連 (東北)		-	-	-
		一般小売店〔医薬品〕（経営者）	来客数の動き	・通常であれば売上は前年並みで推移するが、新型コロナウイルスの影響で薬局などの売上は前年を大きく上回っている。
		スーパー（店長）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響による買いだめで、売上が増加している。
		スーパー（店長）	販売量の動き	・ここ最近、新型コロナウイルスの影響による特需で販売量、来客数共に増加している。
		スーパー（企画担当）	販売量の動き	・全体の景気は良くないが、食品スーパーに関しては、内食需要から売上、買上点数が伸びている。
		コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・立地によるが来客数の増加がみられている。
		コンビニ（店長）	来客数の動き	・新型コロナウイルス対応の休校措置などで家庭内での昼食の需要が伸び、加工食品などの売上が増加している。
		住関連専門店（経営者）	販売量の動き	・受注生産のため、以前の受注で販売量が増加している。
		住宅販売会社（経営者）	お客様の様子	・時間が掛かっていた企業向けの土地が動き、受注のめどが立ってきている。
		一般小売店〔書籍〕（経営者）	単価の動き	・大型ショッピングセンターが営業時間を短縮したことによるダメージはあったが、中旬以降には営業時間が元に戻り、一気に回復している。学生が休みのため、児童書や孫に渡す図書カードの動きも出ている。
		一般小売店〔医薬品〕（経営者）	来客数の動き	・来客数、平均客単価共に横ばいで推移している。ただし、その内容はどうしても必要な常備薬の買いだめや、消毒液などの新型コロナウイルス対策の需要に偏っており、従来のような幅広い消費行動ではなくなっている。
		一般小売店〔寝具〕（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響と関係なく、商品がなかなか動かず売上が伸びていない。
		スーパー（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響はほとんどなく、来客数の推移も最近の減少傾向のままである。また、学校が休校中でも特に売上に大きな変化はみられていない。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		スーパー（営業担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で外食を控えることで内食需要に変化が生じており、生鮮、日配を中心に前年の売上を上回っている。雑貨紙類の品薄、品切れは回復傾向にあり、来客数も前年比104.1%と好調に推移しているが、1品単価は前年割れで慎重な買物動向が続いている。
		衣料品専門店（経営者）	お客様の様子	・小中高の制服で3月はどうにか売上を達成している。ただし、新型コロナウイルスの影響による一般客の来客数が激減していることが心配である。
		衣料品専門店（経営者）	お客様の様子	・2月に来店しなかったなじみ客が3月に購入するというケースが増えているため、新型コロナウイルスの影響を見込んだ当初の厳しい予測よりは売上が伸びている。ただし、一般客の動きは相変わらず厳しい状況である。
		その他専門店 [ガソリンスタンド]（営業担当）	販売量の動き	・暖冬ではあったものの、新型コロナウイルスの影響で子供の学校が休みになり、家庭用の暖房用灯油が好調に推移したため、販売量は前年比110%となっている。軽油は前年比90%であり、ガソリンも外出が減ったことで販売量が減少している。
		観光名所（職員）	お客様の様子	・団体客の利用は皆無であるが、学生の卒業旅行とみられる個人の利用が予想に反して多く、来客数自体は変わっていない。
		一般小売店 [酒]（経営者）	お客様の様子	・例年であれば歓送迎会に持っていく酒が売れる時期だが、今年は全然動きがない状態である。
		一般小売店[カメラ]（店長）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数が減少し、売上も落ち込んでいる。
		百貨店（営業担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、来客数自体が減少している。
		スーパー（経営者）	単価の動き	・新型コロナウイルスの影響か、除菌殺菌剤、賞味期限の長いレトルト系商材、加熱即食系商材などの一部商品の特需で3月の平均1品単価は前年をやや上回っており、買上点数も幾らか増加している。内食系や加熱商材の動きは今後も継続していくとみているが、雇止め、倒産、観光事業の不振、海外との輸出入交易事業、経済自体の低迷は更に深刻化していくため、消費への影響を懸念している。
		スーパー（営業担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響から備蓄用品、衛生用品を中心に需要が増えている。生活防衛や巣籠りのためにはバック単価の高い商品の購入も惜しまないが、生鮮食品については、低単価品の支持が高いことから、経済的な不透明感から価格競争に傾倒しているようにみられる。
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスによる自粛ムードの影響で、売上が余り伸びていない。
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数が減少している。
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で夕夜間と週末の売上が大きく落ちている。特にホテルの下にある店舗は壊滅的である。
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染防止としての外出控えにより、来客数の減少が顕著である。
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で土曜日と日曜日の来客数が減少している。
		コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、週末のおにぎりやサンドイッチ、揚げ物などのカウンター商材、飲料などが大幅に落ち込んでおり、日販が大きく減少している。多少のプラス要素としては、昼食需要で、平日のデザートやベーカリーが若干好調に推移している。
		乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・法人客の販売量の動きに変化はないが、個人客の販売量が多少減少している。
		乗用車販売店（従業員）	それ以外	・前年の消費税の引上げによる落ち込み分は、1月からの回復傾向により決算月では例年並みに推移している。ただし、新型コロナウイルスの影響で今月末は来客数が減少している。
		乗用車販売店（本部）	来客数の動き	・車両販売、サービス在庫、バリュー領域の全てにおいて、ここ数年で一番の月間業績不振となっている。来客数そのものは横ばいであるのがせめてもの救いである。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		タクシー運転手	お客様の様子	・新型コロナウイルスにより外出が最大に控えられていることから、移動手段としてのタクシー需要が全くない状況であり、乗客数は前年同月比40%となっている。
		通信会社（営業担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの関係で販売量が落ち込んでいる。終息時期がみえないため、景気はますます悪くなっている。
		通信会社（営業担当）	お客様の様子	・客の購買意欲は前向きではない様子である。
		通信会社（営業担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの感染拡大により、客先への訪問がキャンセルになるなど、営業活動に影響が出ている。加入促進イベントも中止したため、予定していた加入者の獲得が大幅に減少している。
		通信会社（営業担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響がある。
		遊園地（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が出ている。
		その他サービス〔自動車整備業〕（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルス対策で人の往来や経済活動が停滞しているため、来客数が劇的に減少している。
		その他住宅〔リフォーム〕（従業員）	販売量の動き	・リフォームは塗装工事が、住設機器は温水ルーフヒーターや石油給湯器の受注が減少している。
	×	商店街（代表者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスによるダメージがかなり大きい。
	×	商店街（代表者）	来客数の動き	・今年は雪が少なく冬物衣料に関しては全く動きがない。かといって、春物の動きが早く順調であるかといえばそうでもない。新型コロナウイルスの影響は余りにも大きく、外に出ることもままならない状況が続いている。
	×	商店街（代表者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響を受けて、高齢者を中心に生活必需品の買物や病院通い以外は外出を避ける傾向にあるなど、新型コロナウイルス感染の不安が高まっている。
	×	商店街（代表者）	来客数の動き	・学校が休みになり来店する人がいなくなっている。商店街でもマスクを買う人が並んでいるが、他のものは売れない状況である。
	×	一般小売店〔医薬品〕（経営者）	来客数の動き	・3月からは新型コロナウイルスの報道が非常に多く、土日の自宅待機、外出自粛の呼びかけにより、街なかの人数が非常に少ない。閉店時間を早める店も多く、まるで大みそかのような静けさである。そのため、前年比は80%となっている。
	×	一般小売店〔酒〕（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響が大きく、多方面にわたり大打撃となっている。今月の予約が全てキャンセルとなった飲食店や旅館も数多い。東日本大震災など様々な局面を乗り越えてきたが、ここまでの打撃は今までにない。今月の売上が全くない取引先も出てきているこの現状で、取引先も当社も解決策がないまままでこまで耐えられるのか分からない。
	×	百貨店（売場主任）	来客数の動き	・卒業式、入学式関連や返礼ギフト、新生活準備など、例年であれば様々な需要が発生する時期であるが、新型コロナウイルスの影響による式典の規模縮小や外出自粛ムードのため、来客数が前年に比べて約30%減少している。
	×	百貨店（買付担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で客のマインドが低下しており、特に衣料品に影響を受けている印象を受ける。感染者は少ないが、営業時間短縮や取引先からの対策で営業時間中に派遣社員が帰宅するなどの対応も客のマインドに影響しているとみている。
	×	百貨店（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で食料品以外は激減している。集客催事の中止や延期による来客数の減少も大きい。
	×	スーパー（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスのパンデミックが加速し、学校の休校も続いている。可処分所得が伸びないなか、必要なものは買うものの、節約志向が高まり、家庭の消費が少なくなっている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・来客数、売上共に順調に伸びていたが、3月に入り急激に来客数が減少し、売上は17%の減少となっている。新型コロナウイルスの影響により近隣の会社で在宅勤務が始まり、週末の客足も止まったことで、来客数及び売上が減少している。
	×	コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響か人の動きが非常に鈍い。特に週末に減少する傾向にある。
	×	衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で学校が休みになるなど、来客数にブレーキが掛かっている。外出の中止や世の中の暗い空気、洋服を買おうという気持ちにならない客も多い。
	×	衣料品専門店（店長）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、この時期一番の需要である入学式の中止が相次いでおり、来客数や売上は大打撃を受けている。
	×	衣料品専門店（店長）	それ以外	・新型コロナウイルスの全国的な感染者の増加や、一部地域の不要不急の外出自粛の呼びかけなどにより、マイナミックに外出や買物を控える傾向が広がり、来客数の減少につながっている。
	×	衣料品専門店（店長）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、卒業式や入学式が中止となり、スーツ需要が大幅に減少している。
	×	衣料品専門店（総務担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数が減少し、予算と共に前年比70%となっている。
	×	家電量販店（店長）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数は前年比90%である。売上は買換え需要もあり95%となっているが、今後の来客数の推移は徐々に悪くなっていくのではないかと。来客数の落ち込みが売上に響いていくとみている。
	×	家電量販店（従業員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、来客数が大幅に減少している。当店でも営業時間の短縮を行っており、余計に来客数や売上の減少につながっている。大変に良くない状況である。
	×	乗用車販売店（従業員）	それ以外	・10月の消費税の引上げ以降は客の動向が弱含みであったが、新型コロナウイルスの影響なのか以前にも増して動きが鈍くなっている。車検、法定点検で積極的に代替を考えている客は少ない様子である。
	×	住関連専門店（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの直接的な影響を受けない業種のはずであるが、来客数が振るわず売上も減少している。
	×	住関連専門店（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で商品が全く売れていない。
	×	その他専門店【酒】（経営者）	来客数の動き	・3月に入ってから新型コロナウイルスの影響が大きくなり、業務関連は壊滅状態で非常事態を通り越して緊急事態になっている。また、経済面では東日本大震災よりはるかに大きなマイナスとなっており、国、都道府県、自治体の緊急支援が必要である。
	×	その他専門店【食品】（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスによる自粛ムードが広がっており、当店を訪れる観光客が激減している。幸い地元ではまだ感染者の報告はされていないが、旅行しようというムードはない様子である。
	×	その他専門店【靴】（従業員）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、ショッピングセンターの来客数が大きく落ち込んでいる。
	×	その他専門店【白衣・ユニフォーム】（営業担当）	販売量の動き	・消費税の引上げ、雪不足、新型コロナウイルスとトリプルパンチのダメージが相当大きい。物や人の動きが全く良くなく、金が回っていないことを実感している。
	×	その他専門店【ガソリンスタンド】（営業担当）	販売量の動き	・以前にも増して販売量の減少傾向が強くなっている。新型コロナウイルスの影響により行動制限が強くなれば、ますます販売量が落ち込むとみている。
	×	その他小売【ショッピングセンター】（統括）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、全体的に販売量が落ち込んでいる。
	×	高級レストラン（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響でキャンセルが大量に発生しており、経験したことのない悪さとなっている。
	×	高級レストラン（スタッフ）	来客数の動き	・レストランにおいて、ランチの来客数が前年比60%程度、ディナーにおいては30%程度である。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大による影響が大きい。当店だけでも12団体、400名近くのキャンセルが発生しており、途方に暮れている。先行きが全くみえないことも大きな不安材料である。
	×	一般レストラン（経営者）	お客様の様子	・3月は歓送迎会などの稼げる時期であるが、新型コロナウイルスの影響で、大きな企業ほど予約がキャンセルされている。
	×	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、合わせて100名以上の予約がキャンセルとなり、来客数もほとんどない。どうしようもない状況であり、死活問題となっている。
	×	一般レストラン（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、歓送迎会などの大きな宴会がキャンセルとなり、予約も入らない状態である。自粛要請のため分かり切った結果であるが、特効薬もないため、この状況は長引くとみている。
	×	観光型旅館（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で予約の動きが急速に減速している。リピーターに支えられて何とか仕事はできているが、売上は減少している。
	×	観光型旅館（スタッフ）	お客様の様子	・新型コロナウイルス関連で、各自治体より休日の活動制限が出ている。この状況で旅館に宿泊しようと思う客がいるだろうか。新型コロナウイルスによる自治体の自粛制限のため、客からキャンセル料も頂けない状況である。
	×	旅行代理店（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で販売量が全く伸びておらず、前年比が20%を切っている。出控えが増えており旅行業界ではどうすることもできない。今月は払戻しの客のみが来店している状況である。
	×	旅行代理店（従業員）	販売量の動き	・新型コロナウイルスにより観光需要及びビジネス需要が全てストップし、この1か月強の間、新規販売額よりも取消額が上回っている。さらに、東京オリンピックが中止となり、夏場の関連需要や聖火ランナーなどの宿泊予約が全て取消しとなった。この流れは、新型コロナウイルスの感染が縮小するまで続くともみている。
	×	タクシー運転手	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で状況は悪い。
	×	タクシー運転手	競争相手の様子	・他社を含めてタクシーの乗車率がかなり減少している。
	×	通信会社（営業担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスにより経済が急激に冷え込んでいる。先行きのみえない状況と政治判断により負の連鎖が加速しているため、景気は更に悪くなっている。
	×	通信会社（営業担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で営業活動ができていない。
	×	通信会社（営業担当）	販売量の動き	・本来なら需要が安定している時期であるが、前年比で70～80%程度の販売量になっている。
	×	テーマパーク（職員）	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う学校休校の状況から、施設休園を行っている。営業再開後も時間短縮を実施するため、当面は来客数や売上が減少する見込みである。
	×	観光名所（職員）	来客数の動き	・来客数は前年と比較して80%も減少している。残りの20%は大学や高校の卒業旅行などの若年層が多く、商品の購入には余力がなくなっている。大変厳しい状況である。
	×	遊園地（経営者）	来客数の動き	・屋外施設ということで対策をして営業をしているが、新型コロナウイルスの影響が大きい上に週末の天候が足を引っ張り、来客数は前年比60%と低迷している。
	×	競艇場（職員）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で2月28日から現在も休業状態のため、売上がほぼない状態である。
	×	美容室（経営者）	来客数の動き	・新規来店率が前年比80%に届いておらず、なじみ客の来客数も約10%減少している。また、新型コロナウイルスの影響で来店する間隔が更に広がっている。
	×	美容室（経営者）	来客数の動き	・客は外出を控えており、美容室の利用も最低限の動きとなっている。
	×	美容室（店員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、来客数が減少している。
	×	設計事務所（経営者）	お客様の様子	・この3か月間で発注されている官公庁新築案件が前年比40%程度であり、受注状況が厳しい同業者の声が聞こえてきている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明	
	×	その他住宅投資の動向を把握できる者（住宅展示場運営会社）	来客数の動き	・3月からの新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、来客数が半減している。	
企業動向 関連 (東北)		建設業（従業員）	受注量や販売量の動き	・官庁、民間案件共に、年度末に大きな受注がある。	
		食料品製造業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・販売量の前年割れが続いており、悪い状況に変化はない。新型コロナウイルスの影響で、飲食店向けの需要が大きく落ち込んでいる。	
		通信業（営業担当）	取引先の様子	・少しずつ、これまでの継続契約関係の深さに応じた客の反応がみえ始めている。	
		食料品製造業（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響により、旅行者や出張客が激減している。	
		出版・印刷・同関連産業（経営者）	受注量や販売量の動き	・3月の売上が前年比で15%の減少となるなど、消費税の引上げによる景気低迷に今回の新型コロナウイルスの影響が顕著に表れている。イベントなどの中止で印刷物も減少している。	
		窯業・土石製品製造業（役員）	受注量や販売量の動き	・震災復興需要などの大型工事も終息し、今後大きな工事予定がない状況である。新型コロナウイルス感染症の拡大により、観光業や小売業界にも影響が出ている。	
		電気機械器具製造業（企画担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で携帯端末市場が徐々に落ち込んでおり、業績に影響を与えつつある。	
		電気機械器具製造業（営業担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響により世界的に経済が停滞している。消費者の行動が制約されていることで、観光業、航空業界を始めとした各会社の売上減少が景気に影響している。	
		建設業（企画担当）	受注価格や販売価格の動き	・工事受注において他社との競争が激しさを増しており、その結果が受注金額に顕著に反映されている。	
		輸送業（経営者）	受注量や販売量の動き	・製造業の取引先が3月上旬から定期修理に入り製造がストップしている。したがって、製品の輸送もなく売上が減少している。	
		金融業（営業担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルスによる会合自粛の影響で、ホテルや飲食店の売上が大きく減少している。	
		コピーサービス業（従業員）	取引先の様子	・新型コロナウイルス感染拡大の影響で、設備投資を延期したり白紙になったりする案件が増加してきている。	
		その他非製造業〔食料品卸売業〕（経営者）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響もあり景気は良くない。ただし、当社としては客の新規開拓ができており、その分の売上が伸びているため、余り変わらない状況である。	
		×	農林水産業（従業員）	それ以外	・地元の温泉旅館で働くパートの人は、3月はほとんど仕事がなく休みになっていると嘆いている。
		×	農林水産業（従業員）	受注価格や販売価格の動き	・転作の玄そばの価格が前年より約70%下落しており、収入が大幅に減少している。
	×	食料品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・出張や観光の自粛で駅、空港、観光地の土産物需要が半減した影響が大きく、全体の売上が大きく減少している。新型コロナウイルスの感染も広がっており、先が全然みえない状況である。	
	×	出版・印刷・同関連産業（経理担当）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響でイベントの中止が相次ぎ、パンフレットなどの印刷物のキャンセルが発生している。そのため、3月の売上は10%の落ち込みとなっている。	
	×	金属製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・取引先によって温度差はあるものの、減産方向に向かっている。既に大きく減産して受注量が大幅に減っている取引先もある。	
	×	輸送業（従業員）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスによる航空便の欠航が影響している。	
	×	金融業（広報担当）	取引先の様子	・一般小売業界にまだそれほどの影響はみられていないものの、新型コロナウイルス関連要因によりインバウンド需要の消滅、一部部品調達の遅れの顕在化など、関連業界への負のインパクトが大きい。	
	×	広告業協会（役員）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、予定されていたイベントが軒並み中止に追い込まれ、旅行会社や遊技場の広告出稿も自粛となっている。	

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	広告代理店（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響でイベントが相次いで中止となり、それに関する告知印刷物もキャンセルとなっている。会社案内や学校案内の増刷は延期、飲食店や宿泊施設の印刷物の受注がなくなり、大幅な売上減少となっている。
	×	広告代理店（経営者）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルス対応が始まって以降、イベントの中止、企業キャンペーンの中止、時期変更など、業務量全体が縮小している。この流れがどのタイミングで終息するのか先がみえない。
	×	経営コンサルタント	それ以外	・観光、交通、飲食など、例外を除いて全ての業種、業態が新型コロナウイルスの大きな影響を受けている。
	×	公認会計士	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で、飲食店関係の売上が激減している。サービス関係の業種も売上の減少幅が今月から大きくなっている。建設関係はある程度の売上を確保しているものの、新型コロナウイルスが落ち着くまでは景気は後退するとみている。
	×	その他非製造業 [飲食料品卸売業]（経営者）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスによる外出自粛により、飲食店やホテルなどの業務用の市場が大きく落ち込んでいる。
	×	その他企業 [企画業]（経営者）	受注量や販売量の動き	・取引先の業種全てが大なり小なり新型コロナウイルスの影響で売上が減少している。セミナー企画が多い当方も、イベント自粛による受注減で先の見通しを憂慮している。
雇用 関連 (東北)		-	-	-
		人材派遣会社（社員）	採用者数の動き	・新型コロナウイルス関連でホテルの契約が打ち切られるなど不安要素はあるものの、2年前から継続している外資系生保コールセンターでは、あらかじめ計画採用である年度末も大口派遣増員があり、底堅く推移している。そのため、派遣業界にあって当社からはまだ明るさは消えていない。
		人材派遣会社（社員）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響が長期化してきており、企業側も選考手段のWeb化などに動くケースが増えてきている。そのため、選考活動は前進し始めているものの、まだまだ不安要素が多い状況である。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・建設業や医療福祉関係からの求人により、新規求人数は増加しているものの、人手不足の状況に変化はない。
		人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響で中途採用を控える企業が増えており、新卒採用にも影響が出始めている。
		人材派遣会社（社員）	周辺企業の様子	・採用時期の変更及び見直し、サービス業における集客減少に伴う派遣契約期間の見直しが発生している。
		職業安定所（職員）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響などで宿泊業、団体バス関連の利用客が減少しており、新規学卒者の入職の繰下げなどが発生している。宿泊、小売、旅客、運輸はもとより製造業などにおいても雇用調整金の相談が増加している。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・引き続き求人倍率が高水準で推移しており、事業所の採用意欲が高い。
		その他雇用の動向を把握できる者	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響で、宿泊、飲食、バスなどの業種の売上が急速に減少しており、関連する酒類卸や、卒業式などの自粛に伴うスーツの販売不振による縫製業など、多様な業種で業績が悪化している。また、既に新規学卒者の内定取消しなどの事態も生じている。
	×	人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、飲食業や量販店、特に靴や服飾の専門店の業績が著しく悪化しており、採用数が大幅に減少している。
	×	人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・企業からの依頼数が激減している。また、外資系企業においてはスタート決定後の見直しも多発している状況である。
	×	人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響により企業業績が悪化し、求人を控える傾向が強みられている。
	×	アウトソーシング企業（社員）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で会議が次々中止になっている。
	×	新聞社 [求人広告]（担当者）	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響は甚大である。内定取消しが出始めており、求人数も激減している。企業の存続まで問われる状況であり、採用どころではないのが企業の実情である。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	新聞社〔求人広告〕(担当者)	周辺企業の様子	・イベントの中止や集客を目的とした広告の自粛で、キャンセルや延期が相次いでいる。
	×	職業安定所(職員)	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、求人を取り消す事業所が出てきている。交通機関でも休業するという報道がある。設備投資の減少傾向も続いており、景気回復ではなくなってしまった。飲食店、イベント、スポーツ関係が早く元に戻って、世界が元気になってもらいたい。
	×	学校〔専門学校〕	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響でひどい状況となっている。

3. 北関東(地域別調査機関:株式会社日本経済研究所)

(- : 回答が存在しない、* : 主だった回答等が存在しない)

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (北関東)		-	-	-
		家電量販店(店長)	販売量の動き	・新型コロナウイルス関連の需要があり、販売量が増えている。
		自動車備品販売店(経営者)	単価の動き	・自動車の販売、修理をしている。客の財布のひもが固くなって消極的で、購入もなかなか進みづらくなっている。特に、年配の方は将来に対する不安感を我々にぶつけてきている。
		住関連専門店(店長)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響でマスクや除菌関連商材の特需がある一方、商品の未入荷も多く、チャンスロスにつながっている。
		一般小売店〔精肉〕(経営者)	お客様の様子	・報道されているように、人の動きは少ない。スーパーの駐車場も空いている。観光地はキャンセルが多く、大変である。個人店は話にならない状態で、閉店寸前である。
		一般小売店〔酒類〕(経営者)	それ以外	・この新型コロナウイルスショックにより、飲食店の宴会が全部中止になっている。そのため、当店のような酒屋は大打撃を受けている。
		スーパー(商品部担当)	それ以外	・現状では、新型コロナウイルスの影響で、若干上向いているが、事態が長引くことにより、商材の供給が不安定になることで厳しくなる。
		コンビニ(経営者)	お客様の様子	・暖冬の影響もあるが、新型コロナウイルスの影響で、観光客やスキー客がかなり減っている。その分、売上が良くない。
		コンビニ(経営者)	来客数の動き	・前年比で売上はマイナス1万9382円で96%、来客数は1日当たりマイナス28人、96.2%と共にマイナスで推移している。学校の休校措置以降、特に、売上が下がっている。月末近くになって少し持ち直したが、来客数の減少は続いている。
		乗用車販売店(販売担当)	来客数の動き	・3か月前と比べて新型コロナウイルスの影響が、来客数がめっきり減っている。来店してもすぐに帰ってしまうので、商売にはならない。
		住関連専門店(仕入担当)	販売量の動き	・新型コロナウイルスに関わる商材でプラスとマイナスが相殺されている。今のところは巣籠り消費がやや上回る傾向だが、外出自粛報道が出てから一気に消費は減速している。
		その他専門店〔燃料〕(従業員)	お客様の様子	・使用量が減少しているなか、新型コロナウイルスの感染拡大で、客も自粛の状況で、ますます減少してきている。
		その他飲食〔給食・レストラン〕(総務)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、事業所給食は全般に提供食数が減少している。一部事業所では、外部での飲食を自粛しているため、社員食堂の喫食率が上昇し、食数が増加している取引先もあるが、その他の事業所の食数は減少している。一斉休校に伴う学校給食の休止、レストランや通所介護サービスの利用低下、温泉旅館の一時休止などが見受けられる。
		通信会社(経営者)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、不要不急の出費が抑えられている。
		通信会社(局長)	お客様の様子	・来客数や既存客のサポート依頼件数共に、減少している。在宅率が上がり、当社サービスの利用頻度は増えているはずだが、第三者と接触する機会自体を増やしたくないという客の心理状態ではないか。
		競輪場(職員)	来客数の動き	・全ての公営競技が無観客で実施しており、当競輪場の来場者数もゼロになっている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		設計事務所（所長）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響により消費者の動きに大きな変化がある。これまで受注できていた仕事が極端に減少したり、業種によっては増加が生じ、先行きが不安定で、全体的には下降しているのではないかと。
	×	商店街（代表者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの感染拡大がパンデミックにまで発展した影響で、商店街の春のイベントが延期になっている。外を歩く人も少なく、いつもより高齢者と子供の姿が少ない。来客数が減少し、売上も半減である。
	×	一般小売店〔乳業〕（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、取引先への納品量が減っている。
	×	一般小売店〔青果〕（店長）	来客数の動き	・やはり新型コロナウイルスの影響で、街なかを高齢者が全く歩かなくなっている。当店は高齢者中心の店なので、かなり響いている。
	×	百貨店（営業担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、来客数、売上共に大幅減となっている。特に、主要顧客層である高齢者の外出自粛傾向が顕著であり、売上減の主要因となっている。
	×	百貨店（営業担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数、販売額共に、大幅に悪化している。店の売上をけん引しているのは食品のみである。衣料品や靴、バッグ等は「晴れの舞台」が軒並み中止や縮小となり、需要がなくなっている。
	×	百貨店（店長）	来客数の動き	・今月の来客数が前年比20%の低下である。特に、高齢者の多い日中帯と19時以降の通勤需要の落ち込みが激しい。日本全体の景気が停滞してきていると思われるが、今後も厳しい状況が続くと推測される。
	×	百貨店（店長）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、悪くなっている。
	×	スーパー（総務担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で来客数が減少している。どこまで続くのか不安である。
	×	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、来客数が1日当たり100～200人減少している。
	×	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・働く住民がいない。
	×	衣料品専門店（販売担当）	それ以外	・客の様子、販売量といった問題ではなく、世の中を震かんとさせている新型コロナウイルスの話である。当店の客は、ほとんどが高齢者なので、外出自粛という話になると、そのまま当店に跳ね返ってくるという理解をしている。こうしたなかで街に出てくる客は皆無に近い。売上も通常の1割前後で、店が存続できないくらいのひどさで、疲弊している。
	×	乗用車販売店（経営者）	お客様の様子	・今月に入って新型コロナウイルスの影響が直に出てきている。諸団体や企業の事業、会合等が昼夜を問わず中止となり、レストラン等の飲食店、会議場は70～80%減と壊滅的な状況に陥っている。当社も新車販売は約40%減で、整備売上は車検などに支えられて、15%程度の減少で収まっている。
	×	乗用車販売店（統括）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響による自粛ムードで、経済活動が下がってきている。
	×	その他専門店〔靴小売業〕（経営者）	来客数の動き	・このところ、日に日に売上が悪くなっている。新型コロナウイルスの報道で出かけることができない。これでは、これからどうなるかわからない。
	×	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・夜の来客数が激減している。
	×	一般レストラン（経営者）	それ以外	・来客数、販売量共に激減している。近隣の飲食店全てが同様の状態である。原因は新型コロナウイルスの感染拡大であることは間違いないが、来客数、販売量、単価の動き、客、競争相手の様子等、全てにおいて景気後退を実感している。
	×	一般レストラン（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響がもろに直撃しており、4月半ばまでの宴会がキャンセルになっている。また、通常営業も来客数が減少している。
	×	一般レストラン〔居酒屋〕（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が多めで、歓送迎会の宴会はほぼキャンセルとなっている。
	×	スナック（経営者）	来客数の動き	・歓送迎会の予約が全てキャンセルになり、予約がゼロになっている。1日中、誰も来ない日が多くなっている。
	×	都市型ホテル（経営者）	来客数の動き	・キャンセルが増加しており、予約数の増加が見込めない。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	都市型ホテル (営業担当)	販売量の動き	・やはり新型コロナウイルスの影響で、宿泊稼働率が相当落ちている。
	×	都市型ホテル (副支配人)	販売量の動き	・新型コロナウイルスに伴うキャンセルの続出で、売上、来客数共に例年の半分以上となっている。
	×	都市型ホテル (営業)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、宿泊部門の稼働率は80%を超え、まあまあの状況だが、宴会は3～5月の分がほとんどキャンセルとなり、前年比95%減となっている。
	×	旅行代理店(経営者)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大により、直近の旅行需要がない状態で、売上は激減している。
	×	旅行代理店(所長)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響による悪化が全ての要因である。
	×	旅行代理店(従業員)	販売量の動き	・新型コロナウイルスにより、予約がほぼ取消しになる等、悪くなっている。
	×	タクシー運転手	お客様の様子	・例年なら3～4月は、歓送迎会でタクシー利用者が増える時期だが、今年は新型コロナウイルスの影響で、歓送迎会だけではなく県外からの来客もない。電車に乗っている人も少なく、イベント等も中止で、歩いている人もいない。売上は40～50%落ちている。給料も手取りで10万円を切るような状態である。
	×	タクシー(経営者)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で動きが悪く、前年同月比30%の減少である。
	×	タクシー(役員)	それ以外	・新型コロナウイルス、働き方改革の弊害、労働者不足等により、悪くなっている。
	×	通信会社(営業担当)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響を受け、営業活動停止により企業のダメージが広がっている。
	×	通信会社(総務担当)	販売量の動き	・前年同月の7割まで落ち込んでいる。
	×	テーマパーク (職員)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、日帰りツアーや団体旅行のキャンセルが大量発生したものの、個人客はわずかな減少で推移していたが、首都圏の外出自粛要請が発表されてからは、更に減少してきている。
	×	ゴルフ練習場 (経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で集会や宴会がなく、街なかになが人が歩いていない。
	×	ゴルフ場(総務担当)	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染拡大の影響で、企業コンペを中心にキャンセルが相次いでいる。
	×	その他サービス [自動車整備業] (経営者)	来客数の動き	・自動車整備がメインで販売部門も併設している指定工場だが、今月の販売は前年比マイナス30%となっている。車検整備もマイナス20%の見込みで来客数が激減している。
	×	設計事務所(所長)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、特に、飲食店の客が宴会中心に軒並み減っており、関連業者も売上を落としている。
	×	住宅販売会社 (経営者)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、全く客の動きがない。外出自粛等により、インターネットによる販売以外は困難と思われる。最終的な判断は対面によるので、成約するまでは動きが見えない。
	×	住宅販売会社 (経営者)	お客様の様子	・このところ、貸店舗入居者の営業成績が悪い。特に飲食店関係は悲鳴を上げている。そのため、撤収を考えているところもあり、家賃をまけてほしいと強く要望されている。やはり、新型コロナウイルスの影響なのか、街の中が本当に静かである。アパート関係もここに来て、動きが止まっている。土地等も同じく沈滞ムードで余り動きはない。
企業 動向 関連 (北関東)	-	-	-	-
		建設業(総務担当)	受注量や販売量の動き	・年度末にかけて発注や受注も確保でき、良い方向に向かっている。
		窯業・土石製品 製造業(総務担当)	受注量や販売量の動き	・年度末で忙しく稼働している。
	建設業(開発担当)	受注量や販売量の動き	・当社は公共工事主体で売上の95%を占める建設業である。現政権誕生後、公共工事は順調に推移しており、今期発注は前年比15%増で、当社受注も前年比10%増と順調である。ただ、2月から発生している新型コロナウイルスの影響で、今後は大変不安で間違いなく不況になるとみている。現状、命が一番大事なので、今は国民全員で不要不急な外出をしないことが一番である。米国や欧州をみても、日本も今しっかりした対応が必要である。	

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		司法書士	受注量や販売量の動き	・世相がこんな感じだが、余り落ち込みはなく、ほんの少し下がっている程度である。ただし、これからどうなるかは分からない。
		化学工業（経営者）	取引先の様子	・今期中に処理してしまいたいといった駆け込みの案件が多い。裏返せば来期の見通しが不透明な状況になりつつあるということなのかと、うがった見方をしている。
		金属製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・受注量が少なくなっている。
		一般機械器具製造業（経営者）	取引先の様子	・欧州との取引もあるが、新型コロナウイルス感染防止のため欧州で外出禁止令が出されたことで、現地のエンジニアと連絡が取れずに問題解決ができない等、マイナス影響が顕著に出始めている。
		電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・まだ当社は新型コロナウイルスの関係での影響は出ていないが、全般的に受注量が減少してきている。これからどうなるかちょっと不安であるが、状況としては厳しくなるのかなと考えている。
		輸送用機械器具製造業（経営者）	取引先の様子	・取引先が十数社あるが、取引先、競争相手の様子、いずれもやや悪くなっている。
		輸送用機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・2月の国内自動車販売は前年比97%となっており、消費税増税以降、前年超えは未達状態である。こうしたことから、部品受注も同様に減少を続けている。北米向け自動車輸出は2か月連続で前年を超え、105.3%となっている。しかし、新型コロナウイルスの影響による各自動車メーカーの操業停止の影響で、4月以降の部品受注状況は悪化する。
		輸送業（営業担当）	取引先の様子	・新生活対応の引越し便や白物家電用品などは、前年並みの物量確保となっている。新型コロナウイルスの影響で、中国からの入荷も滞って運行が3割ほど落ち、全体的には、前年比16%ほど低下している。
		不動産業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で取引が慎重になっている。入退去の多い時期だが、取引が少ない。
		経営コンサルタント	取引先の様子	・一連の新型コロナウイルスの影響で、売上減少などの影響が出ている。ただし、下請製造業等にまだ受注残があり、発注元でも今のところ大きく仕事量が減っている様子は目立っていない。飲食業、小売店等の客が最終消費者となるところでは、既に直接的な影響を受けている。特に、新規開業、創業者等は厳しい。
		その他サービス業〔情報サービス〕（経営者）	取引先の様子	・客の業態によっては、急激に悪化し、投資を抑制する会社もあるが、おおむねまだ様子見の会社の方が多い。
	×	金属製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・12月までと比べて売上は33%減になっている。
	×	電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・今月は新型コロナウイルスの影響で中国製の部品が入荷せず、生産が完全にストップしている。23日以降、部品が一部入ってくるようになったものの、取引先からは、この影響はしばらく続くのではないかと言われている。
	×	不動産業（管理担当）	受注量や販売量の動き	・取引先の病院、介護老人保健施設等の作業延期や中止が出ている。今のところは通常どおりの業務をしている取引先でも、感染症予防作業が増えているが見合ったコスト増加分の請求はできていないので、利益が減少している。
	×	広告代理店（営業担当）	それ以外	・3月の拡販イベントが中止となり、広告制作がキャンセルになっている。売上は前年同月の50%である。
	×	社会保険労務士	取引先の様子	・同じ業種の施設でも、自粛して休館しているところと営業を続けている施設があるが、営業しているところに客が殺到しているわけでもない。外出自粛の影響は大きい。
雇用関連		-	-	-
		-	-	-
		-	-	-
(北関東)		人材派遣会社（経営者）	求人数の動き	・仕事が安定しておらず、雇用環境が非常に悪い。
		人材派遣会社（管理担当）	採用者数の動き	・取引先の派遣採用数が減少している。派遣社員が行っていた業務を取引先の正社員が行っている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・新規求人数は、4か月連続で前年比マイナスが続いている。消費税増税や貿易摩擦、新型コロナウイルスの影響による先行き不透明感もあり、求人数が減少している。前月の新規求人数は、前年比で約30%減少している。
		職業安定所（職員）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響は、観光、旅客事業者を中心にしており、業績不振による解雇者が発生している。
	×	人材派遣会社（経営者）	求人数の動き	・生産工場、工業団地等で、従業員等の車両がかなり減ったところが何か所かある。生産関係に携わる従業員の解雇は聞いていないが、休職状態というか、稼働を休ませている状態が続いているようである。求人内容から製造業等の募集は特定の先しかないと思うが、介護職、看護職、医師等の不足による募集傾向は目立っている。生鮮食品等のスーパーの動きは良いようだが、衣料品は伸び悩んでいる。
	×	人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・労働者派遣法改正によるコスト増に加え、新型コロナウイルスの影響で、人材募集数も減少している。
	×	職業安定所（職員）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、休業に関する雇用調整助成金についての問合せが、特に観光業、タクシー、観光バス会社、小売業、飲食店を含むサービス業から多く来ている。製造業でも雇用調整を行っている様子があり、新型コロナウイルス関係が落ち着くまでは、今後もしばらく景気悪化の方向に行くのではないかと。

4. 南関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (南関東)		スーパー（経営者）	単価の動き	・新型コロナウイルスの影響で客単価と来客数が増えている。
		スーパー（ネット宅配担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、販売点数、来客数共に大きく伸びている。
		一般小売店〔文具〕（販売企画担当）	販売量の動き	・外商部の方で年度末予算で何か月も前から決まっていた案件が全部今月に集中したため、良くなっている。一番大きかったのは、市が新庁舎を建てており、そのじゅう器等で数千万円の受注があり、売上が立つことである。ただし、店頭の来客数は減っているのので、その辺りを加味しての回答である。
		スーパー（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスによる巣籠り消費、備蓄品の買いだめなどが影響し、良い又はやや良い状態になっているが、これは一時的なものではないかと思っている。
		乗用車販売店（店長）	販売量の動き	・決算月もあり、受注量が増えている。
		住宅販売会社（従業員）	販売量の動き	・今月の販売量は目標数字の約90%となり、景気はどちらともいえない。3か月前と比べるとやや良くなっている。前月は当社の決算月であり、キャンペーン展開でなんとか目標数字を達成できたが、今月はやや息切れしてしまったように感じる。
		住宅販売会社（従業員）	販売量の動き	・例年より受注量がやや良い。
		一般小売店〔家電〕（経理担当）	販売量の動き	・家電製品の動きは余り良くないが、設備投資や工事関係が動いている。リフォームなども決まり、家電の部分を補ってくれている。
		スーパー（店長）	お客様の様子	・今月の状況は新型コロナウイルス一色である。3月25日に都知事が不要不急の外出自粛という記者会見を行って以降、恐ろしいほどの買占めが始まった。東日本大震災を上回る買占めで売上が大幅に伸びている。異常なほどの伸び方なので予測がつかない。3月より前の数字と比べると、この新型コロナウイルスの影響がなければ変わらないのではないかという気がする。今は飽くまでも新型コロナウイルスで需要が上向きになっているだけだと思っている（東京都）。
	スーパー（店長）	単価の動き	・売上と販売量は前年並みを維持しているものの、単価の上昇がみられない（東京都）。	

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		スーパー（販売促進担当）	お客様の様子	・連日のマスコミ報道により、商品購買動向が極端に左右されている。除菌、マスク、トイレットペーパー、保存食品など、供給対応可否によって売上が大きく影響を受けている。
		スーパー（仕入担当）	販売量の動き	・一斉休校の影響により、冷凍食品やレトルト食品等、保存の効く商材の売行きが前年を超えている。
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスは世界的な脅威で、先行きが分からない。
		コンビニ（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で売上がアップしている。
		乗用車販売店（店長）	販売量の動き	・現状、販売台数や来客数に変化はない。
		その他専門店 [ドラッグストア]（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、来客数及び売上が伸びているが、一時的なものだと捉えている。
		通信会社（経営者）	販売量の動き	・3か月前と比べても、販売量等は今のところ落ちておらず、大体同じくらいで推移している（東京都）。
		通信会社（営業担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、室内で過ごす時間が増えたためか、デジタル多チャンネルサービスのニーズや問合せが多い。
		通信会社（局長）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で対面営業がしにくくなってきている。当社得意の宅内でのサービス説明機会が減少気味で、契約減の要因にもなっている（東京都）。
		通信会社（営業担当）	お客様の様子	・新規加入、コース変更共に必要最小限の内容を選択する意識は変わらない。
		通信会社（経理担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルス対策で在宅が増え、ケーブルテレビやインターネット接続の需要が増えている。特別、加入者数が急増してはいないが、インターネット接続の通信状況が増えていることから、加入者の利用頻度が高くなっていると解釈している。休校と在宅勤務でインターネット接続の通信量が増えていると想定している。
		通信会社（総務担当）	お客様の様子	・消費税増税後から大口契約者等の契約更新時の値下げ要望が続発中である（東京都）。
		設計事務所（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの直接的な影響はない。プロジェクトの大きな変更もなく進んでいる。
		設計事務所（職員）	それ以外	・今期の売上目標のめどは立っており、現時点で新型コロナウイルスによる大きな影響はない（東京都）。
		一般小売店 [文房具]（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響はあるが、全ての販売量が大きく落ちているわけではない。影響を大きく受けて売上を落としている飲食業の客の来店が激減し、会計伝票等の業務用品の販売量が大きく落ち込んでいいる。一方、学校休校により春休みが前倒しとなった形になり、若者の来街者が増えている。また、学習タイマー等の自宅学習用品の売行きや、粘土やゲーム等の家遊び商材についても、小中学生の子を持つ客に好評で、売上を伸ばしている。なお、店頭では通常扱っていないトイレットペーパーや衛生用品の在庫確保ができたため、商品目当てで来店する客が増え、来客数の落ち込みを防ぐことができた。全体的には10～15%程度の売上の落ち込みである（東京都）。
		スーパー（販売担当）	お客様の様子	・客は、広告初日の目玉商品や曜日ごとのお買い得商品が出る店、時間帯別のサービスタイムの商品を狙うなど、安い商品、安い時間帯の店を選びながら買い回りをしている（東京都）。
		スーパー（総務担当）	それ以外	・今月は新型コロナウイルスの影響の度合いが非常に大きい。衣料品類は全く駄目で、前年比5～6割程度の売上しかかない。日用品、日持ちする食料品を買い求める客が多いことにより、食品は辛うじて前年を上回っているが、衣料品などの売上は3割以上ダウンしている。
		スーパー（営業担当）	販売量の動き	・外食が敬遠され、内食化傾向が更に進んできているため、食料品を中心として、生活必需品の動きが非常に良い状況になってきている（東京都）。
		スーパー（仕入担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で内食需要が増え、和牛、デザートや家飲みのお酒、おつまみ、買いだめ需要の日持ちする食品の売上が伸びている。
		コンビニ（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、朝と夜中の客が激減している。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		家電量販店（店長）	来客数の動き	・年配客を中心に、来客数が減少している。
		乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・自動車の整備は順調に入っているが、販売が余り芳しくない。前年度の5割減となっている。
		乗用車販売店（経営者）	来客数の動き	・外出自粛の影響で来客数がかなり減少している。
		乗用車販売店（営業担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響とは考えにくいですが、前年と比べても新車を見に来る客が少なく、商談の発生が少ない。
		乗用車販売店（販売担当）	お客様の様子	・ディーラー、自動車の整備工場では、新型コロナウイルスの影響で、当然新車が売れない。展示会ができないので客も来ない。そのため、全体的に売行きが落ちている。整備関係も、車が走らないので修理が来ないということで、随分落ち込んでいる。また、板金塗装なども、車が動かないので事故が少なく客が来ないという話である（東京都）。
		乗用車販売店（渉外担当）	お客様の様子	・買い控えが起きるなど、新型コロナウイルスの間接的な影響が考えられる。
		乗用車販売店（店長代行）	来客数の動き	・修理サービスは新型コロナウイルスの影響は余りなく、例年どおりの実績となっている。販売に関しては来客数がかなり減少している（東京都）。
		住関連専門店（営業担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響による商品供給の乱れにより、多くの商材で供給不可若しくは大幅な納期遅延が生じており、リフォーム工事の資材確保が困難となり、受注減につながっている（東京都）。
		住関連専門店（統括）	来客数の動き	・外出を控える人が増えてきて、おのずと来客数、販売点数も減ってきている。
		その他専門店【ドラッグストア】（経営者）	お客様の様子	・品切れの商品が多く、客が大型店に流れているように感じる。
		その他専門店【ガソリンスタンド】（団体役員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響によるバスの激減を始め、活動の自粛等で、売上が減少している（東京都）。
		一般レストラン（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、人通りが減り、自粛ムードも広がっている。ただし、ランチ営業の売上は余り変わっていない（東京都）。
		通信会社（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、徐々に在宅勤務や時差出勤が発生し、売上に影響が出始めている。
		通信会社（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響により、こちらからのアクション営業を控えている状況であり、訪問を断られるケースも散見される。春の繁忙期によるリアクション営業は例年並みではあるが、問合せは減少傾向にある（東京都）。
		通信会社（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響が徐々に始まっており、売上減少のために物販が延期になったりしている。また、医療施設等の工事も、新型コロナウイルスが落ち着くまでできなくなっている（東京都）。
		通信会社（営業担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響は避けられず、営業自粛を余儀なくされている。他人との接触を嫌う客も日を追って増えてきている。
		通信会社（管理担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、訪問による接客、説明できる機会が大幅に減っている。通信サービスの特徴として、原則、他社からの乗換えであり、自宅の環境を十分に聞いて契約する必要がある。マスク等で対応するものの、機会が半分減っている。
		通信会社（経営企画担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスに関連した影響が出始めている（東京都）。
		通信会社（営業担当）	それ以外	・社会問題になっている新型コロナウイルスの影響で、物が動かなくなってきたり、人も対面することを控えているので、当社の加入獲得件数が減っている（東京都）。
		観光名所（職員）	来客数の動き	・今、新型コロナウイルスで問題にはなっているが、当地域は開放感のある山間部なので、やや良くなっている（東京都）。
		ゴルフ場（経営者）	お客様の様子	・飲食店、イベント関連業、旅行業の客の嘆きが多く、徐々に顔を見なくなっている。
		美容室（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響か、街中が静かになり、来客数が減っている気がする。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		その他サービス [保険代理店] (経営者)	お客様の様子	・最大の要因は新型コロナウイルス関連で、実体のない不安から購買意欲が下がっている。本当の最大の影響が出てくるのはこれからで、想像もできない。
		設計事務所(経営者)	販売量の動き	・今までであった打合せについて、そのまま進めていいのか、中止したいのか、白紙にしたいのか、客が方向性を示してくれない。こういった時期なので先方の意向も分からないではないが、こちらも社員を抱えているため、少しでも仕事を進めたいと伝えてはいるのだが、仕事が全く進んでいかない。
		設計事務所(経営者)	競争相手の様子	・先行きが見えない新型コロナウイルスの影響は非常に大きい。民間の設備投資意欲が弱いので、官庁案件に応札が集中すると考えている。失格覚悟の低価格競争に巻き込まれる懸念がある。
		設計事務所(所長)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響か、打合せは中止、会合は延期となり、新しい動きがなく、まるで元気がない(東京都)。
		住宅販売会社 (従業員)	お客様の様子	・3か月前に比べて、やはり新型コロナウイルスの影響が出ている。アパート建築の設備が納期未定となったり、客の動きも鈍くなってきている。ホステルの運営もキャンセルが多く、厳しい。
		その他住宅[住宅管理・リフォーム](経営者)	競争相手の様子	・今年に入ってから、悪くはなっても良くなるような要素が見当たらない状況が続いている。そのようなことを考えると、この先も非常に厳しい。
		その他住宅[住宅資材](営業)	販売量の動き	・建材需要期とは思えないほど注文量が少ない(東京都)。
	×	商店街(代表者)	来客数の動き	・最近、商店街を歩く人の通行量が大幅に減っている。観光客、特に外国人等が、ゼロとは言わないまでも本場にひどい状況になっている。
	×	商店街(代表者)	それ以外	・クレジットカードの売上は2月中旬～3月上旬までは最悪だったが、3月中旬は自粛疲れからか、大変多くの人出があり、売上が若干回復している(東京都)。
	×	一般小売店[家電](経営者)	販売量の動き	・新型コロナウイルスで商材が入ってこなくなっている。それに加え、何かと工事関係が遅れている。購買意欲等も失せているような気がしている(東京都)。
	×	一般小売店[和菓子](経営者)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、卒業式などの注文が全てキャンセルになってしまっている。
	×	一般小売店[家電](経理担当)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響もあるが、今の時期は引っ越しなど人の移動が多く、小物家電も売れる時期なのに、全く売れない。
	×	一般小売店[家具](経営者)	来客数の動き	・来客数が極端に少なくなっている。景気は悪くなっている。催事があって多少客に販売できたが、やはり来客数が少ない。新型コロナウイルスの影響で、これからは恐らく景気は悪くなっていく(東京都)。
	×	一般小売店[食料雑貨](経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスで自粛要請が出ているため、悪くなっている。
	×	一般小売店[印章](経営者)	来客数の動き	・路面店の独立店舗だが、新型コロナウイルスの影響で、通行人が非常に少ない。これからどのようになっていくか分からないが、外に出ることをセーブしているような感じがする。
	×	一般小売店[祭用品](経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で行事の中止、キャンセルが多く、新規発注もない。
	×	一般小売店[米穀](経営者)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響により、レジャー系の取引先など、生活スタイルが変わり、米の販売量が落ちている(東京都)。
	×	一般小売店[傘](店長)	それ以外	・新型コロナウイルスによる社会全体の閉塞感、不安感により、購買力の低下が著しい。
	×	一般小売店[生花](店員)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で卒業式が中止や縮小になっている。送別会をしなくなったため、送別の花もとても少ない。お彼岸の墓参りの花もやはり少ない。本当に一大事だと思っている(東京都)。
	×	一般小売店[茶](営業担当)	来客数の動き	・新型コロナウイルスによる影響で、売上は前年比26%減、来客数は36%減となっている。自粛により営業してよいのか悪いのか迷う。自粛要請のあった週末は土曜日のみ営業し、日曜日は休業した。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	一般小売店 [茶] (営業担当)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響もあるのが、注文が大変減っている。注文回数も数量も減り、まるで休業状態である(東京都)。
	×	百貨店(売場主任)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、店舗の閉鎖、来客数の減少等により、食料品に関してはおよそマイナス30%となっている。一部生鮮食品等は売れているが、全体的には過去に類を見ない厳しさである(東京都)。
	×	百貨店(売場主任)	来客数の動き	・3月は通常なら繁忙期だが、新型コロナウイルスの影響で店全体で10%を占める顧客の来店がなく、来店を控えられているため、売上は全体で30%減と大きく落ち込んでいる。東京都の週末の外出自粛要請により、一部の食品に買いための動き等が見えるが、全体をカバーするほどではない(東京都)。
	×	百貨店(総務担当)	お客様の様子	・郊外店舗のため、前月までは影響が少なかったが、3月に入り、新型コロナウイルスの影響の拡大から、来客数、売上共に厳しい状況が続いている。
	×	百貨店(広報担当)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、インバウンド客の来店が8割ほど減少している。さらに、日本人客も外出を控えるようになり、全体の来客数はかつてないほどの大きな下げ幅を見せている(東京都)。
	×	百貨店(広報担当)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で悪くなっている(東京都)。
	×	百貨店(営業担当)	販売量の動き	・3月2日からの小中学校一斉休校、その後の政府と都からの不要不急の外出を控える要請により、各種イベントや物産展などを自粛、営業時間を短縮していることにより、食品グロッサリーと生鮮3品を除き、売上が激減している。中国を始め海外からの訪日外国人の減少により、インバウンド売上も大きく減少している(東京都)。
	×	百貨店(営業担当)	それ以外	・新型コロナウイルス感染拡大の影響により、都内店舗の営業時間短縮や、外商顧客招待会企画を始めとする各種物産展や外国展等、食料品をメインとした動員企画催事の軒並み中止を受け、インバウンドを含む来客数が前年比で大幅に減少していることにより、業績は全カテゴリーで大変厳しい状況が続いている(東京都)。
	×	百貨店(営業担当)	お客様の様子	・入国制限の強化による訪日外国人来客数の大幅減に加え、人の多い場所を避けるという心理が働き、国内来客数も減少しており、売上が大きく落ち込んでいる(東京都)。
	×	百貨店(販売促進担当)	来客数の動き	・消費税増税による消費低迷が続くなか、新型コロナウイルスによりインバウンド消費が大幅に減少している。それに加え、感染拡大予防のための自粛要請を受けた集客催事の相次ぐ中止により来客数が大幅に減少し、国内消費が大きく落ち込んでいる(東京都)。
	×	百貨店(販売促進担当)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、来客数、売上が減少している状況下であり、さらに営業時間を短縮し、動員イベントを中止している(東京都)。
	×	百貨店(販売促進担当)	それ以外	・新型コロナウイルス感染の拡大に伴い、来客数の減少だけでなく、催事やイベントの変更を余儀なくされるなど、大きな影響が出ている。中旬には、自粛疲れか来客数に少し回復がみられたものの、その後都内の外出自粛要請、他県から都内への外出自粛要請といった措置もあり、月末には更に悪くなっている。
	×	百貨店(販売促進担当)	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた外出自粛の影響を受け、来客数が大幅に減少し、それに伴い、売上も大きく落ち込んでいる(東京都)。
	×	スーパー(総務担当)	それ以外	・外出自粛で当店の売上は倍増しているが、外出先で消費をする人が減っている。
	×	コンビニ(経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が出ている(東京都)。
	×	コンビニ(経営者)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で来客数が大幅に減少している。特に、終電後～始発までの深夜の来客数はほぼゼロになり、24時間営業の継続は困難な状況である。
	×	コンビニ(経営者)	来客数の動き	・ショッピングセンター内に出店しているが、新型コロナウイルスの影響で、土日が全く売れず、半分くらいになっている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	コンビニ（エリア担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で3月頭から人の動きが変わり、都心の店舗では販売量全体が大きく減っている（東京都）。
	×	コンビニ（商品開発担当）	お客様の様子	・大幅に来客数が減っている。特に週末の減りが大きい（東京都）。
	×	衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスによる外出自粛により、人出のない状態が続いている。
	×	衣料品専門店（経営者）	販売量の動き	・外出着等の婦人アウターが全く売れない。服飾雑貨のマスク関連のガーゼ類は、入れば即完売だが、入荷は非常に悪い。前年比20%ダウンである。
	×	衣料品専門店（店長）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響により、当社では、売上が前年比で4割激減している。主力事業で見ると、着物事業は、卒業式のはかまキャンセル等で前年比3割減、ドレス事業に至っては、謝恩会需要によるドレス売上が前年比6割減と、大幅に落ち込んでいる（東京都）。
	×	衣料品専門店（役員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で人出が極端に少ない。東日本大震災直後より悪い。
	×	家電量販店（店長）	来客数の動き	・全社的に来客数が1～2割ダウンしている。特にインバウンド店舗は9割と大きく減少している。外出自粛に伴いイベントや集客販促を4月以降にずらした影響と重なる。また、一部商品の在庫不足発生が売上に影響を及ぼしている（東京都）。
	×	家電量販店（店長）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で需要が自主規制となり、売上に大きく打撃を受けている。営業時間も時短となり、2時間ほど閉店が早くなったため、前年比売上を割り込んだ9掛けで着地となる。
	×	家電量販店（店長）	それ以外	・新型コロナウイルスのパンデミックと、公立学校休校などによるネガティブな流れによる心理的パニックによって、消費動向が乱れている。
	×	家電量販店（店長）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、来客数が減少し、商品供給が悪くなっているため、売上に影響してきている（東京都）。
	×	家電量販店（経営企画担当）	来客数の動き	・3月に入り、本来は新生活需要を期待できるのだが、新型コロナウイルスの影響を受けており、来客数の減少が顕著になっている。インバウンドはほぼ霧消となり、国内需要で何とか体裁を保っている。しかし、全てのカテゴリで前年割れでもない点が救いである。在宅勤務の需要が発生し、必要なパソコン関連機材、セキュリティ関連、ゲームの需要は旺盛となっている（東京都）。
	×	乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で悪くなっている。
	×	乗用車販売店（総務担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、客の来店キャンセルが発生し、売上が大きく減少している。
	×	その他専門店【貴金属】（統括）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、来客数、販売量共に前年比7割程度で推移している（東京都）。
	×	その他専門店【雑貨】（営業担当）	販売量の動き	・40～50代の比較的購買単価の高い層が激減しており、代わりに時間を持て余した10～20代の来店が増えているが、この層は購買単価が低い。また、買わずに写真だけ撮ってSNSなどでの発信やECサイトでの購入の下見を目的としていることが多いため、売上に繋がっていない（東京都）。
	×	その他小売【ショッピングセンター】（統括）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で悪くなっている（東京都）。
	×	その他小売【生鮮魚介卸売】（営業）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、売上がかなり落ちている（東京都）。
	×	その他小売【ショッピングセンター】（統括）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響が甚大である。
	×	高級レストラン（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で5名以上の予約は全てキャンセルである。予約数で4割、売上で6割落ちている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	高級レストラン (営業担当)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が、法人予約を中心とした宴会部門を直撃している。全店舗合計で売上が前年比約30%と大変厳しい状況である(東京都)。
	×	高級レストラン (仕入担当)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で宴会のキャンセルが相次ぎ、レストランの来客数も激減している(東京都)。
	×	一般レストラン (経営者)	来客数の動き	・前月からだが、景気は最低最悪である。ケータリング、パーティーは1件もなく、全てキャンセルである。今の状態ではやっていけなくなる。
	×	一般レストラン (経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で悲惨な状態である。予約は全部キャンセルになり、酒を飲む客もほとんどいない。全く駄目である。どうにかしてほしい。
	×	一般レストラン (経営者)	販売量の動き	・3か月前の12月1～24日までの前年比は、売上91.4%、来客数82.7%である。今月3月1～26日までの前年比は、売上56.7%、来客数54.6%である(東京都)。
	×	一般レストラン (経営者)	来客数の動き	・年末年始に次ぐ書き入れ時の3～4月の歓送迎会、法人の宴会予約もほとんど全てキャンセルになっている。現在4月までの見込みで700名近くがキャンセルとなり、今後も厳しい(東京都)。
	×	一般レストラン (経営者)	来客数の動き	・港にクルーズ船が入った時点から新型コロナウイルスの影響が出ており、首相の外出自粛要請が出てから、本来なら10名以上の大きな歓送迎会の時期であるが、夜の予約がほぼ全てキャンセルになっている。
	×	一般レストラン (経営者)	それ以外	・ランチを食べに来てくれる客は変わらずにいるが、夜の宴会、団体客がほとんどキャンセルになっているので、早く収束してほしい。来月も宴会の数が余り入っていないので深刻である(東京都)。
	×	一般レストラン (経営者)	販売量の動き	・当社の飲食業部門はベッドタウンに立地しているもので、今のところ売上減はみられないが、食品輸入卸部門は、卸先にホテル、レストラン、洋菓子関係が多く、都内で営業する取引先の売上が著しく減少し、輸入卸部門全体で売上が前年同時期の半以下になってしまっている。
	×	一般レストラン (スタッフ)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響がある。
	×	一般レストラン (統括)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響が顕著に表れている。様々な規制や報道により、客の行動は過去に例を見ない状況になっている。インバウンドのマイナス影響に加えて、一般客の自粛ムードもあり、非常に厳しい環境が続いている(東京都)。
	×	その他飲食[居酒屋](経営者)	それ以外	・新型コロナウイルス対策での自粛ムード、外出自粛要請があり、客が減っているが、家賃や税金は変わらず支払う必要がある。給付金の当てもなく、景気が良くなる気配があるはずがない(東京都)。
	×	観光型旅館(スタッフ)	来客数の動き	・宿泊施設、既存の予約もほぼ全てキャンセルになり、新規予約はない。最悪の状態である(東京都)。
	×	都市型ホテル (経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により、前年比で売上が僅か15%程度まで落ち込み、開店休業状態に陥っている。宿泊の稼働率も前年は95%あったが、今月に至っては25%程度と、70%も減少している。宴会、会議等もほとんどなくなり、レストラン関係も売上が激減し、全くひどい状況である。
	×	都市型ホテル (支配人)	それ以外	・新型コロナウイルス感染拡大防止措置による対応で、宿泊、宴会の大量キャンセルが発生している。
	×	都市型ホテル (スタッフ)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、2月中旬から宴会、婚礼、宿泊のキャンセルや延期依頼が相次いでいる。特に、宴会は自粛要請などにより3月の販売量が5%以下にまで落ち込み、壊滅状態である。宿泊の稼働率も30%前後まで落ち込み、料金を下げても予約が入らず、相当厳しい状況となっている。
	×	都市型ホテル (スタッフ)	それ以外	・新型コロナウイルスによる影響に尽きる。
	×	旅行代理店(経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、不要不急の用事が無い限り外出を延期、自粛するようと言われ、客が一向に来ないので、大変である。
	×	旅行代理店(従業員)	販売量の動き	・販売量が前年比30%以下に落ちている(東京都)。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	旅行代理店（従業員）	販売量の動き	・今月は団体旅行が全てキャンセルになり、売上がない。新型コロナウイルスの影響による自粛が続く限り、景気が上がることはない。
	×	旅行代理店（従業員）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、2～6月の受注案件のほぼ全てがキャンセルとなっている（東京都）。
	×	旅行代理店（従業員）	販売量の動き	・元々、東京オリンピックイヤーで、夏場の旅行は控えることが予想されるため景気は弱いとらんでおり、4～6月、9月以降で取り込む想定で動いていたが、新型コロナウイルスの影響により、直近の予約も入らなくなっている。僅かに先の予約が入っているものの、様子を見ながら取消料発生前にキャンセルする傾向にある。需要は低いながらもゼロではないので、早めの収束を願うばかりである（東京都）。
	×	旅行代理店（営業担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響により申込みが激減している。予約分のキャンセルを合わせたほとんどのツアーが既に中止となっている（東京都）。
	×	旅行代理店（販売促進担当）	お客様の様子	・今月は新型コロナウイルスの感染拡大により全ての仕事がなくなっている。修学旅行はもちろん、一般、MICE等の展示会イベントも同様である。旅行業については最悪の時期となっている（東京都）。
	×	旅行代理店（営業担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染症の影響で来客数が激減している。例年なら卒業旅行や春休みの家族旅行などで活気付いているのに、店は閑古鳥が鳴く有様である。当社では、海外旅行商品の販売を一時中止している。
	×	旅行代理店（総務担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響が大きく、旅行関係の予約が全て延期又は取消しとなっている。また、海外への業務渡航も中止又は延期が続いている。インド等のビザ発給停止の影響も大きい（東京都）。
	×	タクシー運転手	それ以外	・都内では、3月前半は新型コロナウイルスの感染者がさほど多くなかったせいか、駅から帰宅するタクシー利用者はいつもよりは減ったものの、回転は多少良かった。3月後半になって感染者急増のニュースが飛び交うと、急激に利用者が減り、空車がタクシープールに入りきれなくなった。駅以外で流しても客がないので、駅で順番を待って乗車してもらっているが、プールに入りきれない。景気は非常に悪い（東京都）。
	×	タクシー運転手	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で仕事が減っている。無線本数が減り、駅からの乗車、会社、自宅、病院間の送迎、全ての時間帯でタクシーの利用が少ない。
	×	タクシー運転手	来客数の動き	・以前と比べて売上が50～70%減っている（東京都）。
	×	タクシー運転手	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で夜の利用客がいなかったのが、夜どころか昼間の動きもなくなっている（東京都）。
	×	タクシー運転手	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、客の動きや来客数が明らかに減少している（東京都）。
	×	タクシー（経営者）	来客数の動き	・日に日に悪くなっている。昼間利用する病院通いの客も少なくなり、夜の繁華街からも人が消えたことに伴い、売上も半減している。
	×	タクシー（団体役員）	来客数の動き	・明らかに新型コロナウイルスの影響による旅客の減少がみられる。先行きが見えない状況で、リーマンショックの時より悪くなっていると感じる。
	×	通信会社（社員）	お客様の様子	・4～5月予定のイベントが全て中止になった（東京都）。
	×	通信会社（管理担当）	販売量の動き	・外出自粛等の異常事態であり、景気後退は言わずもがなである。
	×	通信会社（管理担当）	販売量の動き	・法人向けのソリューションシステムの販売は、年度末にある企業も多く大きく落ち込むことはないが、個人向けの携帯電話等の販売は、春の商戦期にもかかわらず、新型コロナウイルスの影響か、来客数が減少し、販売数量も落ち込んでいる（東京都）。
	×	ゴルフ場（従業員）	それ以外	・新型コロナウイルス感染拡大の影響に尽きる。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	ゴルフ場（経理担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響による法人関係のゴルフコンペのキャンセルは2月から継続しているが、2月には僅少だった個人客のキャンセルも多く散見されるようになってきている。地理的要因でインバウンド客がターゲットとなるビジネスモデルではないため、この点での影響は限定的である。当社においては、3月は気候が温暖だったこともあり、稼働率は70%程度であったが、同業他社においては、キャンセルが続き、固定費の回収に苦慮する状況も聞き及んでいる。
	×	パチンコ店（経営者）	来客数の動き	・前年12月から始まった新型コロナウイルスショック、豪華クルーズ船の乗客感染騒ぎに加え、感染拡大防止のために政府から小中高の休校要請や、スポーツ、文化的イベントの自粛要請が矢継ぎ早に出され、人々のマインドと人出が急激に落ち込んでいる。東京オリンピック開催延期もかなりのインパクトを持って影響している。
	×	競輪場（職員）	来客数の動き	・2月27日より発売業務が停止している。
	×	その他レジャー施設〔総合〕（広報担当）	来客数の動き	・開催を予定していた催事がほぼ全て中止や延期になったため、来場者が激減している。営業を休止している施設もある。営業している施設についても、外出する人が減っているため、来場者が減少している（東京都）。
	×	その他サービス〔フィットネスクラブ〕（マネージャー）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で悪くなっている（東京都）。
	×	住宅販売会社（経営者）	お客様の様子	・当社は不動産デベロッパー業と総合建設業だが、ここ4～5年住宅の売行きがかなり落ち込んでいるところに、新型コロナウイルスの影響もあり、気持ちが冷えてきて、余計に売行きが悪くなっている。建設業でも、このような状態では新規のプロジェクトを始める気持ちになれず、全く受注がない。一方、公共工事は、受注はあるが工事原価が高止まりしており、赤字となり誰も入札しないような案件もある。
	×	住宅販売会社（従業員）	来客数の動き	・住宅展示場や現場見学会への来場者が激減しており、受注見込が立てられなくなっている。
企業動向関連 (南関東)				
		出版・印刷・同関連産業（経営者）	受注量や販売量の動き	・年度末のため受注量がやや多い（東京都）。
		出版・印刷・同関連産業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・印鑑やゴム印、名刺印刷などの仕事をしている。店頭受けのほか、今は通信販売もしている。今月は会社の設立は少なく、2件しかない。1つは霊園で、亡くなる人が多いのか、もう1つは霊園が増えることによる霊園関係の新会社設立がもう1件である。通信販売では主に印鑑リフォームをしているが、通常10件前後のところ、今月は15件の注文が入っている（東京都）。
		その他サービス業〔ソフト開発〕（従業員）	受注量や販売量の動き	・情報処理業界は、新型コロナウイルスの影響を受けていない。
		プラスチック製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、中国向け輸出の化粧品容器の受注が激減したが、それを補う医療品容器の受注に勢いがあり、売上は変わらない。
		輸送業（総務担当）	取引先の様子	・繁忙期の物量が予想より増えない。
		不動産業（経営者）	競争相手の様子	・建て売り大手の営業が、近隣市の建て売り現場の資料持参で来店した。4棟現場、19棟現場の土地は130平米前後、建物100平米前後、2280万～4480万円だが、売行きが悪いので是非客付けをお願いしたいとのことである。前月、大手新聞各紙に市が財政非常事態で21年度の予算が組めないとの記事が掲載された影響が相当あるようである。当社も40年前に建て売りの客から、老人ホームに入居するため、近隣市の物件売却を依頼されているが反響が悪い（東京都）。
		その他サービス業〔廃棄物処理〕（経営者）	受注量や販売量の動き	・取引先もまだ新型コロナウイルスの影響は表面化しておらず、受注は変わらず推移している。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		食料品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・業種的に卒業式やイベントなどの受注が多い時期だが、キャンセルや数を減らされたりしている。必要最低限の物の買上はまだあるが、時期的に一番の繁忙期のため、大変である。
		出版・印刷・同関連産業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスのためと言いたくはないが、少なからず影響を受けている。営業に行っても客の車が全く動いていない。皆社内にいるような様子である。
		出版・印刷・同関連産業（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で仕事が減り、同業他社との競合が激しく、短納期が低価格を強いられている。
		その他製造業〔靴〕（経営者）	取引先の様子	・製造メーカーなので、今は注文が入った物の対応をしているが、これからは更に減ってくる。材料屋の情報によると、非常に悪いようである。
		輸送業（経営者）	受注量や販売量の動き	・荷主の業種によって濃淡があるが、減少著しいところが出てきている上、全般的に減少してきている。ただし、まだ業績悪化まではいっていない（東京都）。
		金融業（営業担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響により、先行きがまだ見えない。
		不動産業（総務担当）	取引先の様子	・ビル賃貸業を営んでいるが、新型コロナウイルスの影響でオフィスによっては、在宅勤務、交代勤務が増え、館内人口が減っており、飲食系テナントの売上が2割から、ひどいところは5割ほど落ち込み、悲鳴を上げている。特に、夜の客足はびたりと止まっている（東京都）。
		広告代理店（営業担当）	それ以外	・当社のクライアント先がエンターテインメントコンテンツ関連会社なので、新型コロナウイルスの影響が響いている（東京都）。
		社会保険労務士	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響があり、売上が落ちている事業所が多く見受けられる。特に、美容院、飲食業、ライブハウス等である（東京都）。
		その他サービス業〔警備〕（経営者）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で公営競技が中止となり、売上が減少している。
		その他サービス業〔情報サービス〕（従業員）	取引先の様子	・通常であれば年度末の駆け込み需要が発生する時期だが、その傾向が見えてきていない。中には発注延期になる案件もあり、景気は上向いていない。
	×	出版・印刷・同関連産業（所長）	それ以外	・イベント、催事等の全てが影響を受けて中止や延期となり、予定していた案件がほぼ停止しており、経験したことの無い状況となっている。
	×	出版・印刷・同関連産業（営業担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で、前月よりクライアントの委員会やセミナー及び講演会の中止が増え、配布予定の資料や要旨集の印刷もキャンセルになり、売上に影響している。年度末の売上が前年比2～3割ショートする予定で、4月以降の売上も前年比ダウンは必至であり、いつまで続くかも全く予想できない（東京都）。
	×	化学工業（総務担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響を心配してきたが、今のこの状況となり、身の回りのあらゆる場面で大きな影響が発生している。当社にとってはインバウンド需要の激減が響いている。
	×	金属製品製造業（経営者）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で、予定工事が延期になり、注文が止まってしまい、いつ始まるか分からない。
	×	金属製品製造業（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響により、他業界に問題が出始めている。
	×	一般機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・どの取引先でも3か月内示が落ちてしまっている。
	×	電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響でビジネスが萎縮している。人的交流も減ってきているため、必然的に商談が先送り、減少している（東京都）。
	×	精密機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・今月までは当社は持ちこたえたが、今月20日過ぎからの受注量が激減している。
	×	その他製造業〔化粧品〕（営業担当）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスショックの影響がある（東京都）。
	×	建設業（経営者）	取引先の様子	・家賃、テナント料の値下げ要求が入ってきている。
	×	建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・消費税増税と新型コロナウイルスの影響で全ての仕事が止まっている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・年度末までは仕事があったが、3月から受注がなくなっている。設備投資物件も中止が相次いでいる。
	×	建設業（従業員）	受注量や販売量の動き	・3か月前に比べると受注量が明らかに減っている。
	×	輸送業（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの感染拡大により、3月以降予定されていた会合は全て中止又は延期となり、ホテル、飲食店は開店休業状態である。街で見る人の数が明らかに少なく、活気が失われ、沈滞感が大変強い（東京都）。
	×	輸送業（経営者）	受注量や販売量の動き	・イベント関係の配送がキャンセルになり、今後も発注自体がない（東京都）。
	×	輸送業（経理担当）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響は多少あり、物量が減ってきている。関連会社の旅客自動車運送業は大きくありを受け、売上は前年を大きく下回りそうである。
	×	通信業（営業担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で商業施設、エンターテインメントに制限が出て、経済活動が停滞している。業務上ではまだ大きな影響は出ていないが、今後、製品の購入先が製造を休止すると、納期に影響が出る可能性がある。
	×	通信業（広報担当）	受注量や販売量の動き	・今年に入ってから前年同月割れが続いている（東京都）。
	×	金融業（統括）	取引先の様子	・経営者たちは新型コロナウイルスの影響を非常に心配している。現状では、先行きが全く見えない。
	×	金融業（支店長）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で、自粛ムードがある。宴会やパーティーが中止になり、飲食業、ホテルなどは売上が急激に減少し、資金繰りが悪化している。
	×	金融業（総務担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響がかなり出ている。特に外出をやめたり、外食等避けることで、飲食業や旅行業、中国から部品を輸入している業種は製品の生産ができず、売上の減少が続いている。ここにきて倒産件数も増加傾向にあり、収束がまだ見えない状況から、景気は悪くなる（東京都）。
	×	金融業（役員）	取引先の様子	・観光に係る業種は軒並み7割減の売上状況である。観光地では観光客の減少によりタクシー等の輸送サービス、商店街の売上減少が著しい。
	×	不動産業（従業員）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、国内外の旅行者、ビジネス客が激減しており、ホテル事業にとっては相当なダメージである。先行きが見えないので、更に悪化する（東京都）。
	×	広告代理店（従業員）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響でイベントが中止になり、売上が大幅に減少している。
	×	広告代理店（営業担当）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響により、イベント及び広告の申込み等の中止が多く、売上減となっている。
	×	税理士	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、店が壊滅状態である。夜、店がやっていない。マスクもせずに客が入っている店もあるが、営業しているどの店も本当に客が入らない。中小企業も営業できないので大きく落ち込み、どうなっていくのかわからないくらい悪いのではないかと感じている（東京都）。
	×	経営コンサルタント	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響が甚大である。
	×	税理士	取引先の様子	・予想もしなかった新型コロナウイルスの広がり、世界的に収束するまでの外出禁止などにより、景気の落ち込みは計り知れないほどである。一部の産業は景気が良くなるように思えるが、全体をけん引するとは到底思えない。戦争クラスの打撃を覚悟しなければならないだろう。
	×	経営コンサルタント	取引先の様子	・中小製造業では、中国経済悪化の影響から取引先注文が減少している。新型コロナウイルスの影響により、飲食店は大変な状況になっている。酒屋、酒造会社なども、会合がなくなり、最悪の販売状況である（東京都）。
	×	その他サービス業〔ディスプレイ〕（経営者）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスショックでほとんどの仕事がキャンセルになっている（東京都）。
	×	その他サービス業〔映像制作〕（経営者）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で撮影が予定されていたイベントも全て中止になっている。図書館が閉館されたため、図書館向けDVDの受注もゼロである（東京都）。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明	
	×	その他サービス業[ソフト開発](経営者)	競争相手の様子	・案件が減っている。要員確保の依頼より、仕事の受注依頼が増えてきている(東京都)。	
雇用 関連 (南関東)		-	-	-	
		人材派遣会社(営業担当)	採用者数の動き	・新型コロナウイルスの影響で採用活動そのものが減っている。また、在宅勤務の環境が整っていない就業場所への採用辞退もある(東京都)。	
		民間職業紹介機関(経営者)	求人数の動き	・新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、メーカーはしばらく生産調整に入るため、雇用調整を行うところがある(東京都)。	
		学校[大学](就職担当)	求人数の動き	・企業の採用意欲に対する新型コロナウイルス感染拡大の影響は、現在のところは余り感じないが、この先少なからず影響が出てくるものと思われる(東京都)。	
		人材派遣会社(社員)	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、特に製造業で減産になる企業が増えてきている。	
		人材派遣会社(社員)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で国全体で活動が鈍化している(東京都)。	
		人材派遣会社(社員)	求人数の動き	・3月の求人数が前年比70%程度まで落ち込んでいる(東京都)。	
		人材派遣会社(支店長)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響に伴い、新たな派遣依頼が明らかに減少傾向にある。当初予定していた増員の依頼も一旦保留若しくはキャンセルとなる企業が出てきている(東京都)。	
		人材派遣会社(営業担当)	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響により、周辺の人材派遣市場で求人数が減少しており、それに伴い成約数も減少している。そのため景気は悪化傾向にある。ただし、新規での派遣登録者は例年並みに増加している(東京都)。	
		求人情報製作会社(営業)	周辺企業の様子	・製造業派遣、販売業のアルバイト、パート求人の動きが鈍い。とはいえ、テイクアウト飲食業のニーズは顕著である(東京都)。	
		職業安定所(職員)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響により、求人者側が採用を差し控える状況になりつつある(東京都)。	
		民間職業紹介機関(経営者)	採用者数の動き	・3月から本格的な就職活動が始まっているが、新型コロナウイルスの影響で、企業はかなり慎重になっている。入社式や新人研修の中止などの対応に追われ、採用活動に本腰を入れられない状況である(東京都)。	
		×	人材派遣会社(社員)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響を非常に強く受けており、いろいろな企業でほとんど求人がない。海外市場も悪いようである(東京都)。
		×	人材派遣会社(社員)	それ以外	・政府、都の通達による一斉学校休校、往來の自粛要請等により、派遣先からスタッフの休業や時間短縮についての申入れが増加しており、先行きが見通せない状況となっている。会社都合による要請について、できる限り派遣料支払を要請しているが、急なキャンセルであっても支払ってくれない企業もあり、スタッフの人員費負担が重くのし掛かっている(東京都)。
		×	人材派遣会社(社員)	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響により、求人数が大幅に減少している。派遣事業ではマイナス30%、職業紹介事業ではマイナス50%強と大きな影響が出ている。新型コロナウイルスの収束のめども立たないことから、厳しい状況が続くことが予想される(東京都)。
	×	人材派遣会社(営業担当)	周辺企業の様子	・エンジニア派遣の業界で新型コロナウイルスの影響が始まっており、引き合いが減少してきている(東京都)。	
	×	求人情報誌制作会社(営業)	求人数の動き	・もともと下向きだった景気に加えて、新型コロナウイルスの影響が追い打ちを掛けている。先の見えない新型コロナウイルスの影響から求人を控える企業が増え、求人数も激減している。	
	×	求人情報誌制作会社(広報担当)	それ以外	・新型コロナウイルス流行の影響で、企業の新卒採用関連の仕事が激減している。合同企業説明会も開催見合わせが多く、売上が入ってこない(東京都)。	
	×	求人情報誌制作会社(所長)	それ以外	・新型コロナウイルスによる影響で仕事がなくなっている企業があつたり、仕事量が減っているという声を経営者から聞いている。	
	×	職業安定所(職員)	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響により悪くなっている。	

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	民間職業紹介機関（職員）	求人数の動き	・求人数や決定者数を見ても、これまで伸びが停滞気味になっていたが、新型コロナウイルスの影響により、先行き不安による求人や面接等の進捗が大きく滞っている（東京都）。

5. 甲信越（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明	
家計動向関連 (甲信越)		その他サービス [葬祭業]（経営者）	お客様の様子	・今月は葬儀依頼件数が過去最高である。また、墓じまい、永代供養墓の依頼、空き家の解体依頼もある。	
		-	-	-	
		家電量販店（店長）	販売量の動き	・世界的な新型コロナウイルス感染の影響で、景気が減速している。	
		乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・年度末ということもあり、一般整備や車検は、新型コロナウイルスの影響を余り受けず、目標を維持している。しかし、車両販売は、大きく悪影響を受けている。	
		一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・キャッシュレス決済は増えているものの、売上は変化がない。	
		通信会社（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスに加え東京オリンピックの延期、不況への不安等により、他社の安いコースに乗り換える客が増えてきており、厳しい。	
		通信会社（社員）	お客様の様子	・端末の入荷量減少の影響はあるものの、総じて動きに変化はない。在宅率が高くなっているため、専門チャンネルの視聴に関する問合せは増えている。	
		商店街（代表者）	販売量の動き	・3月20日を過ぎると高校入試の発表があり、新入学の制服採寸の最中だが、前年までは2枚くらい買う人が半分以上いたが、今年は1枚にしておくという感じの人がたまにいる。売上もそれに準じて、かなり下がっている。	
		一般小売店 [家電]（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響もあり、人も品物も動かない。需要は食料品や日用品の消耗品に向いており、家電製品への購買意欲は一層減っている。偏った商材への動きは、全体的に厳しい状況である。	
		一般小売店 [家電]（経営者）	販売量の動き	・例年なら3月はイベント等、催物が開催され良いのだが、今年は新型コロナウイルスの影響で、イベントも開かれず、客の動きが悪いので、余り良くない。	
		スーパー（経営者）	来客数の動き	・「巣籠り消費」で足元の来客数、客単価共に好調であるが、景気全体としてはやや悪い。	
		スーパー（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、「巣籠り消費」によりスーパー業界は改善されているが、社会全体としては悪化している。	
		コンビニ（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、やや悪くなっている。	
		コンビニ（店長）	お客様の様子	・常連客の顔ぶれと大分違う家族連れが来店しており、いつもの客が若干減っている。当店は消え物中心なので、売上全体も若干下がる程度で保っており、厳しいことは厳しいが、報道されているほどには下がっていない。	
		乗用車販売店（経営者）	お客様の様子	・前年10月以降、車両販売が低迷しており、2～3月の需要期での回復を期待していたが、回復の兆しが見えない上に、来客数も激減している。	
		自動車備品販売店（従業員）	単価の動き	・新型コロナウイルスの影響もあるなかで、来客数はそこまで落ち込んでいない。ただし、客単価は1割ほど落ち込んでおり、売上が伸びない。	
		設計事務所（経営者）	来客数の動き	・例年なら年度末の忙しい時期だが、特に、官庁物件が少なく、仕事量は減っている。	
		住宅販売会社（経営者）	お客様の様子	・不要不急の外出自粛要請等から、別荘見学者数も減少している。	
		×	商店街（代表者）	販売量の動き	・本来なら年度替わりの時期で売上も上向くが、外出規制もあって来店客がほとんどない。必需品であっても、よほどのことがない限り、来店する客が少ない。
		×	商店街（代表者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響による観光客激減で、創業以来最悪の売上である。駅前商店街に立地しているホテル、大手チェーンの居酒屋でも歓送迎会等、ほぼキャンセルとなっており、夜の人通りが消えている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	百貨店（売場担当）	お客様の様子	・今現在、新型コロナウイルスの影響が非常に大きく、来客数の減少が顕著に表れている。また、当地に2店舗ある百貨店のうち1店舗が3月下旬に閉店し、閉店セールへ客が集中したこともあり、当店の来客数はかなり減っている。
	×	百貨店（店長）	来客数の動き	・ここまで来れば消費税増税の影響もなくなるだろうと思っていたが、新型コロナウイルスの影響は今までにない経験である。売上が30～40%落ちている。
	×	スーパー（経営者）	競争相手の様子	・同業の飲食店や酒屋は3月はとても暇だと言っている。当店もイベントや総会等のキャンセルで、ざっくり80万円ほどあるべき売上が消えている。幸運にも、売上は前年比3%増、来客数は8%減である。買いだめと12月末から病院への野菜等の納品が1日1～2万円、その他の病院に毎日昼食15食、夕食7食を納めており、単価が410円、1日9020円なので、前年を超える売上となっている。来客数は、高校生が登校不可ということで、1日30人ほど減っている。早く新型コロナウイルス騒ぎが、落ち着いてほしい。
	×	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、来客数がかかり減ったため、売上減につながっていることが多い。
	×	コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により、来客数が1割減っている。売れる商材、購入客層の変化等、ある程度の対応はできているが、来客数の減少、消費の冷え込みはこちらではコントロールできない。本質的な改善は困難である。
	×	衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、客足がゼロ、電話も鳴らない日が続いている。
	×	衣料品専門店（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で人通りが全くないので、買物客も全く来ない。
	×	乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・消費税増税後の反動減や暖冬少雪といったこれまでの要因に加え、新型コロナウイルスの影響で、新車販売台数が落ち込んでいる。
	×	その他専門店 〔貴金属〕（営業）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響によるイベントの中止や、外出自粛による来客減、また、観光業ストップによるツアーの停止で、悪くなっている。
	×	高級レストラン（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予約のキャンセル、新規予約の減少等で、著しく売上が低下している。
	×	スナック（経営者）	来客数の動き	・例年の半分も売上がなく、このままこの状態が半年続くようなら確実に潰れる。早めに緊急融資の相談に行こうと思っている。
	×	スナック（経営者）	お客様の様子	・客の様子と回答したが、単価の動きや来客数、販売量の動き、競争相手の様子等、全てである。いずれにしても景気は非常に悪い。
	×	観光型旅館（経営者）	販売量の動き	・当館は元々海外からの客が少ないので2月はそれほど売上が落ちなかったが、2月末に学校休業や集会自粛などが発表され、3月以降の予約がほぼ全滅となってしまっている。短期間で状況が一変したが、セーフティネット等は前月の売上状況で判断されるため、今回のように急変した場合、雇用維持などに使える制度がほとんどなく、多くの労働力を抱えているサービス業は、大変危機的状況に陥っている。
	×	都市型ホテル（支配人）	来客数の動き	・宿泊は予約よりもキャンセルが上回る状況で、稼働率も60%減少している。
	×	都市型ホテル（スタッフ）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響のなかで、政府の自粛要請以降は過去にないほどの落ち込み状況である。元々の予約はほぼ全部に近い件数がキャンセルとなり、フリー客も全く見込めない。
	×	都市型ホテル（スタッフ）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響により、一般宴会の自粛で、予約がほぼキャンセルとなっている。前年同時期と比べて売上が8割減である。
	×	旅行代理店（副支店長）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、客の動きが止まっている。また、国内、海外旅行を問わず、取消しが多く発生しており、前年比9割減と非常に厳しい。今後の受注も旅行申込み等がなく、営業にも行けない状況である。
	×	タクシー運転手	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、前年比75%となっている。この先が分からない。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	観光名所（職員）	それ以外	・雪不足による不況に次ぐ、新型コロナウイルスの影響で地元も大打撃を被っている。周辺の観光施設や宿泊施設の多くは休業を強いられている。観光事業にとって危機的状態である。
	×	遊園地（職員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響を受け、3月1～8日まで休園、アトラクション施設の運休を行った。営業再開後も感染拡大が進み、深刻な状況となったことから、3か月前や前年と比較しても、来客数は大きく減少している。
	×	ゴルフ場（経営者）	来客数の動き	・インバウンド客の来場が元々ないので、来場者数は影響を受けていないが、年配の来場客の会話からは新型コロナウイルスに対する不安感が非常に感じられる。
	×	ゴルフ場（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルス関連で、企業、団体の宴会やゴルフコンペのキャンセルが出始めている。
	×	その他レジャー施設 [ボウリング場]（経営者）	来客数の動き	・企業等の団体予約は全てキャンセルになり、また、通常は入るであろう予約も入っておらず、状況は非常に厳しい。イベントの自粛、学校の臨時休校など、来客数が増えるとは考え難い。
	×	その他サービス [貸切バス]（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスが終息しない限り、駄目である。
企業 動向 関連 (甲信越)	-	-	-	-
	-	-	-	-
	*	*	*	*
		食料品製造業（総務担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの流行に伴い、周囲のひっ迫感が増している。まだ仕事は回している状況だが、原材料供給等に不安があることは否めない。
		電気機械器具製造業（経営者）	取引先の様子	・取引先から引き上げの話もあり、全体的に流通が悪くなっている印象を受ける。
		建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・受注の勢いが弱くなり、新型コロナウイルスの影響で、中国からの設備商材の部品が来ないため、工事完成の見込みが立たない。工事によっては受注を見合わせる物件も出てきている。
	×	食料品製造業（製造担当）	取引先の様子	・飲食店からの注文が週末だけになり、ホテルや旅館の宿泊もまばらである。観光客の立ち寄り店も全てキャンセル状態で、非常に悪い状況になっている。
	×	食料品製造業（営業統括）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスによる外出自粛要請等の影響で、来場者数、売上共に、大幅に落ち込んでいる。
	×	出版・印刷・同関連産業（営業担当）	取引先の様子	・温泉地の来客数が3～4割低下しており、大変困っている。
	×	窯業・土石製品製造業（経営者）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で、主要販売店の来客数が激減している。それに伴う生産調整で受注もゼロに等しい状態である。
	×	その他製造業 [宝石・貴金属]（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルス対策で海外や国内の大規模展示会は全て中止か延期となっている。前年度は展示会売上が3月の売上のかなりの部分を占めていたため、大きな痛手である。展示会に合わせて作り込んだ商材で在庫が膨れている。宝飾店への来客数もデパート、路面店共に、日々落ちて、最終的には前年比50%以上の減少である。卸売は展示会の中止と販売不振から、注文品以外の仕入はない。
	×	金融業（調査担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの感染拡大による悪影響が幅広い業種へ拡大している。観光産業等のサービス業を中心に、2けたを超える大幅な売上の減少となっている。
	×	金融業（経営企画担当）	取引先の様子	・インバウンド観光業等は新型コロナウイルスの影響を大きく受けている。また、イベント自粛等もあり、人や物が動かない状況となっている。
×	新聞販売店 [広告]（総務担当）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスによるイベント等、催物の中止により、折込広告の受付が減少している。今後もいつ終息するのか分からない状況で、回復機運もない。	
雇用 関連	-	-	-	-
	-	-	-	-
	*	*	*	*

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
(中信越)		求人情報誌製作会社(経営者)	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、イベント等の自粛で、飲食業や広告業を始め、旅館等の宿泊施設、観光業界など、多業種にわたって売上が減少し、影響が出ている。そうしたなかで、将来への不安から求人募集は様子見の企業が増えている。
		民間職業紹介機関(経営者)	求人数の動き	・製造業では、受注減がはっきりと目立ち始めている。
	x	人材派遣会社(営業担当)	雇用形態の様子	・新型コロナウイルスの影響なのか、求人数が激減している。収入が途絶えてしまうという方の話も聞いている。元々、正社員枠が少ないなかでの求職活動であり、より一層苦労がありそうである。
	x	職業安定所(職員)	周辺企業の様子	・特に、ホテル、飲食、観光業界の売上が激減しており、助成金若しくは休業等の相談が非常に増えてきている。
	x	職業安定所(職員)	求人数の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大防止等によって、雇用情勢が非常に悪くなっている。求人数も非常に減っており、今後、在職者への人員整理や採用者数も減つてくるとみている。
	x	職業安定所(職員)	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響が、広範囲の業種で始めている。宿泊業やサービス業は元より、製造業にも材料の供給面などで影響が出てきている。イベント自粛で、関連する商材を扱う業者等にも波及している。

6. 東海(地域別調査機関:三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社)

(- : 回答が存在しない、* : 主だった回答等が存在しない)

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (東海)		スーパー(総務担当)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響により、濃厚接触を回避するため、百貨店利用者がスーパーに流れ、紙類、酒類、休校による子供の昼食の冷凍食品やインスタント食品のまとめ買いで売上点数が増加した。
		乗用車販売店(従業員)	お客様の様子	・新型コロナウイルスに関係なく動きは良い。例年の3月と比べても良くも悪くもない。外出自粛により車を探そうという気持ちになったためか、購買意欲が落ちていない。
		スーパー(店長)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、来客数は大きく増えている。買いだめ需要も大きい。
		スーパー(販売担当)	販売量の動き	・新型コロナウイルスによるまとめ買いで売上が増加した。
		スーパー(商品開発担当)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響から、ラーメン、米飯やパスタなど保存が利く食料品を中心に売上が上がり、前年比105%に伸長している。
		スーパー(販売担当)	販売量の動き	・遊びに出ることを自粛しているため、日曜日の来客数が増えている。内食の増加で高額レトルト食品が、子供の在宅で冷凍食品やパスタ等が売れている。
		コンビニ(店員)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で急に学校が休みとなり、昼食に手軽なおにぎりやサンドイッチがよく売れている。また、外食を控えて家飲みをする人が増えたため、アルコールや酒のつまみもよく売れている。
		その他専門店[書籍](店員)	来客数の動き	・今月は新型コロナウイルスの影響で学校が休みになり、前半はドリルや知育系商品、文具ではノートやパズル等、自宅で長い時間を過ごすための商品が好調で、1~2割売上がアップした。しかし、3連休明けから落ち着き始め、後半は前年を下回り、全体としては1割ほどアップした。
		通信会社(サービス担当)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、在宅ワークをするためなど光回線の新規申込みが増えている。
		通信会社(営業担当)	販売量の動き	・在宅勤務の増加や今後の業務体系の見直しにより、VPNを利用した通信関連が増加傾向にある。
		商店街(代表者)	お客様の様子	・取引先や働いている人からいろいろな状況を聞いているが、大変深刻な状態である。ホテル関係は稼働率が10%程度である。宴会も婚礼以外は全てキャンセルになっている。
		商店街(代表者)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で日用品等を売る特定の店舗には客が殺到しているようだが、不急の物を取り扱う店は閑散としている。
		一般小売店[書店](営業担当)	販売量の動き	・年度未用の受注は変わらず続いている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		スーパー（ブ ロック長）	販売量の動き	・3月からの学校の休校が決定して以来、スーパーマーケットでは需要が伸び、売上の増加が継続している。人混みへの外出、宴会・外食の自粛や在宅率の上昇による内食需要の伸びが要因である。
		スーパー（販売 担当）	お客様の様子	・現在、マスクやトイレトペーパーの品不足が続いており、必要な物の購入はあるが、高額な化粧品などには消費税増税以降の足踏みが続いている。
		家電量販店（店 員）	販売量の動き	・外出を皆が控えているので店内に客は余りいないものの、引越しや故障による買換えで成約率が高く、売上は意外と変わっていない。
		乗用車販売店 （経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響のため外出を控えているが、車の整備での来店はある。
		乗用車販売店 （従業員）	販売量の動き	・少し悪い状態が継続している。もう少し新型コロナウイルスの影響で悪くなると見込んでいたが、今はまだそこまで悪くはない。
		一般レストラン （経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で売上が悪いと感じたが、持ち帰りが多くなった。また、イトインに若年層の客がいつもより多い。売上は少し増加した。
		ゴルフ場（支配 人）	来客数の動き	・今月の来客数は前年並みで悪くない。3か月前と比べても順調に推移している。しかし、コンペのパーティーや食事会の予約は、新型コロナウイルスの影響で減少している。
		美顔美容室（経 営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響はほとんどないが、2～3人の客から孫の学校が休みになったため面倒をみることになり来店できないと言われた。
		設計事務所（経 営者）	来客数の動き	・今月が変わらない状況なのは、案件が4件たまたま重なっただけである。
		住宅販売会社 （従業員）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響が大きく出ると見込んでいたが、受注量の落ち込みはみられない。
		その他住宅〔不 動産賃貸及び 売買〕（営業）	単価の動き	・新型コロナウイルスの影響もあり、繁忙期でもかなり落ち込むと見込んでいたが、例年並みの売上を維持できた。
		一般小売店〔生 花〕（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で卒業式の花や生け花教室などもキャンセルが多く、販売量は確実に10～20%落ちている。お彼岸の花も売行きは低調だった。
		スーパー（店 員）	お客様の様子	・世間の外出自粛ムードの影響が出ている。学校の臨時休校により自宅で食事をするための買い出しがあり、食料品は売れているが、飲食店関連の食材購入はかなり減っている。
		衣料品専門店 （売場担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響が出始めている。特に外商については、法人客には余り変化はないが、個人客は商談そのものを控える傾向にあり、それが売上の減少につながっている。
		乗用車販売店 （営業担当）	お客様の様子	・客との会話の中で、新型コロナウイルスによる今後の景気の悪化を心配する声をよく聞く。先行きを考えると買換えを延期しようかとの声が出てきている。
		乗用車販売店 （経営者）	お客様の様子	・地域的にはまだ影響は少ない方だとみられるが、新型コロナウイルスにより人の動きが鈍化してきたのは分かる。
		乗用車販売店 （従業員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響か、来客数は前年比で7割ほどに減っている。3月までの車検期限の延長もあり、工場への在庫も例年に比べ1割ほど減っている。新型車の影響で販売台数は持ちこたえているが、想定外の低い数字になっている。
		その他小売 〔ショッピング センター〕（経 理担当）	販売量の動き	・売上高は前年比プラス3.7%、来客数は前年比プラス0.7%であるが、新型コロナウイルスが影響する前の数値であり、かつ、うるう年で営業日が1日多いことが、数字上はプラスの要因である。
		一般レストラン （従業員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数が明らかに減っている。
		都市型ホテル （経営者）	来客数の動き	・宿泊予約のタイムラグが大きくなった。
		タクシー運転手	来客数の動き	・繁華街の来客数が減っている。飲食店の経営者からも良い話を聞かない。暇だという声ばかりで良くなってきたという声は聞かない。
		パチンコ店（経 営者）	販売量の動き	・来客数や単価の動きがやや悪くなっている。
		美容室（経営 者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響である。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		その他サービス [介護サービス] (職員)	販売量の動き	・気候が良くなってきているが、新型コロナウイルスの影響で季節商材の動きが例年に比べ良くない。
		その他住宅[住宅管理] (経営者)	販売量の動き	・この時期は転居入居が多く毎年リフォームで忙しくなるが、前年比68%にとどまり、暇であった。
	×	商店街(代表者)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、売上が空港に至っては前年比30%、駅関係は55%、全体的には50%程度に落ち込んでいる。
	×	商店街(代表者)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響が猛威を振っている。商店街の来客数は激減である。卒業・入学の祝い菓子のキャンセルで直営店の売上が激減している。飛行機や新幹線の減便でステーション系売店でも売上が激減し、3月は前年同月比で60%の減少である。
	×	商店街(代表者)	来客数の動き	・とにかく来客数が少ない。新型コロナウイルスの関係でのイベント縮小が響いている。
	×	商店街(代表者)	それ以外	・商談納品をしたくても商品がない場合が多い。
	×	商店街(代表者)	お客様の様子	・売上が3割程度に減っている。7割減である。
	×	一般小売店[高級精肉] (常勤監査役)	販売量の動き	・東京オリンピック延期とその原因である新型コロナウイルスの見通しが立たず、不安感が増大している。心理的に沈滞している。
	×	一般小売店[土産] (経営者)	来客数の動き	・2月27日の政府発表を境に観光客は姿を消した。かつて経験のない落ち込みである。来客数は半分はおろか3分の1程度に落ち込んだ。日本沈没、世界沈没以外のコメントは思い浮かばない。
	×	一般小売店[酒類] (経営者)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で飲食店は開店休業状態である。予約が入れば営業、それ以外は休業という店もある。店のビルのオーナーは3月の賃貸料を下げることも出てきている。3月は1週間休業した店もある。仕入先の問屋では配送車を減車するところもあり、週3回ほどに減車する問屋も出てきた。
	×	一般小売店[薬局] (経営者)	来客数の動き	・例年は来客数、売上共に歳末に次いで多い月にもかかわらず、来客数が少ない。特に週末の人出がない。
	×	一般小売店[贈答品] (経営者)	お客様の様子	・3月は決算期ということで企業が金を使う時期であるが、新型コロナウイルスの影響で法人関係は急激に売上がストップし、キャンセルも多くなった。個人客もがく然とするほど金を使わなくなった。生活必需品には金を使うが贈答品関係は使わず、3月は急激に売上が減った。客の行動も消極的になっている。
	×	一般小売店[文房具] (店員)	来客数の動き	・インバウンド需要の急激な落ち込みで来客数が大変少ない。
	×	百貨店(売場主任)	お客様の様子	・来客数はあるが年配の客が少ない。中学生や高校生は行楽地に行けず友人と買物に来る客が多い。靴はみるだけでネットで買うのか、試着のみの客が多く売上は大変厳しい。
	×	百貨店(総務担当)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの売上への影響は、若年層は小さいが年齢が高くなるにつれて大きい。例年3月にある大型物産展催事の中止や、外出自粛が消費の縮小につながっているような状況であり、売上はリーマンショックを超える下げ幅となり非常に厳しい。
	×	百貨店(経理担当)	販売量の動き	・売上は軒並み悪く、特に宴会向け需要が悪い。
	×	百貨店(経理担当)	販売量の動き	・新型コロナウイルス感染症の全世界的な拡大によって需要が激減し、売上も激減した状態にある。
	×	百貨店(販売促進担当)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響による。
	×	百貨店(販売担当)	来客数の動き	・新生活の最需要期での自粛により来客数減が大きく、非常に厳しい状態である。
	×	百貨店(売場担当)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数が減っている。各種イベント等の中止、不要不急の外出を控えている影響が大きい。
	×	百貨店(業績管理担当)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により来客数が激減している。シニア層が中心客層のため、ミセス衣料品の来客数減や化粧品のカウンセリング販売の自粛により苦戦している。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	百貨店（販売担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数は激減しており、周辺の人出も明らかに少ない。中でもテナントビルの優待で高額品の動きは多少ある。しかし、全体的に売行きは良くない。
	×	百貨店（計画担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で特にターミナル駅周辺に近づきたくない人が多く、尋常ではない来客数になっている。また、今まで売上増をけん引していたインバウンド客も皆無となり、ダブルパンチになっている。
	×	スーパー（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスが終息しない限り無理である。
	×	スーパー（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響が大きく、飲食店は客が来ずキャンセルが多い。中小の小売店は平日の来客数が少ない。
	×	スーパー（営業企画）	それ以外	・新型コロナウイルスの感染拡大に伴う内食需要により、買上点数、客単価共に前年を上回っているが、本質的な景気状況によるものではない。消費者心理としては、先行きの不安から消極的な消費になっていると見受けられる。
	×	スーパー（支店長）	お客様の様子	・新型コロナウイルス対策により店舗は閉鎖中のため、当然売上も立たず見通しも厳しいとしかいえない。この先も、とにかく心配である。
	×	コンビニ（企画担当）	来客数の動き	・今回の政府の対応は当然とはいえ、外出や集会の自粛、学校休校は影響が大きい。
	×	コンビニ（企画担当）	販売量の動き	・3月以降急激に売上が悪化しており、前年比70%近くに落ち込んでいる。また、インバウンドの影響を受けている店舗は、前年比30%台まで悪化している。
	×	コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数が大幅に落ち込んでいる店が多く、特にホテル等が近い店は落ち込みが大きい。単価は上がっているがそれ以上に来客数が減少しているため、かなり厳しい状態になっている。
	×	コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、駅周辺店舗、観光地周辺店舗やオフィス街店舗などでは20～30%来客数が減っている。
	×	コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、来客数の前年比は、前月と比較してマイナス6%、売上はマイナス4%の状況である。特に大きな影響があった商品群は、米飯がマイナス9.5%、ファーストフードがマイナス8%であるが、ちゅう房内の米飯は前月並みの前年比を維持できた。
	×	コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により、来客数が今までにない落ち込みをしている。
	×	コンビニ（店長）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で売上が前年比21%減、来客数3割減の状態である。新型コロナウイルスが続く限り売上増加は見込めないため悪い状況が続く。
	×	コンビニ（本部管理担当）	来客数の動き	・売上は前年比で92%である。世間ではコンビニは新型コロナウイルスの影響で売上好調と報道されているが、一部店舗に限ったことであり、来客数は激減しているのが実状である。コンビニ全体で検証した場合、特需による販売増よりも来客数の落ち込みの方がダメージとなり、先行きは苦しい。
	×	コンビニ（商品企画担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で鉄道輸送が大きく前年割れしており、それに比例して売上、来客数も大幅に減っていて、かなり厳しい状況である。
	×	衣料品専門店（経営者）	それ以外	・商店街に人が歩いていない。ドラッグストアはマスクを買い求める人の行列が毎日続いているが、昼間は人が少ない。この時期はフォーマル関連の引き合いが例年ならあるが、そもそも来客数がゼロである。この状態が3か月続いたら廃業するという同業者の話が現実味を帯びてきた。
	×	衣料品専門店（販売企画担当）	来客数の動き	・客が来ないので、何ともならない。
	×	家電量販店（店員）	来客数の動き	・明らかに新型コロナウイルスの影響が大きく、小売業には大きな痛手となる。生活必需品で、無いと困る物については購入を控える動きはないが、新たな商品を購入する流れにはなっていない。12月までは来客数が前年並みをキープしていたが、2月以降は前年の85%を割るようになってきている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	家電量販店（フランチャイズ経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で外出自粛が叫ばれるなか、3月に入ってからは来客数、客単価共に8割程度で推移している。これから本格的な感染拡大期に入ると、更に悪くなるとしか考えられない。
	×	乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・新規の来店客がなくなった。購買需要が起きる状況ではない。事故や不具合などの代替以外の客は少ない。サービス収益頼みとなり、厳しい状況が続いている。
	×	乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの関係で、新車の販売が前年から3割近く落ち込んでおり、現状では回復する見込みがない。
	×	乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・新型コロナウイルス感染の懸念から、客への訪問活動ができない。年度末決算期だが、客に不快感を与えないよう活動に注意している。地域内でも感染者発生のお知らせがあり、来店への勧誘もできず、見通しが立たない。
	×	乗用車販売店（営業担当）	それ以外	・例年であれば繁忙期であるが、新型コロナウイルスの影響は多方面に出ている。今のところ来客数は徐々に減り始めている程度である。
	×	住関連専門店（営業担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で客の仕事が延びたりキャンセルになっており、しばらく先まで見通しが立たないため悪くなっている。
	×	その他専門店〔雑貨〕（店員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により急激に来客数が減少している。
	×	その他専門店〔貴金属〕（営業担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響が大きい。例年2月は売上の厳しい月と警戒はしていたが、それ以上に厳しい。来客数が圧倒的に少なく、外出を控える動きが強いようである。訪問販売に切り替えても客の購買意欲が減退している。
	×	高級レストラン（経営企画）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で2月中旬より宴会のキャンセルが多く発生している。3月に入り政府からの要請によりキャンセルに拍車がかかった。インバウンドはほぼ皆無となり、特に都心部の営業への影響は大である。
	×	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数が減少している。
	×	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・消費税引上げ後の低迷から新型コロナウイルスの問題もあり、先行きが全くみえない状態である。
	×	一般レストラン（従業員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、団体客はほぼキャンセルとなった。
	×	その他飲食〔仕出し〕（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスショックの一言である。
	×	その他飲食〔ワイン輸入〕（経営企画担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が甚大である。納品先である飲食店の中には、売上が70～80%減となることもある。全体で30%程度売上が減っている。
	×	観光型ホテル（経営者）	来客数の動き	・学校が休みになったり、不要不急の外出を控えるようになって急速にキャンセルが出ており、団体客はほとんどがキャンセルになり大変悪い状況になっている。新型コロナウイルスの終息、若しくは減少傾向がみられない限りこの傾向が続く。誰にも予測できないことが起こっているため静観して様子をみながら、社員の健康に注意することしかできない。
	×	観光型ホテル（支配人）	来客数の動き	・全社合計での減収は前年比70%ダウンとなっている。それだけではなく4月も一般宴会、宿泊宴会共にキャンセルが断続的に入ってきており、現時点で前年の2割ほどしか受注できていない。ゴールデンウィーク中の催事を含め、この先どうなるのか気が気でない有様となっている。
	×	都市型ホテル（従業員）	来客数の動き	・研修会の予約やイベントの中止でキャンセルがたくさん出た。
	×	都市型ホテル（営業担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響を受けている。宴会場はマイナス90%、宿泊稼働率はマイナス50%、レストランは来客数が大幅減など全ての部門で大幅に減収となっている。社内ヘルプも行くところがないため、時短勤務をしてワークシェアをしながら休みを取らせている状況である。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	都市型ホテル (総支配人)	販売量の動き	・2月末以降、新型コロナウイルスの影響で宴会、宿泊共にほぼ全てキャンセルとなった。レストランはディナータイムはほぼ客がない状況である。
	×	旅行代理店(経営者)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で90%売上が落ちている。
	×	旅行代理店(経営者)	それ以外	・1月下旬から顕在化してきた新型コロナウイルスのまん延で、日に日に客足が遠のき、空港では中国人団体客の旅行中止によって旧正月商戦は不振、空港店舗の2月の売上は激減し、いよいよ3月末には国際線就航便がゼロを記録して、物販、飲食共に営業時間短縮や休業で対応しているが、いつまで続くのか予想できない。
	×	旅行代理店(経営者)	販売量の動き	・全世界での危険情報のレベル引上げに伴い、海外旅行は全く機能せず、国内も日に日に感染者が増えるので、国内旅行もできない。全世界で3か月が勝負だとみられるので、国内だけでも安心して暮らせる補償がないと、旅行は二の次となり予測不能となる。
	×	旅行代理店(営業担当)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響を直接的に受けている。2月中旬からキャンセルの連絡が相次ぎ、1か月間で3～4月出発の団体旅行の約95%がキャンセルとなった。
	×	旅行代理店(営業担当)	それ以外	・新型コロナウイルスによる旅行の取消し、延期案件は過去最悪レベルである。今月の取扱件数、取扱額とも前年同月比10%程度である。9割近くの取扱がなくなり打つ手がない。2～6月の旅行取消し金額も1億円を超え、さらに、4月に入ると6～7月に決まっている旅行も中止になる見込みである。
	×	タクシー運転手	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で人が外に出ず、仕事がない。
	×	タクシー運転手	お客様の様子	・3月は落ち込み方がひどい。大きなホテルのイベントも中止され、土日に多い結婚式や法事もキャンセルが多く仕事が少なくなっている。毎年3月は送別会や卒業式等の人の集まりが多く売上が良いはずだが今年は全くない。夜の繁華街は連日空車の行列ができています。
	×	通信会社(企画担当)	販売量の動き	・新規契約数は伸びているものの、解約件数は過去最悪の件数を更新しそうな勢いである。
	×	通信会社(営業担当)	販売量の動き	・例年、業界の繁忙期であるが、新型コロナウイルスの影響で来客数も少なく、販売数も伸びていない。
	×	通信会社(営業担当)	お客様の様子	・年度末に設備更改する予定の客からキャンセルが入ったり、設備投資よりも月額費用を抑える提案を希望される。
	×	テーマパーク(職員)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの関係で大幅に減少している。
	×	テーマパーク(職員)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響がある。
	×	テーマパーク職員(総務担当)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響は計り知れない。
	×	観光名所(案内係)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で外出を控えており、繁華街、街中は人出が少ない。タクシーも客待ちで行列駐車になっている。
	×	理美容室(経営者)	来客数の動き	・皆が余り外を出歩かないのか、客が来ない。
	×	美容室(経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響でイベント事がなくなり、かなり来客数が減少している。
	×	美容室(経営者)	それ以外	・世間で騒がれている新型コロナウイルスの影響で、客が外出を自粛しており、自分自身も体調を崩してしまったため暇になっている。
	×	理容室(経営者)	お客様の様子	・相変わらず安い店に客が流れる。
	×	住宅販売会社(経営者)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で広告を出しても客の動きがない。無駄な動きをしているようだ。
	×	住宅販売会社(従業員)	来客数の動き	・完全に新型コロナウイルスの影響である。仕事にならない。
	×	住宅販売会社(従業員)	競争相手の様子	・新型コロナウイルスの影響で意欲が損なわれているときに、住宅への投資をする人は皆無のようである。
企業動向		- *	- *	- *

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
関連 (東海)		化学工業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・容器販売においては、新型コロナウイルスの影響は今のところ良くも悪くもない。客先で在庫積み増し等の需要で注文が増えている案件もあれば、輸出ストップでキャンセルになる案件もある。
		金属製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・販売量はほぼ横ばいの状態である。
		金属製品製造業（従業員）	取引先の様子	・当社製品の客先である建設業界は、景気変動が遅れてくる業種なので、例年の年度初めはやや落ち着く傾向に加え、どのように冷え込むのか読みづらい。
		電気機械器具製造業（総務担当）	取引先の様子	・取引先からの受注状況に大きな変化はない。中国に生産工場があり、2月までは行政府による操業停止命令など新型コロナウイルス感染症の影響が大きいとみられたが、その後操業は許され、稼働状況は徐々に回復し、現時点では影響はほぼなく納入も順調である。
		輸送業（エリア担当）	受注価格や販売価格の動き	・3か月前と比べて荷物が下降しており、景気が変わらず悪い。年間1番の繁忙期である3月がさほど上向いていない状況で、前年比でも下回っている状況であるため、景気は悪いままと判断する。
		食料品製造業（経営企画担当）	受注量や販売量の動き	・レトルト食品など家庭内消費の需要は高まる一方で、全体として消費マインドは冷え込んでおり、先行き不透明な状況である。
		化学工業（総務秘書）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響は、この1か月で世の中を変えてしまった。外出を控えることで経済活動は停滞気味になり、心理的にも不景気になるのは当然のことである。
		窯業・土石製品製造業（社員）	受注量や販売量の動き	・全体的な受注量は相変わらず低調である。新型コロナウイルスの影響で製品の供給がストップする可能性を危惧して、1か月程度の在庫を持つようにした客が出てきて、20日過ぎから一時的に受注量が増えている。
		電気機械器具製造業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・生産調整などの影響がある。
		電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・年度末の関係から当月はさほどの変動もなく横ばいが続いていたが、計画見込みや連絡内容を見てみると不安を覚える。
		輸送用機械器具製造業（品質管理担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で工場が止まったり、物が来ないといった影響が多々始めている。
		建設業（役員）	受注量や販売量の動き	・来場者数が減ってきた。来場プレゼントに寄ってくる客はいるが、内容が薄いために成約には結び付かない。
		建設業（営業担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で仕事が徐々に減っていると痛感し始めている。
		輸送業（経営者）	受注量や販売量の動き	・輸出入は件数ベースで前年より25%減少している。国内輸送は紙製品など一部の消費財を除き荷動きが悪い。特に設備メーカーの販売物流が悪い。また、一部の客は輸入部品が入手できず、受注停止となっている。
		金融業（企画担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で企業の売上が減少し、銀行への借入申込みが増えている。
		広告代理店（制作担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で、当面の広告を控える企業も出てきており、定期的にある受注も減少している。
		行政書士	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスで、荷主のところに入る人やトラックも制限されており、貨物の動きが悪い。
		その他サービス業〔ソフト開発〕（社員）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で客先への出勤がままならず、案件が進められない。受注残も落ち込んできている。
		その他非製造業〔ソフト開発〕（経営者）	取引先の様子	・3月は前月と比較すると少し良いが、余り良い状態ではない。競合他社は、仕事が非常に少なく困っていた。他をみても良いところは余りない。
		×	パルプ・紙・紙加工品製造業（顧問）	受注量や販売量の動き
	×	鉄鋼業（経営者）	受注量や販売量の動き	・例年だと年度末の駆け込み受注があってもよい時期であるが、3月に入ってから特に受注量、販売量共に2月に比べて2割ほど落ちている。前年同月比でも2割ほど落ち込みがみられる。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	一般機械器具製造業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・北米で大手自動車メーカーが操業を停止したことにより、関連会社や部品製造メーカーからの引き合いが全てなくなった。
	×	電気機械器具製造業（経営者）	取引先の様子	・客先業界全体が新型コロナウイルスの感染拡大で自粛モードとなり、設備投資が全く行われないため、製品出荷がなくなってしまった。
	×	輸送用機械器具製造業（総務経理担当）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で関連メーカーの生産ラインが停止しているとの連絡が入っているため、減産の状態が続いている。
	×	輸送用機械器具製造業（管理担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、マスクなどいろいろな物が高値になっている。
	×	建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響が大きい。
	×	輸送業（エリア担当）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、生産、物流、販売が減少している。
	×	通信業（法人営業担当）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響のためか、一般消費者の買い控えにより企業の投資控えが顕著である。新規提案を持っていける雰囲気さえない。この未曾有の事態に、不安を払拭できる材料が経済界には1つもない。今、大企業はいかに取引先の中小企業を生かすかを考えている様子である。
	×	通信業（法人営業担当）	それ以外	・新型コロナウイルスによるマイナスの影響があらゆる人の動きに反映され、全てに縮小の動きが止まらない。以前の状況に戻るには相当の時間が必要である。今後は更に悪化の一途をたどるかもしれない、想像を絶する。
	×	通信業（総務担当）	それ以外	・新型コロナウイルス感染拡大のため、景気だけでなく世の中が不安になっている。先が見通せないとますます不安が増幅し、また、人の動きも制限されて世の中が止まっている。
	×	金融業（従業員）	取引先の様子	・自動車産業が多い地域では、中国からの部品供給等がストップし、従業員の仕事がなくなる状況が始まっている。
	×	不動産業（経営者）	それ以外	・例年同様に晴天の日が多いが、高校休校や電車利用者の減少による影響を受けていることもあり、売上は前年同期を大きく下回っている。
	×	不動産業（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・未決裁の案件が増加し、時期の順延、価格の再交渉や契約解除などの問合せが微増している。
	×	不動産業（開発担当）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で客足が止まっている。
	×	新聞販売店〔広告〕（店主）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で折込広告の出稿が激減した。パチンコ業界の自主規制で、パチンコ関連の折込広告が全く来ない。
	×	公認会計士	それ以外	・新型コロナウイルスの影響により、経済活動に急ブレーキが掛かった。
	×	会計事務所（職員）	取引先の様子	・新型コロナウイルスによる影響で、特にサービス業において来客数の減少等に伴い売上が低迷する企業が増えてきている。金融機関の関係者からも、資金繰りの厳しい取引先が増えて融資の案件が増加していると聞く。
	×	会計事務所（職員）	取引先の様子	・飲食店からは客の姿が消えている。イベントの中止によって、その運営を請け負っていた会社は仕事がなくなった。
雇用関連 (東海)		-	-	-
		人材派遣会社（営業担当）	周辺企業の様子	・主要客の自動車メーカーにおける経費削減の方針は変わらないものの、必要な仕事には投資を行う傾向にある。今月は、特定の部署では新規の引き合いが若干出ているため、3か月前と比べて景気がやや良くなっている。
		*	*	*
		人材派遣会社（経営企画）	周辺企業の様子	・商談自粛要請など新型コロナウイルスの影響が徐々に現れている。
		アウトソーシング企業（エリア担当）	周辺企業の様子	・現在は、新型コロナウイルス発症前に受注した生産を進めているため、落ち込みは限定的であるが、今後は新型コロナウイルスの影響で、国内・海外の自動車販売が減少傾向にある。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		職業安定所（所長）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルス感染症の影響により、特に飲食業や宿泊業の事業所の売上が大きく減少している。また、自動車部品製造業の事業所からは、中国等の自動車メーカーの生産が停止していることが大きく影響しているとの情報が入っている。
		職業安定所（職員）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響により、窓口には雇用調整助成金の問合せが多くなってきている。現状で今すぐに申請するという事業所ばかりではないが、今後状況が悪化した場合は申請が増える可能性がある。
		職業安定所（次長）	求人数の動き	・新規求人数は減少傾向が継続しているなかで、今月に入り新型コロナウイルスの影響もあり、新規求職者数も前年比で減少している。
		職業安定所（次長）	求人数の動き	・新規求人数は減少が続いている。新型コロナウイルス関連で今後の動向が不透明になっている。
		職業安定所（次長）	求人数の動き	・企業からの求人申込みが減少傾向にあり、新規求人数は前年に比して大きく減少している。有効求人倍率も、高水準で推移しているものの下降傾向がみられる。
		民間職業紹介機関（営業担当）	求人数の動き	・新型コロナウイルスの感染リスク回避及びグローバル経済の停滞を考慮した上で慎重な姿勢を示す企業が増加し、案件の募集停止が散見される状態である。
		その他雇用〔広告代理店〕（求人広告担当）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響がとても大きい。
	×	人材派遣業（営業担当）	それ以外	・新型コロナウイルスのショックによる経済全般の停滞、下降で、周辺企業のほか、あらゆる生活面において景気後退の兆しがある。
	×	人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・新型コロナウイルスによる景気の冷え込みと、同一労働同一賃金により企業では人件費が高騰している。
	×	人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響で90%以上の予約がキャンセルになり、非常に悪くなっている。
	×	人材派遣会社（企画統括）	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響で採用活動を見送る動きが広がっている。
	×	人材派遣会社（営業担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響がある。
	×	人材派遣会社（営業担当）	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響で求人をストップする企業が増加している。
	×	新聞社〔求人広告〕（営業担当）	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響で製造業の求人がほとんどなくなった。
	×	新聞社〔求人広告〕（営業担当）	周辺企業の様子	・職業的に多くの業種の人と接する機会があるが、どの業種でも新型コロナウイルスによる影響を受けており、売上だけでなく、ビジネスの遂行さえ厳しくなっている。特に旅行関連がひどい。
	×	職業安定所（職員）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、求人者には求人の取消しや更新をためらうところが多くなってきている。求職者からは、仕事がなくなり困っているという相談が多くなってきている。
	×	職業安定所（職員）	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響が分からないため、今後悪くなる。

7. 北陸（地域別調査機関：一般財団法人北陸経済研究所）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計動向関連		-	-	-
(北陸)		-	-	-
		スーパー（店舗管理）	販売量の動き	・来客数は依然として低迷している。1品単価の上昇により客単価も上昇しているが、一時的なものとみている。買上点数の落ち込みは、購買意欲の低下があると考えられる。
		コンビニ（経営者）	販売量の動き	・客単価が変わらない。
		家電量販店（店長）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数は減っているが、必要品の購入を目的とした客となっており、購入点数は変わらない。
		乗用車販売店（従業員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響でイベント等を自粛せざるを得ない状況で、営業活動もやりにくい状態が続いている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		通信会社（役員）	販売量の動き	・当社の提供するサービスは日常生活に根付いたものであり、新規獲得件数は昨今の新型コロナウイルスの影響は特になく、前年同期とほぼ同程度の達成を見込む。
		通信会社（店舗統括）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響はなく、3月は例年どおり新規契約の学生客がいる。
		通信会社（役員）	販売量の動き	・放送、通信サービス共に契約数が好調である。好調だった前年同期と比べても若干増えている。
		商店街（代表者）	来客数の動き	・郊外ショッピングセンターの増床という競合先の変化や、暖冬、消費税の引上げに加えて新型コロナウイルスと、入込客が大幅に減少している。元々インバウンド客は少ないため、影響は少ないと考えていたが、国内客や地元客も外出を控える傾向が出てきている。路面電車の南北の接続による活性化に期待しているが、祝賀イベントが軒並み中止になっており、宣伝効果はマイナスである。
		一般小売店〔精肉〕（店長）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、来客数が少なくなっていると考えます。
		一般小売店〔書籍〕（従業員）	来客数の動き	・例年この時期は週末を中心に来客数が増えてくるのだが、今年はまばらで来客数が非常に少ない。
		スーパー（店長）	来客数の動き	・午後から夜間にかけての来客数が減少している。午前は伸びてはいるが、全体的に減少傾向である。早い時間で買い回りを済ませ、午後のピーク時を敬遠している様子である。
		衣料品専門店（店舗運営）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響により中国からの入荷が遅れ、オケージョンアイテムの売り逃しがある。
		家電量販店（本部）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が大きい。下旬にかけて若干来客数は戻ってきているが、前年には届かない。
		乗用車販売店（役員）	販売量の動き	・自動車業界は飲食業などに比べると新型コロナウイルス関連の影響は少ないが、それでも客が外出を控えたり、自粛ムードで自動車購買意欲が減少するなど、じわじわと悪化がみられる。
		自動車備品販売店（役員）	お客様の様子	・例年の春商戦と比べて明らかに来客数と単価が下がっている。車検や車販売の需要低下に、新型コロナウイルスの影響が追い打ちを掛けている。会員招待の販促イベントは開店前から多くの客が並んだが、粗品だけで帰る客やチラシの特価品のみ購入する客が多く、期待した商売にはならなかった。
		美容室（経営者）	来客数の動き	・1年以上、売上、来客数共に前年を上回ってきたが、今月は新型コロナウイルスの影響と、前年同月より土曜日が1日少なく、定休日の月曜日が1日多い日並びの影響が重なり、売上は何とかクリアしそうだが、来客数は5%程度落ち込みそうである。
		住宅販売会社（従業員）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、住宅展などのイベントの来場者数が減少している。
		住宅販売会社（営業）	お客様の様子	・客足が止まり始めている。新型コロナウイルスの感染防止のために外出を控えたいとのことから、商談中止や延期等の影響が出始めている。
	×	商店街（代表者）	来客数の動き	・外出の自粛要請といった影響が大きいようで、みるからに出入が少なくなっている。
	×	商店街（代表者）	それ以外	・不要不急の外出を控えるよう求めた2月16日以降は、通行量を含めて全てが激減している。近隣の美術館が再開した3月17日以降は大学生など若い人が数多く出歩いているが、買物袋を持っている人はいない。
	×	一般小売店〔事務用品〕（店員）	それ以外	・仕入先の数社が新型コロナウイルスの影響で商品の出荷が滞り、入荷のめどが立たない。
	×	一般小売店〔鮮魚〕（役員）	販売量の動き	・言うまでもなく悪い。いまだかつてない悪さである。
	×	百貨店（売場主任）	来客数の動き	・日を増すごとに来客数が減っている。特に月末に首都圏で外出自粛要請が出て以降は、北陸においても影響があり、来客数が激減している。地元客や観光客の外出を控える動き、自店の集客催事の中止、訪日外国人観光客の激減とトリプルパンチとなっている。特に免税の売上は最悪の状況で、9割減の見通しである。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	百貨店（販売促進担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響により、行事、セレモニー等の延期や中止が相次ぎ、関連する記念品や引き出物、セレモニースーツ、フレッシュアズスーツ等のウェアが打撃を受けている。ゴールデンウィークに向けたトラベル需要も激減し、関連したバッグなどの雑貨やウェアにも影響を及ぼしている。
	×	百貨店（販売担当）	来客数の動き	・2月下旬から新型コロナウイルス関連の影響で、来客数が減少し始めた。3月前半は当県での感染者がいなかったため、高齢者以外の来店は比較的多く、セール商品など低価格商材は前年比の120%程度と好調に推移した。紳士物のバーゲンセールなども前年並みだった。しかし、中盤以降に県内で感染者が発生してからは、来客数が更に減少した。購入商品は必需品とギフトのみとなる。5000円程度と単価も低く、節約志向が強い。高齢者の来店が大幅に減ったが、県外に行けない若者は来店の減少幅が少ない。
	×	スーパー（店長）	お客様の様子	・行楽の自粛や外食を控える動きから、スーパーマーケットは単価が上がっている。
	×	コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により来客数が減少している。客単価は上がっているが、それ以上に来客数が減少している。
	×	コンビニ（店長）	来客数の動き	・平日の昼間は前年とそれほど変わらない。それどころか、食料品に関して言えば、飲食店で昼食をとることを避けようとする客が増え、売上は上がっている。ただし、夕方以降と週末の売上が激減している。全てを合わせて考えると、トータルで5%強売上が下がっている。
	×	コンビニ（店舗管理）	来客数の動き	・多分に漏れず新型コロナウイルスの影響がある。特に夕方以降の来客数が激減している。
	×	衣料品専門店（経営者）	お客様の様子	・暖冬の影響が終わって、これからというときに新型コロナウイルスが出てきて、人出や営業時間に大きく影響が出ている。
	×	乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・3月に入ってから新型コロナウイルスの影響で、公の施設を借りての展示会ができず、店への来客数も少なくなり、販売数は前年の75%ほどに落ちている。
	×	住関連専門店（役員）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響がある。
	×	その他専門店【酒】（経営者）	来客数の動き	・とにかく悪い。新型コロナウイルスが、これほど経済をひどくするとは思ってもいなかった。これから先がどうなるか危惧している。
	×	その他小売【ショッピングセンター】（統括）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大のため、外出を控える傾向が続いており、来客数が少ない。生活必需品関連が堅調といった部分はあるが、全体の来客数減の影響の方が大きい状態が続く。
	×	高級レストラン（スタッフ）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響により、企業接待、異業種会合、社内送別会などが軒並みキャンセルとなり、料亭部門では来客数が前年比の約30%まで落ち込んでいる。
	×	一般レストラン（店長）	来客数の動き	・各種会合等の延期や中止により、宴席需要がほとんどない。
	×	一般レストラン（統括）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの終息がみえず、長期化を見込む。先の見えない状況が続いており、自宅に籠もりっきりの様子である。
	×	スナック（経営者）	来客数の動き	・前月中旬より、新型コロナウイルスの影響がますます出てきており、繁華街は人通りが少なく閑散としている。この状態では客が呼べず、売上は前月の6割で赤字である。先々のことを考えるとため息が出る。
	×	観光型旅館（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスによる、外出自粛や飲食店利用の自粛などの影響が大きく、3月は入込数、売上共に前年比で60%減である。
	×	観光型旅館（スタッフ）	来客数の動き	・前年比で総売上は87%、宿泊人数は89%、宿泊単価は95%である。2月は個人旅行が戻り、新型コロナウイルスの影響を最小限にとどめた。
	×	都市型ホテル（スタッフ）	販売量の動き	・新型コロナウイルスによる自粛要請でキャンセルが続き、宿泊部門は前年に比べ80%減、宴会部門は90%減、レストラン部門は70%減である。歓送迎会は全くない。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	都市型ホテル (役員)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により、宿泊部門では観光、ビジネス及びインバウンド客が激減している。レストラン部門では、3月1日より朝食、ランチ、ディナー共にバイキング形式のレストランで提供形態の変更や営業時間の短縮などを行うが、予約は低迷している。宴会部門は各種宴会がほとんどキャンセルとなる。今後の見通しも立たない未曾有の事態に直面している。
	×	旅行代理店(所長)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの流行による旅行中止や延期が多数あり、先の見込みも全く分からない状況である。
	×	タクシー運転手	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、会合や送別会はキャンセルとなっている。外出を控えており、夜の繁華街も人出は非常に少なくガラガラ状態である。新幹線の利用も少なく、タクシーは昼夜を問わず売上は半分以下である。
	×	タクシー運転手	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響に尽きる。観光客はほとんどなく、駅にはタクシーがあふれ、夜の繁華街は空車だらけである。売上は半分近く落ちている。
	×	通信会社(職員)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で中国の通信、建築関係の製品や部品の入荷が困難である。間接的な部分であっても影響は大きい。
	×	テーマパーク (役員)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大による様々な自粛の影響により、国内の団体客や個人客、海外からの客の来客数が大幅に減少している状況である。
	×	その他レジャー施設[スポーツクラブ](総支配人)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で休会や退会が大幅に増えている。日々の利用者数も25%以上の減となっている。休講しても、フリーランスへの講師料の支払を60%行っている。いつまで続けていけるかは体力次第である。
	×	住宅販売会社 (従業員)	販売量の動き	・今月は影響が小さかったが、今後ますます新型コロナウイルスの影響で、個人及び法人の消費が落ち込むと考える。
企業 動向 関連 (北陸)		-	-	-
		食料品製造業 (経営企画)	受注量や販売量の動き	・ここ1年ほど毎月のように売上の前年割れが続いている。食品製造業である当社における新型コロナウイルスの影響は、プラスとマイナスの両面があるように感じているが、今のところどちらともいい難い状況である。
		化学工業(総務担当)	受注量や販売量の動き	・受注高は横ばいで推移している。
		通信業(営業)	受注量や販売量の動き	・当月は今年度最高額である。今後の上昇傾向を期待したいが、既に受注済みで来月に計上する案件はあるが、新たな見込み案件が積み上がらない。
		司法書士	取引先の様子	・不動産関係では低金利の住宅ローンでの新築案件が多い。会社関係では年度末に向けて解散手続きをする会社が多い。
		プラスチック製品製造業(企画担当)	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスのまん延による消費の落ち込みや買い控えなどが、新築や増改築の住宅着工戸数の減少を招いており、その影響により、受注量も減少傾向にある。
		一般機械器具製造業(総務担当)	受注量や販売量の動き	・国内、米国、欧州の全ての市場で受注量が前年に比べ落ちている。
		建設業(役員)	それ以外	・新型コロナウイルスによる景気減速で、設備投資は減退方向である。
		不動産業(経営者)	受注量や販売量の動き	・今は買う客がなかなかいないという話と、法人からの問合せが全くないということと同業者から聞いているため、やや悪くなっている。
	×	繊維工業(経営者)	競争相手の様子	・新型コロナウイルスの感染拡大が続いている。国内各地の外出自粛なども影響し、非常にものの動きが悪くなっている。これは国内だけではなく、我々のように海外に輸出している部門も同じ状況で、出荷したものが港に止まっているというケースもある。
	×	精密機械器具製造業(役員)	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で、店舗自体への来客数が極端に減っている。海外においては外出禁止や、エリアによって店舗封鎖なども行われている。
	×	建設業(経営者)	それ以外	・新型コロナウイルスへの感染予防ということから、種々の会合やパーティーなどが全てキャンセルになっている。繁華街の飲食店も閑散としている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	金融業（融資担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響から、飲食店を中心とした小売業者からの制度融資の相談や融資申込みが急激に増加している。また、中堅会社の資金繰り見通しも厳しい状況にある。
	×	税理士（所長）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で、客のうちの観光バス業は壊滅的で、売上は前年比で1～2割の状態である。バス運転手も仕事なくて困っている。飲食業関係も来客数が半分以上で、当地のように感染者がいない地域でも落ちている。建設業、製造業については今はまだ受注残があるが、部品の納入が遅れていることから工事が非常に遅れている。そのことで売上が遠のき、4～5月以降の見通しが全く立っていないという厳しい状況である。
雇用 関連	-	-	-	-
(北陸)		求人情報誌製作会社（編集者）	求人数の動き	・掲載件数に余り変化がない。
		人材派遣会社（役員）	求職者数の動き	・世の中は人材不足だが、派遣の需要件数は減少している。
		人材派遣会社（社員）	求職者数の動き	・社会情勢の不安定さが拡大している。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・2月の有効求人倍率は1.78倍と、前年同月と比べると0.41ポイントの大幅な減少となっている。産業別では、生活関連サービス業、娯楽業で17.7%の増加となったほかは、全ての産業で減少しており、建設業、製造業、宿泊業、飲食業で減少幅が大きい。特に宿泊業、飲食業は、求人数が前年同月の半分程度まで落ち込んでいる。当初は米中貿易摩擦を原因として、中国からの材料や部品が入ってこないなどを理由に、製造業を中心に求人を控える傾向があったが、その後新型コロナウイルスの影響から、全ての産業、特に宿泊業、飲食業に大きな影響が出ている。
		民間職業紹介機関（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの感染が広がるなか、多数のイベントが中止となり、人の動きが減って消費減、売上減となっている。受託していた学生向け就職支援行事が中止となり、契約変更で減額となっている。
		学校〔大学〕（就職担当）	周辺企業の様子	・予定していた求職者向けの企業説明会の多くが開催中止になっている。
	×	新聞社〔求人広告〕（営業）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響で業種を問わず、各企業の売上が平均して前年比4割程度と聞く。特に集客面で人が集まることを恐れ過ぎている感があり、根深いダメージがある印象を受ける。
	×	新聞社〔求人広告〕（担当者）	それ以外	・新型コロナウイルス禍による経済活動の停止が全てである。

8. 近畿（地域別調査機関：りそな総合研究所株式会社）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (近畿)		スーパー（経営者）	お客様の様子	・2月末の公立の小中高校に対する休校要請や、中旬以降の週末の外出自粛要請などが続き、簡単な食品や衛生用品の購入が増えている。また、家庭での食事や家飲みが増えているため、生鮮品やおつまみ類などの売上が大きく伸びている。
		スーパー（店長）	販売量の動き	・好調なのはスーパーの業界に限った話で、世間全体では確実に悪くなっている。外食を控えたり、休日の在宅比率が上がったことで、スーパーやコンビニなどには特需が生まれているが、喜べることではない。
		スーパー（店員）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で学校が休校となり、家での食事の回数が増えたことで、食品の売行きが良い。特に、カップ麺や冷凍食品などが以前よりも売れている。
		スーパー（企画担当）	来客数の動き	・トイレトペーパーや消毒関連の需要が急増し、来客数が増えている。
		スーパー（経理担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルス流行の影響で、まとめ買いが増え、来客数が増加している。売り逃しが出るほどの状況となっており、足元は販売が大幅に増加している。
		コンビニ（店員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大による小中高の休校などで、子供や、子供を預かった祖父母の来店がかなり増え、売上が増加している。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		乗用車販売店 (販売担当)	販売量の動き	・販売量自体は、3か月前よりも多くなっている。単価自体も特に変わらず、横ばいである。
		住関連専門店 (店員)	来客数の動き	・3月は新入学や新社会人による引っ越しシーズンであり、繁忙期となるため、当店だけをみれば景気は良かったと感じる。
		スーパー(店員)	お客様の様子	・平日はそれほど変わらないが、外食を控えているのか、週末は客が多い。
		スーパー(社員)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で内食需要が増え、住宅地に立地する店舗を中心に、販売量の大幅な増加がみられる。その一方、都市部に立地する店舗は、来店客の減少に見舞われている。
		家電量販店(店員)	お客様の様子	・消費税増税や暖冬、新型コロナウイルスによる大打撃で、下半期を通して、常に来客数が少ない。年末と総決算で、ここまで来客数や売行きが変わらないのは異常である。
		家電量販店(人事担当)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、来客数が前年を大幅に下回っている。さらに、一部の商品では、商品の生産や輸送、入荷が滞っており、販売に影響が出ている。
		一般小売店[時計](経営者)	来客数の動き	・月初は新型コロナウイルスの影響を感じることはなく、客の間でも、話題としては一般論や他人事のような感があった。その後、月中旬には近隣で陽性の人が出たとの情報があり、近くの地名も具体的に出てきたことから、通りを歩く人も少しずつ減ってきている。下旬になってからは、有名タレントが亡くなったとの報道で、一気に人がいなくなった。中旬を過ぎた頃から徐々に客数がゼロに近づき、最後の1週間はゼロが続くなど、厳しい月となっている。
		一般小売店[花](店長)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が出ている。
		一般小売店[菓子](営業担当)	販売量の動き	・例年は、春の彼岸で売上が見込めるが、やはり今年は新型コロナウイルスの影響が出ている。中小の小売店はまずまずであるが、大手の動きが非常に悪い。
		百貨店(営業担当)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、百貨店の主要客である年配層の外出が減り、関連する需要がなくなっている。一方、自宅での巣籠もり消費が増え、食品の売上は堅調である。
		百貨店(マネージャー)	来客数の動き	・働く女性による、夕方の立ち寄りがなくなっている。
		スーパー(店長)	お客様の様子	・食料品や日常の消耗品しか購入されていない。
		スーパー(管理担当)	単価の動き	・新型コロナウイルスの影響で、宅配業務は堅調に推移しているが、店頭の上は大幅な落ち込みとなっている。
		コンビニ(店長)	来客数の動き	・長引く新型コロナウイルスの影響で、海外からの観光客に加え、一般の来客も減っている。特に遅い時間帯の客が減っており、お菓子や総菜の販売は伸びているものの、来客数の減少による落ち込みはカバーできていない。
		コンビニ(店員)	それ以外	・やはり新型コロナウイルスの影響が大きくなっている。客が少ないため、食品の売れ残りも深刻である。日々の販売量が読めないのが大変であり、マスクもまだまだ流通していない。
		家電量販店(店員)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、外出の自粛が広がっている。来客数が減少し、店での滞留時間も短い。
		乗用車販売店(営業担当)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で株価が乱高下し、消費者の間に不安感が広がっている。外出の規制などもあり、更に厳しい局面を迎えそうである。
		その他専門店[医薬品](経営者)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの感染防止に関する商品の動きは良いが、商品自体が品薄で、品切れが続いているため、厳しい状況である。
		その他専門店[食品](経営者)	販売量の動き	・取引先の大半が外食関連のため、徐々に売上が落ちている。
		その他専門店[ドラッグストア](店員)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で外出控えが進み、来客数が前年比で80%となっている。ドラッグストアでは今が販売のチャンスであるが、マスクや除菌類が全く入荷しないため、売上も上がっていない。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		その他小売〔インターネット通販〕（オペレーター）	販売量の動き	・依然として、マスク関連の問合わせが多い。中国からの物流も遅れているため、例年は繁忙期となる時期であるが、売上が減少している。
		高級レストラン（スタッフ）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響でキャンセルも多いが、当日や前日予約の客も多い。結果的にキャンセルの穴が埋まり、プラスマイナスゼロになるケースもある。
		通信会社（社員）	販売量の動き	・消費税増税に伴う消費の冷え込みに加え、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、消費マインドが低下している。巣籠もり需要の増加で、Webサービスやケーブルテレビの申込みが増えると予想したが、それほど伸びていない。今月は前年比で90%程度となっているが、来月以降は更に悪化する見込みである。
		美容室（店長）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が出ている。若い客は動いているが、中高年層の客からはキャンセルが増えている。
		その他サービス〔学習塾〕（スタッフ）	お客様の様子	・新型コロナウイルスによる影響が、家庭の事情による退会者が出てきている。
		住宅販売会社（経営者）	お客様の様子	・宿泊バブルの崩壊と、新型コロナウイルスの影響が出ている。
		住宅販売会社（従業員）	お客様の様子	・新築分譲マンションの販売状況については、新型コロナウイルスの影響により、モデルルームへの来場者数が半分以上となっている。特に高額案件については、富裕層や海外投資家が全く動いていない。また収益ビルの売買については、契約予定であった物件が、買主のキャンセルによって破談となるケースも出てきている。
	×	商店街（代表者）	販売量の動き	・3月初旬の売上は、前年比で30%減となっている。
	×	一般小売店〔花〕（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、法人客や個人客のほか、店舗のイベントが大幅に減少し、装飾や贈答関連の売上が例年の約2割になっている。式典も多い季節なので、この状態は年間の売上にも大きく影響する。
	×	一般小売店〔衣服〕（経営者）	お客様の様子	・来客数が極端に減少している。商店街の店舗は前年比55%で推移しているが、モール店舗は40%台で今月は終了しそうである。
	×	一般小売店〔珈琲〕（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスによる直接的な影響が出ている。イベントのキャンセルや延期により、売上が減少している。
	×	一般小売店〔菓子〕（経営企画担当）	販売量の動き	・3月と前年12月の売上前年比を、各地区別に上位5店舗の平均でみると、関西は3月が57.6%で、12月が91.1%、関東は3月が82.1%で、12月が102.8%、中部は3月が87.3%で、12月が82.8%、中国は3月が72.2%で、12月が86.2%となり、各地区合計の平均は3月が70.4%で、12月が90.8%となった。3月下旬からの新型コロナウイルスによる影響は過去に例がないほど悪く、打つ手がない状況である。
	×	一般小売店〔精肉〕（管理担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響は落ち着くどころか、拡大がどんどん加速している。販売先の学校やホテル、レストランの全てで売上が大幅に減少している。小売店では動きがあるものの、単価の低い物が多く、売上の拡大には至っていない。経済全体が影響を受けている以上、回復には相当な時間を要すると考えられ、その兆しをどこに探せばよいのか、不安ばかりが先立っている。
	×	一般小売店〔鮮魚〕（営業担当）	それ以外	・この原因は明らかに新型コロナウイルスによるもので、小売と卸売の両方に打撃を与えている。
	×	一般小売店〔衣服〕（経営者）	来客数の動き	・3月に入って来客数が一気に減り、月末に近づくにつれて、その減り方は更にひどくなっている。新型コロナウイルスの影響とみられるが、商店街を歩いている人の数も減っていると感じる。
	×	一般小売店〔野菜〕（店長）	お客様の様子	・飲食店などの注文も減り、悪くなる一方である。
	×	一般小売店〔呉服〕（店員）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で営業時間を短縮しているほか、客が来店を控えていることもあり、全然売れていない。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	百貨店（売場主任）	お客様の様子	・今月は未曾有の厳しさであり、新型コロナウイルスの感染によるインバウンドの激減に加え、国内客による来店、購買も激減している。特に、従来は好調であった特選洋品や化粧品のほか、アパレル関連の落ち込みが激しい。客は外出を控えるなか、不要不急の商品の購買を控える状況が加速し、この傾向が終息するめどは立っていない。
	×	百貨店（売場主任）	来客数の動き	・売上の前年比は30%減となっている。ここへきての株価の下落で、外商客を中心とした高額品も動いていない。
	×	百貨店（売場主任）	それ以外	・担当の食料品の売上については、郊外店ということもあり、20日までは前年比で1.1%減と健闘していた。その後、月末の28～29日に首都圏や大阪で外出の自粛が要請され、急速に来客数が減少している。今後も新型コロナウイルスの影響が見通せない状況である。
	×	百貨店（企画担当）	お客様の様子	・前年度は売上の約4割を占めていたインバウンドが、今年は前年比で97%減少し、全体に占める割合も3%にまで低下している。国内客の売上も同様に、前年比で26%の減少となっている。新型コロナウイルスの影響で訪日外国人が消えたほか、営業機会の減少や、週末の外出自粛要請など、3か月前に比べて景況は大幅に悪化している。
	×	百貨店（企画担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、来客数が大きく減少している。当社の場合、インバウンド売上は元々少ないが、主力の高年齢層を中心に、国内客の来店数が著しく減少している。さらに、買上単価も下がっている。
	×	百貨店（サービス担当）	お客様の様子	・今月も特に新型コロナウイルスの影響で、来客数や売上が前年の約60%に減少している。
	×	百貨店（売場マネージャー）	来客数の動き	・2月中旬以降は、入店客数が大幅に減少するという、非常に厳しい状況である。特に、主要客であるミセスやシニア層の減少幅が大きく、婦人服を中心とした衣料品や、旅行用品の落ち込みが激しい。また、インバウンド売上の減少幅も非常に大きい。10月の消費税増税や、暖冬による冬物商材の不振のほか、新型コロナウイルスの影響で市況の悪化が6か月続くなど、各企業の経営が悪化する深刻な状況である。
	×	百貨店（販促担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が強く出ており、来客数は前年の70%を割り込んでいる。イベントや試食などの仕掛けも自粛となり、街全体の往来も減少している。特にファッション関連は影響が大きく、堅調であったモチベーション需要も含めて低調である。また、食品は来客数が減り、株価の下落で高額品も不調となるなど、全ての部門で大きな影響が出ている。
	×	百貨店（営業推進担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスによる外出自粛の影響は甚大で、来客数の減少傾向に歯止めが掛かっていない。また、中国などから調達が困難になっている部材も多く、製品の調達が滞っているケースも多い。
	×	百貨店（服飾品担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、入店客数が前年比で50～60%の状況が続き、全てのカテゴリーで苦戦している。営業時間の短縮と、混雑する売場を避ける動きから、中高年層の来客が減っている一方、若年層の来店が目立っている。また、取引先にも自主的に派遣スタッフを引き上げる動きが増えるなか、スタッフと客の安全を優先した営業活動を余儀なくされている。一方、全店の売上は前年比で60%台と落ち込んでいるが、化粧品の売上は郊外店舗の健闘で80%台を維持、食品関連も90%後半を維持している状況である。ラグジュアリー関連も優良客の来店で70%を維持しており、今後の動向が注目される。
	×	百貨店（商品担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大するなか、売上の不振は、郊外店舗よりも都市型店舗で深刻である。世界的な渡航規制で、インバウンド売上は前年を大きく下回り、都市部の好調が全体をけん引していた存在感はなくなっている。月後半になり、国内客は来客数が少し増えてきたが、全体で約3割減の推移となっている。商品群別の売上は、婦人洋品・雑貨、服飾が大きく落ち込んでいる一方、食品の悪化は比較的小さめとなっている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	百貨店（販売推進担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、インバウンド客だけでなく、国内客も減少している。販促イベントの中止や営業時間の短縮のほか、月末の外出自粛要請など、様々な要因が重なり、来客数は前年の60%程度に終わる厳しい結果となっている。
	×	百貨店（外商担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、来客数、売上共に大きく落ち込んでいる。食料品の売上は前年を若干下回る水準であるが、紳士服や婦人服、宝飾品、海外ブランド品はかなり落ち込んでいる。
	×	百貨店（外商担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大で、インバウンド客が消えたほか、固定客の来場も半減している。これまで経験のない状況で、予測が全く不可能になりつつある。
	×	百貨店（特選品担当）	来客数の動き	・来客数が前年比ではもちろん、前月よりも少なくなっている。インバウンド客はほぼ皆無で、国内客も新型コロナウイルスの影響で外出を控える傾向があるほか、臨時休業などの影響で、来客数が大きく減少している。
	×	百貨店（宣伝担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、入店数、売上共に大幅なマイナスとなっている。特にインバウンド売上は前年比で90%以上減少し、国内客も百貨店の主要客層であるシニアが外出を控えているため、特選ブランドを除き、かなり苦戦している。
	×	百貨店（マネージャー）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染を懸念した来客数の激減、インバウンドを含む観光客の激減により、かつてないほどの売上ダウンにつながっている。肌着や靴下などの必需品を除く婦人服、紳士服への購買意欲に欠ける状況である。
	×	百貨店（マネージャー）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響が世界中に広がるなか、国内の製造業や小売業、サービス業も厳しい状況に追い込まれている。結果として消費も極端に縮小し、悪化している。
	×	百貨店（マネージャー）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により、来客数が前年比で35%減と悪くなっている。
	×	スーパー（経営者）	お客様の様子	・観光業がメインの地域なので、新型コロナウイルスの影響で悪化しており、他の業種にも徐々に影響が出てきている。
	×	スーパー（店長）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、イベントの自粛や大型商業施設の時短営業、来館者の減少につながり、衣料品や祝賀関連を中心に、春物需要が取り込めていない。一方、食品は休校やテレワーク、外出の自粛で自宅での食事が増え、堅調な動きをみせている。
	×	スーパー（販売推進担当）	お客様の様子	・現時点では新型コロナウイルスの感染拡大と比例するように、加工食品を中心にまとめ買い需要が発生しているため、全体的には売上が増えている。ただし、まとめ買い需要の対象商品以外では、前年割れの状態となっている。実際の景況感としては、前年割れの方が近いと感じる。
	×	コンビニ（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、外出の自粛が響いている。
	×	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・近隣にホテルが2軒あるが、インバウンドの客が減っているため、夜8～12時頃までの売上が前年比で50%減少している。
	×	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、全ての動きが鈍り始めている。道に人が歩いていないなど、今までみたことのない光景となっている。
	×	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・近隣の企業で在宅勤務が増えているせいか、サラリーマンやOLの来客が激減し、近隣の予備校や専門学校も休校のため、学生の来店がほぼなくなっている。食料品や日用品の売上は増えているが、来客数が前年比で約20%減少しており、売上は15%以上ダウンしている。
	×	コンビニ（店長）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が出ている。
	×	コンビニ（店員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が出ている。
	×	衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・客が来店せず、売上は前年比で95%減となっている。マスクによる外出規制の報道で、人が動かず、服を買っている場合ではなくなっている。このままでは個人商店は廃業するしかない。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	衣料品専門店 (経営者)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響が出ている。
	×	衣料品専門店 (経営者)	来客数の動き	・全国的な休校要請により、来客数が極端に落ち、商店街の人通りも半分程度であった。3連休は多少緩んで人出はあったが、ほとんどが若年層である。
	×	衣料品専門店 (店長)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により来客数が激減し、前年比で50%ほどに減少している。
	×	家電量販店(経営者)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、受注した商品が入荷しないほか、客の消費意欲の低下により、販売量が減少している。
	×	家電量販店(店員)	来客数の動き	・新型コロナウイルスによる外出自粛の影響が大きく、来客数が少なくなっている。
	×	家電量販店(店員)	それ以外	・いうまでもないが、新型コロナウイルスの影響で、来客数や売上がかなり減少している。ただし、例年に比べると少ないものの、新生活需要のお陰で売上がカバーできている。
	×	家電量販店(企画担当)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、来客数が激減している。それに伴い、例年であれば携帯電話といった新入学関連の需要がピークを迎えるが、動きが非常に弱い。
	×	乗用車販売店(経営者)	販売量の動き	・景気が悪くなってきたため、自動車の購入契約をキャンセルしたいという話が出ている。今後はこういった話が増えてくると予想される。
	×	乗用車販売店(営業担当)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響が出ている。
	×	乗用車販売店(営業企画)	販売量の動き	・人材紹介事業や求人広告事業が、軒並みストップしている。
	×	住関連専門店(店長)	お客様の様子	・前月から引き続き、新規の商談が入っていない。商談が活発であった東京の客も、急に連絡をしてこなくなった。生活が大きく変化したと感じている。
	×	その他専門店 [宝石](経営者)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、来客数が急激に減少している。株価の暴落もあり、消費に対する意欲が急に小さくなっているため、今後も心配な状況が続く。
	×	その他専門店 [スポーツ用品](経理担当)	販売量の動き	・今月は新型コロナウイルスの影響に尽きる。
	×	その他専門店 [宝飾品](販売担当)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、大小を問わず、予定されていた催事が中止になっており、見込んでいた売上が上がっていない。
	×	一般レストラン(経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響は知られているとおりである。売上が想像を超える悪さとなるなか、飲食業界は現金商売が基本であるため、毎日が不安である。営業時間や人件費を見直しても、先行きが不透明なため、経営の維持が難しい。対策の取りようがなく、少しでも何らかの方向性が出てきてほしい。
	×	一般レストラン(経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスによる自粛要請で、複数人数での来店がなくなっている。中途半端にただらと自粛が続くと、状況は悪化していく。
	×	一般レストラン(企画)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、来客数の前年比は20%減で推移している。特に良くない時間帯はディナータイムで、曜日では土日、祝日に大きな影響が出ている。
	×	その他飲食[自動販売機(飲料)](管理担当)	それ以外	・新型コロナウイルス以外の悪化要因がない。経済が完全にストップする不安が大きい。
	×	観光型ホテル(経営者)	販売量の動き	・3月の販売量は前年比で40%程度となる見込みで、打つ手がない。
	×	観光型ホテル(経営者)	来客数の動き	・この調査に参加し始めてから、これほどひどい月はなかった。特に観光業に対しては、新型コロナウイルスの影響が直撃している。
	×	観光型旅館(経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が極めて大きく、売上は前年比で60%減っている。
	×	観光型旅館(団体役員)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染の終息がみえない状況で、来客数は前年比で50~80%の減少となっている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	都市型ホテル (スタッフ)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により、インバウンドはほぼゼロで、観光施設の大半が休業しているため、国内の旅行客も壊滅状態である。出張の自粛や、会議や宴会の取消しが多発しており、売上全体は前年の30%ほどしかない。
	×	都市型ホテル (客室担当)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で稼働が伸びない。宴会は中止か延期で、buffetレストランも昼、夜は中止し、朝食のみ、提供方法を変えて営業している。
	×	都市型ホテル (フロント)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、客室、宴会、レストランの全てに多大な影響が出ている。客室の3月稼働は何とか40%を維持できたが、4月以降の予約状況は絶望的である。
	×	都市型ホテル (管理担当)	来客数の動き	・客室、宴会、婚礼、レストランの全ての部門で、新型コロナウイルスの影響によるキャンセルが相次ぎ、収入が激減している。本来は花見のシーズンを迎え、人であふれる通りも閑散としている。
	×	都市型ホテル (総務担当)	来客数の動き	・宿泊の稼働率は1月が90%以上であったが、2月は87%、3月に入ってから35%に急激に低下している。宴会の売上も、多数のキャンセルにより、3月は見込みの1割程度にとどまっている。レストランでも、売上は前年に比べて4割以下という状況である。
	×	都市型ホテル (管理担当)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響による海外からの入国制限で、外国人の団体客が激減している。また、宴会の自粛や、外出を控える動きで、レストランの利用も激減している。
	×	旅行代理店(店長)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染による影響が大きい。
	×	旅行代理店(従業員)	販売量の動き	・3月の売上は前年比で80%ダウンしており、4月以降の出発の予約はない。
	×	旅行代理店(役員)	来客数の動き	・3月の売上は前年比で20%と、国内旅行、海外旅行共に、新型コロナウイルスの影響で旅行需要は壊滅状態である。
	×	旅行代理店(支店長)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、海外旅行はもちろん、国内旅行の動きも全て止まっている。キャンセル対応ばかりで、開店休業状態である。感染の終息時期はみえず、ピークが過ぎたかどうか分からない状態で、状況は悪化の一途である。
	×	タクシー運転手	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が出ている。
	×	タクシー運転手	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で人の往来が少なくなり、劇的に営業収入が落ちている。
	×	タクシー運転手	来客数の動き	・3月に入り、新型コロナウイルスの影響がかなり出てきている。各自治体による都市間移動の自粛要請もあり、客足が減っている。
	×	通信会社(社員)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、来客が減り、店舗は時短営業をしている。いつまで長引くかにもよるが、状況は厳しい。
	×	テーマパーク (職員)	それ以外	・正直なところ、営業を休止しているため、景気どころの話ではない。
	×	観光名所(企画担当)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染の影響で、3月は営業を中止している。
	×	遊園地(経営者)	それ以外	・新型コロナウイルスの感染拡大により、経済活動が正常に行えない。
	×	競輪場(職員)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの感染対策により、競輪の販売業務が中止になり、売上が0円となっている。
	×	その他レジャー施設[複合商業施設](職員)	それ以外	・新型コロナウイルスの感染拡大の影響が広がっている。2月中は持ちこたえていたが、3月になってから、来客数や食品以外の販売額が大幅に減少している。
	×	その他レジャー施設[イベントホール](職員)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大による大きな影響を受けている。また、感染の終息時期がみえないため、今後への不安が大きい。
	×	美容室(店員)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、卒業式や謝恩会などのイベントが中止になり、予定されていた売上が上がっていない。高齢者による予約のキャンセルもあり、打撃を受けている。
	×	住宅販売会社(経営者)	販売量の動き	・新築やリフォームに必要な、住宅設備製品の納品が止まっている。一部の部品が中国から入ってこないため、客に引渡しができない状態がしばらく続きそうである。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	住宅販売会社（総務担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、販促イベントが縮小となり、集客につながらない。
	×	その他住宅投資の動向を把握できる者〔不動産仲介〕（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、取引がなくなるという事例が増加している。
	×	その他住宅〔展示場〕（従業員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、住宅展示場でイベントができないため、来場者は半減している。
	×	その他住宅〔情報誌〕（編集者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、不動産の販売現場にも悪影響が出ている。まだ顕在化していないが、マンションにも施工の遅れが出る可能性がある。すでに戸建て住宅では一部の商材の納入が遅れ、引渡しの遅延が発生しているなど、今後の見通しは不透明である。
	×	その他住宅〔住宅設備〕（営業担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、前月は1か月で数件であったキャンセル数が、1週間で数十件となり、仕事が埋まらない日が増えている。
企業 動向 関連 (近畿)		-	-	-
		金属製品製造業（開発担当）	受注量や販売量の動き	・今月は決算月であるが、例年よりも受注量が多い。
		電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・1か月前は、昨今の市況から大混乱が起こると考えていたが、確かに接客関連や航空会社の落ち込みは激しいものの、製造業には予想に反して大きな悪影響はなく、驚いている。ただし、もちろん社内で新型コロナウイルスの陽性患者が出れば、どうなるかわからないという危機感はある。
		食料品製造業（従業員）	受注量や販売量の動き	・当社は食品を扱っているが、新型コロナウイルスの影響で業務用の商品は全般的に悪い一方、家庭用商品の販売は増えている。
		一般機械器具製造業（設計担当）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で全体的には不景気の方角となるが、当社の業種で景気が悪くなるのは、少し遅れそうである。
		電気機械器具製造業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・受注が増えてこない。
		建設業（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、中国での建設資材の生産が一部で止まっている。取りあえずは代替品を引き渡している状況である。
		建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・今のところ新型コロナウイルスの影響は出ておらず、例年の年度末に近い引き合いがある。
		その他非製造業〔民間放送〕（従業員）	取引先の様子	・進行中のプロジェクトが、軒並み動いていない。
		繊維工業（総務担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で催事やイベントの自粛が進んでいる。開催日が未定のまま延期となっているため、売上の減少が決定的である。
		化学工業（管理担当）	受注量や販売量の動き	・3月は、国内向けの受注に大幅な減少はみられないが、中国の子会社向けの荷動きは大幅に減少している。中国の工場は2月中旬から一部で稼働しているが、物流の動きが良くない。
		プラスチック製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・当社は製品の最後に組み付ける樹脂部品を製造しているため、落ち込みが遅れて出てくる。まだ悪いながらも、受注はある。
		金属製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・今までは米中貿易摩擦の影響で荷動きが悪くなっていたが、4月以降は新型コロナウイルスの影響で更に悪くなる。
		金属製品製造業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・一部の自動車会社で4月以降の鋼材取引価格が値下がりし、それに合わせるよう取引先から要請があったが、仕入先には応じてもらえず、対応に苦労している。
	電気機械器具製造業（宣伝担当）	受注量や販売量の動き	・家電量販店の集客が落ちている。ただし、テレビの売行きはほぼ前年並みで、空気清浄機は前年を上回る荷動きを示している。一方、冷蔵庫やエアコンといった大型の白物商材は、売上が前年の9割に満たない週末もあるなど、厳しい状況となっている。	
	金融業（副支店長）	取引先の様子	・サービス業については、新型コロナウイルスの影響で売上が大幅に減少している。政府が抜本的な景気対策を行わなければ、更に悪化していくと予想される。	

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		広告代理店(営業担当)	受注量や販売量の動き	・Web媒体、紙媒体の広告売上は、前年を下回る状態が続いている。
		その他サービス業[ビルメンテナンス](営業担当)	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、先行きが全くみえない。
		その他非製造業[機械器具卸](経営者)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で中国からの輸入品が入ってこないため、販売の促進ができない。
	×	食料品製造業(営業担当)	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で、小売店や飲食店の売上が激減しており、景気はかなり悪い。
	×	繊維工業(団体職員)	受注量や販売量の動き	・前年から、当業界では売上が約10%のマイナスという環境にある。さらに、新型コロナウイルスの影響によるイベントの中止などが加わり、注文のキャンセルなどで著しい悪化となっている。
	×	パルプ・紙・紙加工品製造業(経営者)	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で部品が徐々に不足し、計画に比べて生産量が減少している。
	×	出版・印刷・同関連産業(企画営業担当)	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、印刷物の受注もキャンセルとなっている。
	×	一般機械器具製造業(経営者)	取引先の様子	・製鉄関連向けの電子機器を製造しているが、聞くところによると、設備投資や維持管理の予算が極端に減っている。その影響と考えられるが、急激に引き合いが減っている。
	×	電気機械器具製造業(経理担当)	受注量や販売量の動き	・アミューズメント業界では、年初から自動化関連の設備投資も鈍くなっていた。それに加えての新型コロナウイルスの影響であり、まともに事業活動ができない状況である。
	×	輸送用機械器具製造業(役員)	受注量や販売量の動き	・前年の3月に比べて、受注量が10分の1に減少している。
	×	金融業(営業担当)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響が出ている。
	×	金融業[投資運用業](代表)	それ以外	・生活の全ての場面で消費が控えられ、周囲の多くの人からも、収入の減少や資金繰りの悪化、将来への不安といった良くない話しか聞こえてこない。この状態からいつ脱出できるのかも分からず、とにかく日々の不安におびえている状況である。
	×	不動産業(営業担当)	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で、物販店や飲食店の解約、賃料の3割程度の値下げ要求などが、3月の中旬頃から毎日のように入っている。賃貸の店舗の空きが増え、賃料が下落していることで不動産市場が衰退し、景気が悪くなっている。
	×	新聞販売店[広告](店主)	受注量や販売量の動き	・折込広告が減少している。新型コロナウイルスの影響か、閉店や休業の飲食店が増えており、新聞広告の動きが止まっている。
	×	広告代理店(企画担当)	取引先の様子	・新型コロナウイルスや消費税増税、暖冬の影響で、取引先である商業施設の売上は前年比で50%を下回る状況となっている。当然ながら、販促策は全て中止で、発注先は仕事が皆無となっている。当社もキャンセルが続き、売上は30%減となっている。
	×	広告代理店(営業担当)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、イベントや広告出稿の中止が相次いでいる。
	×	経営コンサルタント	受注量や販売量の動き	・企業の経営コンサルタントや、教育訓練の業務を中心にしているが、新型コロナウイルスの影響で、多くのキャンセルや厳しい値下げ要求が相次いでいる。9割以上の受注がキャンセルとなり、苦慮している。
	×	経営コンサルタント	取引先の様子	・とにかく新型コロナウイルスの影響が大きく、特に飲食店は来客数が激減している。平日は通常の2割、週末の金曜日でさえ通常の5割となっており、個人店では打つ手が無い。
	×	その他サービス業[店舗開発](従業員)	受注量や販売量の動き	・駅ナカ店舗の売上状況はいうまでもないが、新型コロナウイルスの影響で、売上の前年比が50%を切る店も少なくない。特に、大型ターミナル駅や新幹線の発着駅ほど厳しい状況で、地方の駅や各駅停車の駅などは影響が比較的少ない。
	×	その他非製造業[商社](営業担当)	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響が出始め、出張の延期など、販売活動もままならない状況である。取引先も同様に、自粛ムードとなっている。
雇用		-	-	-

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
関連 (近畿)		アウトソーシング企業(社員)	雇用形態の様子	・少しであるが、ボーナスが出るようになってきている。
		人材派遣会社(経営者)	求人数の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大への不安で、新年度からの注文が少し減っているが、それ以前に営業が難しくなっている。営業の面談を自粛している企業が多く、電話などで注文があっても、登録スタッフが来社してくれないなど、今までにない局面が表れている。政府の仕事の入札関係もほぼ終了しているが、肝心のスタッフが集まるかが心配である。
		人材派遣会社(営業担当)	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響で営業活動を自粛している。採用活動に慎重になり、時期を遅らせる企業が増え、求職者の行動も慎重になっている。
		人材派遣会社(役員)	求人数の動き	・求人数の減少度合いが、3か月前よりも顕著になっている。
		職業安定所(職員)	周辺企業の様子	・従業員を解雇せずに休業した事業所が受けられる、雇用調整助成金の相談が、新型コロナウイルスの影響で増えている。特に、観光バスや宿泊、旅行、飲食店、イベント企画関連などで急増している。
		職業安定所(職員)	求人数の動き	・新規求人倍率の前年比が、前年6月から9か月連続で低下しているほか、有効求人倍率も前年7月から8か月連続で低下しているなど、景気は若干下向きの状態で推移している。
		民間職業紹介機関(営業担当)	それ以外	・新型コロナウイルスの件で、セミナーなどのキャンセルが相次いでいる。
		学校[大学](就職担当)	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの関係で、企業の合同説明会も中止となった。新4年生向けの採用活動は、大企業といった体力のある企業だけとなっている。
	×	人材派遣会社(支店長)	採用者数の動き	・新型コロナウイルスによるショックで、4月以降の動きが全て保留になっている。
	×	人材派遣会社(営業担当)	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、休業や雇止めを視野に入れた話が増えている。
	×	求人情報誌製作会社(営業担当)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響により、各業種に影響が出ている。求人であれば、一部の製造業や物流業界以外は打撃を受けている。中小企業では倒産もみられ、このまま求人媒体の販売を続けることは難しいと感じている。
	×	新聞社[求人広告](営業担当)	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響で面接が避けられており、求人は減少している。
	×	新聞社[求人広告](管理担当)	求人数の動き	・慢性的に人手不足である運送や、巣籠り消費で好調な通販といった一部の業界を除き、新型コロナウイルスの影響で、求人数は大きく減少している。
	×	新聞社[求人広告](担当者)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、年度末の新聞広告の営業が急に落ち込んでいる。
	×	職業安定所(職員)	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響で求人が減っている一方、雇用調整助成金に関する相談が非常に増えている。
	×	職業安定所(職員)	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響と考えられる、求人数の減少が進みつつある。2月の新規求人数は前年比で11.8%減であったが、3月に入ってからは30%近い減少幅で推移している。
	×	民間職業紹介機関(営業担当)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、合同、個別を問わず、人を集めた就職セミナーがほぼストップしている。また、面接などの選考も、Webで一部実施している例はあるが、ほとんどストップしている。これから就活を始めようとしている学生にとっては、かなり厳しい状態である。
×	民間職業紹介機関(営業担当)	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響で求人数が激減しており、既に入っている求人も、就業時期が延期となっている。	
×	民間職業紹介機関(マネージャー)	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響が非常に強くなっている。	

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	学校〔大学〕 (就職担当)	それ以外	・新型コロナウイルスの感染防止のため、大学の休校や、入学式、卒業式の中止、新学期の開講延期など、人の動きが停滞している。今後もこの状態が続く可能性が高く、厳しい状況が続くそうである。開講時期は、4月20日前後から5月の連休明けへと、次々に延期されている。

9. 中国（地域別調査機関：公益財団法人中国地域創造研究センター）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (中国)		一般小売店〔食品〕 (経営者)	販売量の動き	・学校休校、外食自粛、自宅待機などで食品スーパーは全ての部門で好調に推移している。加えて外出自粛により加工食品やインスタント食品が非常によく売れている。
		スーパー（店長）	来客数の動き	・来客数が1年以上前年を下回っていたが、3月は来客数が101.5%、売上が106.5%と、前年を上回っている。
		スーパー（店長）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で特需が続いている。
		スーパー（財務担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で既存店の来客数が前年を上回り、ウイルス対策商品、弁当、冷凍商品、加工食品等の売上が増加している。
		スーパー（営業システム担当）	販売量の動き	・衛生関連の商品がよく売れているほか、客が新型コロナウイルスの影響で外出を控えているためか、家で消費できる食品や総菜もよく売れている。
		家電量販店（販売担当）	来客数の動き	・巣籠り需要により景気はやや良くなっている。
		乗用車販売店（営業担当）	お客様の様子	・景気が悪いと言いながら、新型車を検討する客は増加しており、景気はやや良くなっている。
		スーパー（総務担当）	販売量の動き	・学校の休みで一時的に売上は上がったが、来客数は増加していない。
		スーパー（管理担当）	販売量の動き	・販促強化により売上が前年を上回る状況が継続している。
		スーパー（業務開発担当）	販売量の動き	・販売点数、金額共に前年を上回っているが、雑貨や賞味期限の長い食品が動いていて、新型コロナウイルスの関係で学校休校や外出自粛が続いていることによる一時的なものである。
		スーパー（販売担当）	来客数の動き	・郊外型、路面店という立地環境が幸いしてか、今のところ売上が前年比110%、来客数が前年比125%と、新型コロナウイルスによる影響をほとんど感じない。むしろ、休日などは今までより来客数が多いくらいである。
		衣料品専門店（代表）	来客数の動き	・2月末に首相によって出された自粛要請後の2週間は来客数がかなり落ち込んだが、その後は例年並みに戻っている。
		家電量販店（店長）	来客数の動き	・消費税の引上げの影響が少し和らいでいる一方で、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で外出の自粛があり、来客数が減少している。
		通信会社（工事担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で買い控えをする客が増加している。
		商店街（代表者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で来客数が減少し、各方面の売上が落ち、社会全体で金が回らなくなり、売上が低下している。
		一般小売店〔茶〕（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響が出てきて、団体観光バスのツアーがほとんどキャンセルされたが、個人観光客は何とか維持している。
		百貨店（広報担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で客層が変化し、販売量が落ちている。
		百貨店（売場担当）	販売量の動き	・数十万円のブランド品は売れているが、新型コロナウイルスの影響で客の不安は続いている。
		スーパー（店長）	来客数の動き	・来客数が前年比92%で推移し、前月比では10%減少している。新型コロナウイルスの影響で、営業時間が短縮し、ショッピングセンター全体の集客も落ちている。
		スーパー（販売担当）	来客数の動き	・客単価は少しずつ落ちている。
	コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・休校等で新たな客の動きがあったが、外出自粛要請の影響もあり、観光客の減少等で減少した分まではカバーできていない。	

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		コンビニ(副地域ブロック長)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響によるイベントの中止や、外国からの観光客の不在で景気はやや悪くなっている。
		衣料品専門店(経営者)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響なのか展示会の来客数が少ない。
		衣料品専門店(経営者)	お客様の様子	・飲食業や旅行業は致命的な打撃を受けている。
		家電量販店(店長)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響もあり、売上の前年比は90%台前半で推移している。進学や転勤等の新生活需要のお陰で何とか持ちこたえているものの、確実に景気の後退を感じる。
		乗用車販売店(営業担当)	来客数の動き	・3月は決算フェアを実施したが、前年より来客数が減少している。
		乗用車販売店(統括)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数が減少し、3月の販売量は前年比87%と大変厳しくなっている。
		その他専門店[土産物](経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染拡大に伴い、観光バスの乗り入れが皆無になり、この時期に多いデイサービスの人の利用もゼロになったため、来客数が減少している。
		一般レストラン(経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が大きく、来客数が減少している。マスク等の取り上げ方にも起因すると思うが、世界的な規制の感覚が地方都市でも影を落としている。
		放送通信サービス(総務経理担当)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの関係で、機器商品の供給に影響が出始めている。需要の鈍化も見込まれるが、たとえ需要があっても供給できない悪循環の兆しも見受けられる。
		通信会社(経理担当)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で外出等を控えたり、訪問営業を敬遠される方が多い。
		通信会社(営業担当)	お客様の様子	・エンターテインメント・コンテンツの延期や中止が続出し、支出に対する能動性が失われている。
		通信会社(企画担当)	お客様の様子	・新型コロナウイルス感染の経済面への影響は、諸方面で明確に出ており、地域差はあるものの、基本、在宅時間の増加によるネット、携帯、テレビの利用時間は増加している。とはいえ、日本全体を覆う不安要素の方が大きく、客が新サービスや新端末の購買検討を手控える傾向が強くなっている。
		テーマパーク(管理担当)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で景気はやや悪くなっている。
		テーマパーク(業務担当)	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染症対策で、現段階で3月末まで園内の建物施設の利用を中止している。そのため、飲食販売は多く多くのイベントを開催できない状況ではあるが、屋外での利用は可能で、週末を中心に比較的多くの来園がある。また、現段階では当地域の感染確認者が少ないことから、入園者については微減である。
		設計事務所(経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響から引き合いが減少したり、止まったりしている。
		設計事務所(経営者)	来客数の動き	・来客数が減少し、住宅購入に慎重になっているように見受けられる。さらに、建築資材の供給が遅延しており、受注しても引渡しの時期が通知できない状況である。
		設計事務所(経営者)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響を受けて建材の一部が入手困難となっていて、現在建築工事の民間受注見通しが立たない状況にある。
		住宅販売会社(従業員)	お客様の様子	・新型コロナウイルスによる先行き不透明感から住宅購入に慎重になっている人が多い。
	×	商店街(代表者)	来客数の動き	・最近の新型コロナウイルス騒動の影響で街を通る客が減少し、来客頻度なども低下していて、売上が落ちている。
	×	商店街(理事)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で自粛ムードが高まっており、来客数も減少している。
	×	商店街(代表者)	単価の動き	・四重苦にさいなまれているベビー・子供服の専門店であるが、新型コロナウイルスの影響で来客が全くなく、非常に苦勞している。非常に厳しい状況で店の存続が危ぶまれる。
	×	商店街(代表者)	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染者がまだ出ていないこの地域でも経済状況は壊滅的に悪化している。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	一般小売店〔印章〕（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で会議や懇親会が中止になり、社員の半数を交代出勤させる大手企業もあって経済活動が止まっている。
	×	一般小売店〔眼鏡〕（経営者）	来客数の動き	・公共交通機関を利用しての来客数が激減している。
	×	一般小売店〔洋裁附属品〕（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で人は少なく、売上も伸びない。この状況がいつまで続くのか不安である。
	×	一般小売店〔靴〕（経営者）	来客数の動き	・来客数が激減しているため、早急に対策を実施しているが、悪くなるスピードが速すぎて困惑している。
	×	百貨店（経理担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で集客、売上共に落ち込んでいる。ほぼ全部門で前年を下回っており、特に観光部門の落ち込みが大きい。
	×	百貨店（営業担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響による集客イベントの自粛や世間での外出自粛傾向で来客数が減少している。来店した客も不要不急の食料品以外の商材を購物する気になっていない。
	×	百貨店（営業担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で物産展が中止となり、来客数と売上が前年を下回っている状況のなか、当県初の感染者が発生した翌日から更に経営が悪化している。新型コロナウイルスが収束しなければ来客数と売上の回復は全くみえてこない。
	×	百貨店（営業担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が前月以上に出ており、来客数が減少している。特に地元で新型コロナウイルス感染者が確認され連日報道されるなか、年配者の来客数の減少が続いている。また、3月は卒業シーズンで進物のニーズがかなりある時期だが、今年は売上が例年の半分以上で、セレモニーやオケージョンのスーツも売上が5割減となっている。
	×	百貨店（外商担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響により展示会等のイベントが中止となり、自宅訪問も断る客が多く、過去にない厳しい状況になっている。
	×	百貨店（営業企画担当）	それ以外	・新型コロナウイルス報道後の来客数の減少が続いている。
	×	百貨店（売場担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの関係で来客数は前年の同時期の3割減、売上も同程度で推移している。
	×	百貨店（外商担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響による大型イベントの中止もあり、来客数、売上共に大幅に減少している。
	×	コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・3月初めに小中高が休校に入って以降、車の量が減少し、子供世代、親世代の来客数が前年と比較して約5%減少するとともに売上も低下している。
	×	コンビニ（支店長）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で来客数が減少している。
	×	家電量販店（企画担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数が減少しており、売上も低下している。一部の商品の入荷がないことも理由の1つとなっている。
	×	乗用車販売店（営業担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルス感染拡大防止による営業時間短縮もあるが、客自身が動かなくなっている。
	×	乗用車販売店（店長）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響だけではないが、前年比で大幅に悪化している状態である。
	×	乗用車販売店（店長）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で新規客の来場がないのはもちろん、サービス在庫予約のキャンセルもあり、来客数は例年の30%まで落ち込んでいる。
	×	自動車備品販売店（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスによる中小企業の業績悪化のありで、当社も売上が前年から20%以上落ち込んでいる。
	×	自動車備品販売店（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で客足が悪い。
	×	住関連専門店（営業担当）	来客数の動き	・来客数がますます減少している。
	×	その他専門店〔和菓子〕（経営者）	来客数の動き	・明らかに新型コロナウイルスの影響が大きい。
	×	その他専門店〔時計〕（経営者）	単価の動き	・新型コロナウイルスの影響が大きく、来客数が減少しているが、買上単価も低下しており、前年の売上を維持できない。
	×	その他専門店〔布地〕（経営者）	来客数の動き	・街に出る人がほとんどおらず、新型コロナウイルスが収束しないと小売業はどうにもならない。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	その他小売 [ショッピングセンター] (支配人)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、今般まれにみる悪さ、特に2月末の政府からの自粛要請後、3月上旬は同一場所ですら一定時間滞留するフードコートやレストランの来客数の減少が顕著で、インバウンド客の免税売上も激減している。3月中旬以降、やや回復基調にあるが、月全体では、売上が前年から2割減少する見込みで、今後の見通しも読めない状況である。
	×	その他小売 [ショッピングセンター] (管理担当)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響でイベントも自粛ムードとなり、施設の来客者の減少が回避できない状況になっていることを考えると、楽観できる要素がない。衛生対策もマスクや消毒液の確保ができない状態が続いており、客も来店を控えるムードが高まっている。
	×	高級レストラン (事業戦略担当)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響を大きく受けている。
	×	一般レストラン (経営者)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で人の動きが悪く、街に出ない、飲食店に入っていないなど最悪の状況が突然発生しており、いつ回復するのか見当がつかない。
	×	一般レストラン (経営者)	来客数の動き	・3月2日に新型コロナウイルスの感染者が店舗商圏内で発生し、当日に売上が半減した影響で1週目は売上が60%まで低下した。ランチタイムの来客数は通常の90%であるが、ディナータイムは不要不急の外出、飲食、宴会の自粛のマスクミを通じての呼びかけもあって70%台が続いている。金曜日の売上は前年の60%を割り込んでいる。多人数での送別会のキャンセルと送別会中止が大きなマイナス要因となっている。
	×	一般レストラン (店長)	来客数の動き	・2月中旬より新型コロナウイルスの影響による自粛で来客数の減少が始まり、3月に入ってから更に顕著となっている。また、インバウンド予約も3月6日を最後に4月まで全てキャンセルとなっている。売上は前年比で約30%低下している。
	×	スナック (経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で夜の料飲業界は最悪の状態を迎えている。客は激減し、売上は例年の2割ぐらいいにしかならない。この状態が続けば、閉店する店が続出する。
	×	観光型ホテル (支配人)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で個室での食事会はなく、宿泊もキャンセルが発生しており、景気は非常に悪い。
	×	観光型ホテル (営業担当)	来客数の動き	・昨今の新型コロナウイルスで予約が全てキャンセルになり、景気は悪くなっている。
	×	都市型ホテル (企画担当)	来客数の動き	・新型コロナウイルスのパンデミックにより、いまだかつてない影響を受けている。感染拡大防止に重きをおいている時期でもあるので、どうすることもできない。
	×	都市型ホテル (企画担当)	それ以外	・2月の後半から新型コロナウイルスの影響により、宿泊ではインバウンドの予約キャンセルが急増し、桜シーズンに向けての3月の団体は全てなくなった。宴会やレストランにおいても、卒業シーズンに関わる式典、謝恩会、また歓送迎会などのイベントのキャンセルにより、3月はかつてない大幅な減収となる見込みである。
	×	都市型ホテル (総支配人)	販売量の動き	・例年であれば、国内では卒業旅行、家族旅行、インバウンドも桜鑑賞を含む訪日が増加する時期であるが、今年は大幅に落ち込んでいる。
	×	旅行代理店 (経営者)	それ以外	・新型コロナウイルスで旅行業界全般が非常に悪くなっている。
	×	旅行代理店 (支店長)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で3月の売上は前年の30%の状況で、特に団体は1団体のみ催行という過去に例を見ない状況となっている。
	×	タクシー運転手	販売量の動き	・電話の受注数が3か月前より25%、売上も30%低下しているが、まだまだ下がっていく。リーマンショック以来のことである。
	×	タクシー運転手	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で人が少ない。
	×	タクシー運転手	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で客の動きが激減している。
	×	タクシー運転手	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で非常に景気が悪く、売上は通常の5割程度となっている。
	×	通信会社 (広報担当)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの関係で客足は落ちている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	テーマパーク (営業担当)	来客数の動き	・春の行楽シーズンを迎えているが、新型コロナウイルスの影響でインバウンド及び団体客が激減している。個人の動きはまだあるが、入園者数は大幅に落ち込んでいる。
	×	観光名所(館長)	来客数の動き	・2月後半から来客数が減少傾向となり、3月に入り更に激減している。インバウンドの6割を占めていた東アジアが皆無となり、国内も不要不急の外出自粛となり、非常に厳しい状況である。
	×	ゴルフ場(営業担当)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響でコンペのキャンセルが多数出ている。新規予約も少ない。
	×	競艇場(企画営業担当)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で無観客レースを実施しており、売上の減少が止まらない。
	×	美容室(経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で景気は悪くなっている。
	×	美容室(経営者)	来客数の動き	・例年であれば1年で一番忙しい月であるが、客は外出を控えており、髪を切りに行くという雰囲気ではない。
	×	美容室(経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの流行前から売上は下がっていたが、流行後は一気に売上と来客数が減少している。卒業式、謝恩会、結婚式のキャンセルが相次ぎ、店が潰れそうなほど売上が落ち込んでいる。商店街の人通りもなく、どこもつらそうである。
	×	住宅販売会社 (営業担当)	競争相手の様子	・新型コロナウイルスの影響により客足が減少している。
企業 動向 関連 (中国)	-	-	-	-
		不動産業(総務担当)	それ以外	・賃貸物件の需要時期でもあるため、前月に比べ来客数は多少伸び、成約件数は36%程度伸びている。
		食料品製造業 (総務担当)	受注量や販売量の動き	・製造量は横ばい状態である。
		非鉄金属製造業 (業務担当)	受注量や販売量の動き	・機能材料関係での受注量が減少したままの状態が続いている。
		建設業(総務担当)	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で衛生機器の便座等の欠品が発生したりはしているが、現時点では大きな問題はなく、予定物件も順調に受注できている。
		繊維工業(監査担当)	受注量や販売量の動き	・例年、最盛期の時期だが、新型コロナウイルスの影響で受注が先延ばしになったり、店頭販売の来客数が減少したりしており、地域によっては前年実績を割っている。
		木材木製品製造業 (経理担当)	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響もあり、購買意欲が低下傾向にある。まだ、収束が見込めない現状において、観光、飲食業ほどではないが、住宅業界もやや景気が悪くなっている。
		窯業・土石製品製造業 (総務経理担当)	受注量や販売量の動き	・流れ品と称する通常生産品の生産水準が低下した状況が続いているため生産量が低下している。
		一般機械器具製造業 (管理担当)	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの関係で受注が鈍くなっている。
		電気機械器具製造業 (総務担当)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響により、部品等の納入ができなかったり、遅延したりしている。また、営業活動の制限もあり、事業活動に与える影響は大きい。幸い、3月末において当社グループ及びその家族に感染者はいないものの、今後、感染者が出た場合や感染範囲が拡大すると更に影響は大きくなる。
		輸送業(支店長)	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスは製造業へ悪影響を及ぼしており、観光やレジャー関係の荷動きも止まっている。その一方で、特需も発生しており、マスクやトイレトペーパーなどの生活必需品の品切れが発生している地域に商品が購入できた地域から荷物を送る動きもある。
		輸送業(総務担当)	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で景気は悪くなっている。
	通信業(営業担当)	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で客の業務に影響があり、導入時期の見送りなどの案件が発生している。例年どおりであれば年度末の受注の増加を期待するところであるが、通信機器販売においては受注量、受注額共に3~4割の落ち込みである。	
	広告代理店(営業担当)	受注量や販売量の動き	・受注量が減少傾向で推移している状況で、新型コロナウイルスの感染防止によるイベントや講演の中止、延期等もあり、受注量や販売量が減少している。	

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		会計事務所（経営者）	取引先の様子	・悪化懸念材料が出てきている。スクール形式での従業員教育事業の延期中止がそれにのぼり、中止の場合の違約金条項の取扱も協議対象となってきた。
	×	農林水産業（従業員）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響によるキャンセル等で数量が確実に減少している。
	×	食料品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で受注量が20～30%減少している。現状が続くと経営に大きな影響を及ぼす。
	×	化学工業（経営者）	受注量や販売量の動き	・米中貿易摩擦に加え、中国の新型コロナウイルス感染対策に伴う工場停止が景気低迷に拍車を掛ける形となり、特に車向け部品メーカーからの受注減少が顕著である。
	×	鉄鋼業（総務担当）	取引先の様子	・完成車メーカーの大幅生産調整発表を受け、各社の荷動きに急ブレーキが掛かっている。
	×	金属製品製造業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・受注量が生産能力を下回っているため、余剰工数が発生している。雇用調整助成金を活用した教育訓練を2月下旬から継続して実施している。
	×	一般機械器具製造業（経営企画担当）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で販売量が急速に減少している。
	×	輸送用機械器具製造業（経営企画担当）	受注量や販売量の動き	・他メーカーに始まり、当社主要客も3月最終週より生産稼働時間を80%減少させることとなり、当社も同期する。
	×	輸送用機械器具製造業（財務担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、納期遅れや商談の中断が数多く発生している。発注者が欧州、建造事業者が日中韓というケースが多く、対面での商談が全く進んでいない状況である。
	×	建設業（総務担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で景気は悪くなっている。
	×	輸送業（総務・人事担当）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で海外向けの受注が急速に悪化している。
	×	通信業（営業企画担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルス対策の影響で各業種の客がテレワークや事務所の閉鎖を行っているため、訪問活動での商談が減少しており、来期の予算関連が保留となっている。
	×	金融業（融資企画担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響により、地元完成車メーカーでは中国からの部品調達が困難となっていることに加え、世界的な自動車販売の不振から生産を縮小している。このため、系列の地元自動車部品メーカーの受注は大幅に低下している。
	×	金融業（貸付担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響による経済活動の停滞が著しく、多くの取引先の売上が減少し、資金繰りに支障が出ている。
雇用関連		-	-	-
(中国)		-	-	-
		人材派遣会社（支店長）	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響で求人数が前年比で減少している。求職者には、新型コロナウイルスの影響で勤務先の規模が縮小し、退職した人もおり、この先が心配である。
		求人情報誌製作会社（広告担当）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響で製造業の子会社やグループ会社の売上が大幅に減少しており、工場の一時的閉鎖などで対応している。また、飲食業界も長引く新型コロナウイルスの影響でアルバイトを雇えないほどひっ迫した状況にある。
		職業安定所（所長）	求人数の動き	・新規求人は、管内自治体より次年度の会計年度任用職員求人が大量に出されたことで公務分野が前年同月比で6割増となった一方、製造業や宿泊・飲食サービス業が極めて低調だったため、求人全体では横ばいとなっている。
		職業安定所（事業所担当）	求人数の動き	・新規求人数が毎月増減を繰り返しているなかで、徐々に減少幅が大きくなっており、直近では11.7%の大幅な減少となっている。また、産業別も同様の動きとなっており、一部を除いて軒並み減少している。
		職業安定所（雇用関連担当）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響により、当初は観光に関わる業種からの休業に関する相談が中心であったが、運輸業や製造業からの相談も出始めている。
		職業安定所（職業指導担当）	周辺企業の様子	・周辺の企業から事業所の閉鎖等の相談が増加している。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		学校〔短期大学〕（進路指導担当）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルス感染症拡大の影響で企業が採用活動を自粛する動きがある。
	×	人材派遣会社（支社長）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響による地元完成車メーカーの休業が発表され、対応に追われている。派遣社員の休業も発生しているが、休業手当を支払う客はごく一部である。面会謝絶の客も増加しており、営業活動も制限されている。採用を中止している企業も増加しており、市場全体の採用意欲が減退している。
	×	人材派遣会社（経営企画担当）	求人数の動き	・製造業の減産、休業数は増加傾向にあり、求人や派遣契約の更新に影響が出始めている。
	×	求人情報誌製作会社（経営者）	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響が多岐である。飲食店、旅館、ホテル、観光産業などはかなり大きな打撃を受けている。求人マインドは非常に下がっており、現状がいつまで続くのか不透明である。
	×	求人情報誌製作会社（営業担当）	採用者数の動き	・自動車関連の中小企業等が2022年4月入社の採用計画を下方修正し始めている。
	×	求人情報誌製作会社（営業担当）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの感染症が深刻化していくなかで、取引先企業、特に飲食サービス業から事業が危機的な状況のため採用どころではないという話を聞いている。
	×	新聞社〔求人広告〕（担当者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で企業活動、消費行動が停滞し、求人にも大きなマイナス要因となり、出口の見えない状況である。
	×	民間職業紹介機関（職員）	採用者数の動き	・採用計画を白紙にした自動車関連メーカーや順延する企業も増加しつつある。
	×	学校〔大学〕（就職支援担当）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響で売上の減少や倒産などのニュースが流れているので、景気は悪くなっている。

10. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計動向関連 (四国)		スーパー（店長）	販売量の動き	・新型コロナウイルスによる特需となっている。3月初旬から紙製品の需要が増加し、一般食品も継続的に増加している。
		スーパー（財務担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、家庭での料理や備蓄の需要が増加している。
		その他飲食〔ファーストフード〕（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、テイクアウト需要及び宅配需要が伸びているが、反対に立地型の店舗は不振である。
		スーパー（企画担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で客のまとめ買いが発生し、客単価が前年と比較して大きく伸びている。保存できる食品や耐久消費財がまとめ買いされている。
		一般小売店〔生花〕（経営者）	お客様の様子	・販売量は今のところ大きくは減少していないが、新型コロナウイルスの影響で、飲食店に商品を届けに行っても客がほとんどいない。
		百貨店（営業管理担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大防止策として、集客催事を中止している。それに伴って来客数が大幅に減少し、売上も低下している。
		衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・例年3月は衣替えの季節で比較的好調な月であるが、新型コロナウイルスの影響で客の動きが変わり、来客数が減少しており、少なからず影響を受けている。
		家電量販店（副店長）	来客数の動き	・シングルライフ等の需要は増加しているが、新型コロナウイルスの影響により、全体的に来客数は減少している。
		乗用車販売店（役員）	販売量の動き	・消費税増税の影響も抜け切らないなか、新型コロナウイルスによる自粛ムードがまん延し、非常に市場が重くなっている。
		通信会社（営業部長）	販売量の動き	・客が店内に長時間滞在することを避けており、最低限の要件で済ませざるを得ない。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	商店街（代表者）	お客様の様子	・以前から一貫して地方都市の経済状況が良くないと発言しているが、政府機関や日銀短観は「緩やかな上昇」の見解を取り続けてきた。今回の新型コロナウイルスは現代社会の矛盾や大都市に集中した日本社会の危機をさらけ出した。これ以上のパンデミックが起きないことを祈っている。
	×	商店街（代表者）	来客数の動き	・例年3月は人の移動が多く観光客も多い時期であるが、新型コロナウイルスの影響で、来客数が3割以上減っている。イベントの中止や施設の休業を強いられている状況なので、売上もそれに比例してかなり厳しい状況が続いている。
	×	商店街（代表者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響によるイベント自粛等で、団体予約がほとんどキャンセルになっている。地方都市なので、当月から顕著に影響が出ており、前年同月比で4割程度の減少となった。
	×	商店街（事務局長）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの感染の脅威は、地方でも消費者に影響を及ぼしており、行動抑止を含めた新たな段階に入ったといえる。しかし、高齢者を中心に不安は増しているものの、極端な個人行動の自粛には至っておらず、商店街ではある程度の通行量が保たれている。
	×	一般小売店〔酒〕（販売担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、納入先のホテルは会社や宴会の予約キャンセルで納品が激減している。料飲店への納品も減少しており、終息まで耐えるしかない。
	×	一般小売店〔書籍〕（営業担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大防止のため学校が休校になった影響で、新学期の学校販売の日程変更があり、資金繰りが計画どおりになっていない。また、コンサート中止が続出し、前売り券の販売収入が大きく落ち込んだ。
	×	百貨店（企画担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスのまん延後、入店客が3割以上減少し、売上もそれに伴って減少している。
	×	百貨店（販売促進担当）	お客様の様子	・前月に引き続き、新型コロナウイルスによる外出自粛やイベント、催事の中止の影響が出ている。
	×	百貨店（販売促進）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響による不要不急の外出自粛で、来客数は大きく減少している。動員催事やイベントも開催できない状況である。
	×	コンビニ（店長）	来客数の動き	・来客数が最大で前年比30%ダウンしており、平均でも15%ダウンしている。
	×	コンビニ（店長）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で夜間の来客数が激減し、売上も減少した。また、マスクや除菌シートなど客が求める物が不足し、売上につながらない状況が続いている。
	×	コンビニ（総務）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、学校が今月初旬から春休みまで休校になり、消費者がスーパーやドラッグストアなどへ流れ、来客数が大きく前年割れしている。
	×	衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、来客数が大幅に減少している。また、年内一杯は、厳しい状況が続く。
	×	衣料品専門店（営業責任者）	販売量の動き	・来客数が著しく減っており、前年に比べ30%程度減少している。声掛けを余りできない状況で、改善のめどが立たないのが不安である。
	×	乗用車販売業（営業担当）	販売量の動き	・3月中旬以降は、新型コロナウイルスの影響でイベントや広告の中止などにより、新規の客の来店がなくなった。
	×	乗用車販売店（従業員）	お客様の様子	・観光バス会社は予約が全てキャンセルとなり、ほとんど仕事がない状況である。従業員の休業補償等への対応も大変である。
	×	その他小売〔ショッピングセンター〕（副支配人）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で不要不急の外出を抑えていることから、来客数の減少が続いている。
	×	一般レストラン（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、客足が良くない。
	×	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で人の動きがなく、売上が前年比で60%減となっている。
	×	スナック（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で外出自粛が続いている。歓送迎会も企業からストップが掛かっているのので、来客が少ない。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	観光型旅館（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が甚大である。
	×	旅行代理店（営業担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、各種イベントや個人旅行の需要が大幅に減少している。不要不急の外出自粛ムードでゴールデンウィークまでの受注が大幅に減少している。一般団体は取消しとなり、修学旅行は9月以降に延期となっている。
	×	タクシー運転手	お客様の様子	・3か月前と比べて客の乗車率や売上が50%下落しており、新型コロナウイルスの影響が出ている。本州から来る便の乗車率が良くない。また、夜の客も半減している。
	×	タクシー運転手	来客数の動き	・例年3月は遍路客や歓送迎会で売上が期待できるが、新型コロナウイルスの影響で、お遍路自体も相当キャンセルが出ている。出張の取りやめも多く、飲みに出る人もかなり減っているため、売上は悪い。
	×	通信会社（営業担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数が減少している。
	×	観光名所（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスのまん延による影響が大きい。
	×	競輪競馬（マネージャー）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響により、経済活動の制限や縮小が続いており、経済的損失が継続している。スポーツや娯楽においても無観客試合や無観客レースを余儀なくされている。また、株価急落など企業の業況も悪化しており、景気は大きく後退している。
	×	美容室（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、卒業式や入学式を含めた各種イベントが中止になり、外にも出られない状態である。美容室にとってこの時期は最も数字が上がるときなのに来客数が伸びない。
	×	美容室（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスによるイベント自粛の影響が出ている。
	×	設計事務所（所長）	それ以外	・前月はまだ公的な会議が開催されたが、3月には私的な会議も含めて全て中止になり、明らかに悪くなっている。
企業 動向 関連 (四国)		*	*	*
		電気機械器具製造業（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・億単位の収入を得る事業があり、個人的に景気は順調である。
		建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・公共事業も発注され、民間もいろいろ引き合いが来ている。
		*	*	*
		木材木製品製造業（営業部長）	受注量や販売量の動き	・受注金額は若干持ち直したが先行き不透明な状態である。
		鉄鋼業（総務部長）	受注量や販売量の動き	・造船、産業用機械共に受注量が減少傾向にある。
		建設業（経営者）	それ以外	・業界の業績は悪くはないが、新型コロナウイルスの感染予防のために、自社並びに業界の諸活動が自粛になり、個人的な遊興も同様である。景気指標の実績数値よりも景気は悪化している。
		輸送業（経理）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で、世界的な経済活動の低迷に加え、自粛等による物資の動きの低迷により、企業活動が低調になっている。
	×	農林水産業（職員）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響は大きく、業務用を主体に流通している品目の荷動きや価格が例年を大幅に下回っている。品目によっては価格が前年の50～70%となっている。
	×	繊維工業（経営者）	受注量や販売量の動き	・2月中旬までは売上が前年比で103～104%と順調であったが、新型コロナウイルスの影響で、最終的に前年比で92%まで落ち込んだ。3月はマスクの代替品への注文が殺到し、前年並みの売上を確保できた。ただ、これまで活況であった観光地の小売店は全滅した。全国的には地方の大型ショッピングモールは入出がなく、雑貨小売店は苦戦しているようだが、当社は路面店が多く、逆に客足が増えている。
	×	化学工業（所長）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、観光業や業務用食品、自動車向け等の受注が大きく落ち込んでいる。一方、中小企業向けは若干増加傾向であるが、トータルでは大きく落ち込んでいる。
	×	一般機械器具製造業（経理担当）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響もあって、海外工場の一時的閉鎖や受注の一部に延期等の動きがある。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	建設業（総務）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で先行きが不透明である。
	×	輸送業（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で業況が悪化している。
	×	輸送業（営業）	受注量や販売量の動き	・3月は年度末の繁忙期で取扱物量が増加する時期にもかかわらず例年を大きく下回っている。国内での新型コロナウイルスの感染拡大による不要不急の外出自粛が浸透するなか、消費者の購買意欲低下を受け、一般消費財を中心に消費が低迷し、販売不振に陥っている。サービス業を中心とした非製造業分野における営業不振が大きく作用している。
	×	金融業（副支店長）	取引先の様子	・飲食、宿泊業等を中心に売上が激減している。
	×	不動産業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で仕事が完全に停滞している。
	×	広告代理店（経営者）	受注量や販売量の動き	・例年3月は仕事が多い時期であるが、新型コロナウイルスの影響で、販促広告やイベントなどが中止や延期となり、受注が減少している。
	×	公認会計士	取引先の様子	・試算表等を分析すると、2月以降の売上が落ち込んだ企業が非常に目立っている。
雇用 関連	-	-	-	-
(四国)		人材派遣会社（営業担当）	周辺企業の様子	・観光や交通系の企業からの派遣依頼が軒並みキャンセルとなっている。
		新聞社〔求人広告〕（担当者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、次々とイベント関連が中止になり、2月と3月のイベントシーズンに大きな打撃を受けた。
		職業安定所（職員）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響が出ているという自営業者の声が窓口でも出始めた。
		職業安定所（求人開発）	周辺企業の様子	・2月の有効求人倍率は1.58倍で、3か月前と比較して減少しており、前年同月と比較しても減少している。新型コロナウイルスの感染拡大による影響が様々な業種の事業所に出てきている。
		民間職業紹介機関（所長）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響が業種に関係なく出ている。特に、ホテル関係は稼働率が4割程度のところもあり、憂慮している経営者もいる。また、外国からの観光客が激減しており、サービス業が危機的な状況にある。
	×	人材派遣会社（営業）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響が各業界に出ており、前年比で70%以上の落ち込みが生じている。自粛ムードから委縮ムードへ切り替わり、人の動きが減少し、景気の悪化を耳にする状況である。
	×	人材派遣会社（営業担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で求人がストップしている。
	×	求人情報誌（営業）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響で、イベント中止に伴う各業者の売上が激減しており、施工業者や広告関連業者は大きな打撃を受けている。旅行関連業者や飲食業者も売上が通常時の7～8割減少するなど、中小事業者では持ち堪えられない。数か月前まで人材難で悩んでいた企業も採用自体を差し控えている。
	×	学校〔大学〕（就職担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの感染拡大が影響している。

11. 九州（地域別調査機関：公益財団法人九州経済調査協会）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (九州)		通信会社（企画担当）	販売量の動き	・販売促進施策が当たり、光回線エリアの拡大に伴い、販売量が大きく伸長した。
		商店街（代表者）	それ以外	・当社はインバウンド等の特需がなく、年度末にかけての業務が中心であるため、2月中旬からノベルティの受注が増加している。ただ、これから新型コロナウイルスの影響で、企業自体が休業に追いやられると、大幅な減少が予想される。
		スーパー（経理担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響のため、多くの業界では景気が急激に悪化しているが、スーパーマーケットでは、パブル崩壊前のような売上になっている。巣籠り消費、酒席や宴会の減少、休校等により、家庭での食事が増加している。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		コンビニ（エリア担当・店長）	販売量の動き	・家飲みが多くなっていると考えられ、ビールや缶酎ハイの消費が上向いている。それに加え、温める総菜等のつまみが若干増加している。相変わらず、プラス一品購入の客は少ないが、まとめ買いは多い。
		乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で生産工場や店が営業停止する状況でなければ、決算である3月の売行きは良い状況である。
		住関連専門店（従業員）	単価の動き	・暖冬の影響で、売上はもともと落ち込んでいたが、転居や進学、就職による買換え需要が高まり、過去3か月に比べ改善された。また、新型コロナウイルスの影響で、都心部への移動が少なくなり、その分郊外の商店街の人通りが増えたことも関係している。
		スーパー（総務担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、巣籠り需要になり、食品や雑貨はトータルで前年比107%前後の売上で推移している。しかし、客の様子から判断すると、決して景気が良くなっているわけではなく、備えのための買物点数の増加や外食を控えた代替りの食材購入増加が考えられる。
		スーパー（統括者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、当社のような食品スーパーマーケットに客がたくさん来店し、巣籠り消費特需が発生している。ただし、一過性であり、それよりも飲食業や観光業等を中心に客数が大きく減り、景気が大きく冷え込んでいる状況を鑑みると、楽観的にはなれない状況である。
		衣料品専門店（店長）	来客数の動き	・前月と変わらず、商店街に来客がほとんどない。
		通信会社（営業担当）	販売量の動き	・一般的に新型コロナウイルスの影響で販売数を落としているところ、当社は業種上新生活を迎える客がいることで、販売数が伸びる傾向にあり、新型コロナウイルスの影響を相殺している。
		商店街（代表者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、来店客数が減少しており、売上も減少している。
		一般小売店〔精肉〕（店員）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、卸売の販売量が落ちている。
		一般小売店〔茶〕（販売・事務）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響がかなり出ている。高齢者の多くが外出を控えており、その分の配達の話があれば良いが、金額が小さい場合は、遠慮していることもある。外商販売で事務所用の配達をしているが、この量も通常より少ない。
		百貨店（業務担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で客が外出を控えているために、来店客数が大幅に減少し、販売量や売上が大幅に減少している。2～3月は、1年中でも人の動きが多い時期であり、売上の比重も大きい、この痛手は大きい。
		スーパー（店長）	販売量の動き	・新型コロナウイルス対策で、客数が増加し前年比105%で推移している。マスクや洗剤等衛生関連用品をまとめて大量に購入するため、需要が高く品薄が続いている。
		衣料品専門店（取締役）	お客様の様子	・3か月前と比較すると、催事が少ない割には購買意欲があり、3月上旬は売上はあった。しかし、後半になると様々な要因から集客が難しくなり、売上が悪くなってきている。月の中で、これほどアップダウンがある月は、かつてない。
		家電量販店（広報・IR担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、リフォーム関連商材や一部家電でも入荷が困難な商品が発生しているが、前年並みを維持している。今後の状況は、不透明である。
		乗用車販売店（総務担当）	販売量の動き	・新車販売大規模イベントを行おうとしたが、新型コロナウイルスの感染を心配して規模を縮小している。来場客数、販売台数も減少し、かなり厳しい状況が続いている。
		住関連専門店（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスがまん延し、外出自粛や大型イベントの中止等により、消費者も先行き不安になっており、買控えが考えられる。
		その他専門店〔ガソリンスタンド〕（統括）	販売量の動き	・燃料油の小売価格は下がる傾向にあり、数か月前のピークと比較するとかなり下がっている。しかし、新型コロナウイルス対策の影響により、通勤客の燃料油の販売量は、ほぼ変化がないにもかかわらず、行楽客への燃料油の販売は落ち込み、前年の販売量と比較しても減少している。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		観光旅館組合 (職員)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、前月に引き続き外国からの旅行者が激減しているが、現在は、まだ卒業旅行等で学生等の利用があるため、極端な下がり方ではない。
		通信会社(業務担当)	販売量の動き	・新規営業をメインに営業活動をしているが、店が閉まっているケースが前月より明らかに増えている。新型コロナウイルスの影響で営業を自粛している可能性があり、このまま訪問件数が減少すると死活問題である。
		美容室(店長)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響が、至る所に出ている。客も外出を控えている。
		その他サービスの動向を把握できる者(所長)	お客様の様子	・輸出が多い業種の客は、新型コロナウイルスの影響で製品を輸出することが難しくなっている。また、引き合い案件も時期が遅くなっている。
		その他サービスの動向を把握できる者[介護サービス](管理担当)	来客数の動き	・例年、3月は病院からの退院により、客は増加傾向となるが、新型コロナウイルスの影響で、利用控えやサービスキャンセルが発生しており、前年比売上減が想定される。
		設計事務所(代表)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、イベント等が開催できず、新規の客の開拓ができない。
	×	商店街(代表者)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、客足が悪くなっている。
	×	商店街(代表者)	来客数の動き	・今月は、どの家庭でも多額の出費があると予想されるが、それに追い打ちを掛けて、新型コロナウイルスの影響により、客が商店街への外出を控えているため、商売が成り立たない。
	×	商店街(代表者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により、商店街の客数が大幅に減少しており、非常に深刻である。
	×	商店街(代表者)	お客様の様子	・国や市町村機関から新型コロナウイルス警戒のための注意喚起が行われて以来、高齢者の多いこの商店街では、感染者が出ていないにもかかわらず来街者が落ち込み、通常より3割売上が減少している。
	×	商店街(代表者)	来客数の動き	・都市圏から近いため、いずれ新型コロナウイルスがまん延するかもしれないという不安により、客は外出を控えている状況がみられ、全体的にひどく落ち込んでいる。
	×	商店街(代表者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、商店街はほとんど人が通っていない。販売量は落ちており、各店舗の売上も最低の水準が続いている。
	×	商店街(代表者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの流行で、感染を恐れ来店客数が激減している。
	×	一般小売店[青果](店長)	来客数の動き	・納品関係のピザ屋や保育園は、通常より状況が良いため、救われている状態であるが、新型コロナウイルスの影響で、かなり堪えている。
	×	一般小売店[鮮魚](店員)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、売上がさっぱり上がらない。魚価も下がり気味であるにもかかわらず売れる状況ではなく、取引先も同様の状況である。
	×	百貨店(総務担当)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、営業時間の短縮や飲食店の営業自粛等大変厳しい状況が続いており、来店客数も前年の50%と低迷している。
	×	百貨店(企画担当)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響により、来店客数が減っている。そのうえ、売上も低迷している。
	×	百貨店(営業担当)	お客様の様子	・新型コロナウイルス感染拡大防止策の外出自粛の影響が大きく、平日に比べ週末土日祝の来店が減少している。多くの来店が見込まれる物産催事や全店ダイレクトメール催事、友の会、新年度入会、制服採寸のための家族での来店も減少しているため、各会場で集中緩和策を実施している。また、食堂や旅行部門への影響も大きい。皮革市やちびっこパーゲンセール等の目的買いの催事やクレジット催事利用にも影響はあり、来店客は減少している。しかし、し好性の高い舶来ブランド、貴金属や美術工芸等では、自家需要中心の慎重な購買姿勢が依然継続しているものの、購買客や売上単価の減少幅は少ない。
	×	百貨店(営業担当)	それ以外	・新型コロナウイルス感染拡大による措置は、正しい措置であると考えるが、それによる営業への影響が甚大である。この傾向は、ここしばらく続き、非常に危険な状況である。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	百貨店（売場担当）	競争相手の様子	・全店の売上前年比は3か月前で95.3%だったが、今月は78%と大幅に落ちている。他店では、営業時間を1時間短縮し、加えて、大型催事や全国うまいもの大会が中止になっている。また、入館者数では、前年比が70%で推移している状態である。
	×	百貨店（プロモーション担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響により、大型催事やイベントを中止した結果、集客・売上共に非常に深刻なマイナスが出ている。そうした直接的な影響に加え、世間の自粛ムードを受け、結婚式や入卒式の延期や中止により、消費全体にじわじわと打撃が広がっている。
	×	百貨店（売場担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響による感染拡大の影響で、来店客数が大幅に減少している上、滞留時間も短くなっており、売上が大きく減少している。
	×	スーパー（店長）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、必要最低限の商品を短時間で購入する傾向が続いている。
	×	スーパー（店長）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響がもろに出ている。食品は、家食のため107%で推移しており、生活雑貨も10%ほど伸びている。一方で、衣料品は前年比20%減少し、また旅行部門は、前年比80%のダウンである。消費動向が明確になっている。
	×	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により、来店客数が減少し、売上も大幅に下がっている。また学校の休校もあって、家族連れが減少しており、この状況がいつまで続くのか不安である。
	×	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスによる自粛や行動制限による影響が、大幅な客数減少となっている。在宅ニーズの総菜や冷凍保存食品、酒類は微増しているものの、人の移動が少なく、全体としては売上減少の歯止めがきかない状況になっている。
	×	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大により、経済活動全般が下降しており、来店客数が低下し、売上が低迷している。
	×	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・2～3年の傾向として、客数減少が続いていたが、客単価の上昇が、僅かではあるが伸びている月もあったため、売上の均衡を保つことができた。しかし、新型コロナウイルスの影響が消費節約の影響が把握できないが、客単価の上昇にも限度が出始め伸びが止まっている。また、客数減少も大きくなっている。
	×	コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・マスク等衛生関連用品の安定供給ができていないための衛生不安から、ファーストフード商品の動きも鈍化している。学校の休校により、米飯類の需要が上がることを予測していたが、影響は出ていない。
	×	コンビニ（店長）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、企業の出社時間変更等により、客が来店するタイミングがずれ、来店客数が減少している。
	×	コンビニ（店長）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、来客数が減少している。
	×	衣料品専門店（店長）	お客様の様子	・世の中が新型コロナウイルスの話題となり、人の心も行動も湿りがちで、景気も悪くなっている。
	×	衣料品専門店（店員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が2月以上に大きくなった。下旬には若干客足は戻ってきたが、依然として厳しい状況である。
	×	衣料品専門店（総務担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスによる自粛宣言を原因とした、来街者数及び来店者数の激減は、従来では考えられなかった現象であり、最悪の景気状態である。
	×	家電量販店（店長）	それ以外	・これだけ新型コロナウイルスの終息が見えない状況では、テナントとして入っている複合型商業施設を避ける客の心理は、どうしようもない状況である。
	×	家電量販店（店員）	販売量の動き	・今月は新型コロナウイルスのまん延の影響で、売上も3割落ちており、悪いというのが実感である。
	×	家電量販店（総務担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、週末の客が前年比で大幅に減少している。春の移動商戦も全く盛り上がらない。
	×	乗用車販売店（従業員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響は関東圏に比べると少ないが、確実に来客数は減少している。
	×	その他専門店 [ドラッグストア]（企画担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルス拡大に伴う外出自粛やインバウンド減少により、都心部では売上不振になり、売上が低迷している。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	その他小売の動向を把握できる者〔ショッピングセンター〕（支配人）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、全体の売上や集客共に2けたダウンとなっている。当県は感染者も少なく、マイナスの影響は全国のショッピングセンター業界の中でも少ない方であるが、映画館や飲食店、生活必需品でない物販テナントを中心に売上を落としている。一方で、マスク等衛生用品の需要が拡大している背景からディスカウントストアやドラッグストアは売上を伸ばしている。
	×	その他小売の動向を把握できる者〔ショッピングセンター〕（統括者）	販売量の動き	・3月に入り、新型コロナウイルスの影響で来場者や売上が大幅に減少している。
	×	高級レストラン（経営者）	来客数の動き	・当地でも新型コロナウイルスの影響が多く出ており、今月初めには、キャンセルが前月より増加し、最悪の月になっている。
	×	高級レストラン（経営者）	来客数の動き	・人の動きがさっぱり悪くなっている。海外だけでなく県外や市内の客もほとんどなく、8割も減少している。9割減少するのではないかと思ったほど、経験したことのない最悪の状態である。
	×	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で外出しづらい状況になっており、客数が減少している。特に、インバウンド相手を中心とした店は、前年比で5割の落ち込みである。来店を促す宣伝も自粛ムードのために、大変苦慮している。
	×	一般レストラン（スタッフ）	来客数の動き	・新型コロナウイルスによる自粛のため、景気が悪くなっている。
	×	スナック（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、平日、週末共に来客数が激減している。
	×	居酒屋（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、訪日外国人はほとんどいない。また、日本の客も減少している。
	×	その他飲食の動向を把握できる者〔酒卸売〕（経理）	販売量の動き	・3月に入り外食産業では、酒類が新型コロナウイルスの影響により、急激な売上減少になっており、前年比で2～3割売上が減少している。この状況の継続期間によっては、企業の存続に危機感を持っている。
	×	観光型ホテル（総務）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染予防のため、宴会場利用は、食事抜きの少人数例会等に限られている。レストランの客足もめっきり減っている。
	×	観光型ホテル（専務）	お客様の様子	・新型コロナウイルスのために、予約がほとんどキャンセルになり、大きな打撃を受けている。この地区は感染者がいないが、外出自粛で全く動きがない。終息が分からないため、途方に暮れている。
	×	都市型ホテル（販売担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で宿泊稼働率が上がらず、売上も下がっている。
	×	都市型ホテル（スタッフ）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響により、売上が悪くなっている。
	×	都市型ホテル（スタッフ）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で利用客数が大幅に減少し、売上が前年比約7割落ちている。予約も現時点ではほとんど入ってこない。
	×	旅行代理店（従業員）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響により、海外旅行は壊滅的な状況である。国内でも、自粛の影響があり、集客が伸びていない。
	×	タクシー運転手	来客数の動き	・3月に入り、新型コロナウイルス拡大の影響で、40%の売上減と極端に減少した。
	×	タクシー運転手	お客様の様子	・新型コロナウイルスショックで、業界ではひどいことになっている。終息しそうになく、景気はかなり悪い方向に向かっていく。
	×	タクシー運転手	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、昼夜タクシーの売上が少なくなっており、今後が心配である。
	×	ゴルフ場（従業員）	来客数の動き	・前年夏から続く韓国との関係悪化と新型コロナウイルスの影響が、今後も続く予想される。まだ、県内の感染者が少ないため、絶望的な状況ではないが、確実に状況は悪化しており、今後の見通しができない状況である。
	×	競馬場（職員）	来客数の動き	・無観客で営業が続いており、インターネットによる売上しかない。
	×	美容室（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、全世界がひっ迫状態である。暖かくなると少しは変わるかもしれないが、景気は落ち込んでおり、全てが悪くなっている。美容業界も客の出足が動いていない。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	美容室（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、キャンセルが多発しており、客が来店しない。
	×	その他サービスの動向を把握できる者〔フィットネスクラブ〕（営業）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響により、休業や営業短縮を余儀なくされている。
	×	設計事務所（所長）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、人の動きが少ない。
	×	住宅販売会社（従業員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響でイベント関係は中止し、展示来場者数も大幅に減少している。
	×	住宅販売会社（従業員）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響のため、来客数は前月と比較すると半減している。
企業 動向 関連 (九州)		-	-	-
		電気機械器具製造業（経営者）	取引先の様子	・現時点では、新型コロナウイルスの影響による受注減少はないが、12月から担当している装置部品の受注は下がっており、全体としてはやや悪いと評価している。
		輸送業（従業員）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスによる輸出入への影響が不透明である。
		その他サービス業〔コンサルタント〕（代表取締役）	取引先の様子	・例年、来年度の業務を前年度末に発注する市町村が多いが、今年度の年度末で、市町村からの調査や計画、設計の委託業務は少なく、今年度は発注しない市町村が多い。市町村議会も新型コロナウイルスの関係で、開会日の変更があり、また、発注が手控えられている状況にある。
		農林水産業（経営者）	受注量や販売量の動き	・1～2月は外食を除き好調な動きであった。例年1～2月は厳しい時期であるが、新型コロナウイルスの影響で、特にスーパーマーケット向けや大手加工メーカー向けの注文が計画以上にあり、予想に反して好成績であった。さすがに3月に入ると、全体的に厳しくなり、売上計画も1割減少になると見込んでいる。
		農林水産業（従業員）	受注価格や販売価格の動き	・宅配やインターネットでの購入、生協等は、注引量が1日の小分けや出荷限界を超えるケースが出ている。これに対し、給食需要は依然として低迷している。冷凍食品やペットボトルの需要は伸びており、青果出荷は鈍化している。
		食料品製造業（経営者）	取引先の様子	・現状では、新型コロナウイルスの影響で、小幅に推移している。
		一般機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響により、受注量や引き合い共に目減りしている。
		建設業（社員）	受注量や販売量の動き	・今年度は、前年に発生した災害で、復旧工事が多く発注されていたため、通常の予定工事より多く発注されている。地元のゼネコンは、県内を網羅して受注を繰り返しているが、営業所のない業者は、本社の所在地のみの受注になることが実情である。地元にも多くの工事発注を希望している。
		金融業（調査担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルス感染拡大の影響は、ほぼ全ての業種に波及しており、特に、イベントの自粛や来店客数の大幅減少で、運輸やサービス業のダメージが大きい。食品関連では、スーパーマーケットの売上は、比較的安定している。
		経営コンサルタント（社員）	それ以外	・新型コロナウイルス対策のため、会合のキャンセルや自粛により、予定が立たず沈滞感が強い。
		繊維工業（営業担当）	取引先の様子	・資材の調達ができずに流れが悪く、代替品もいつまで続くか心配である。中国等に頼りすぎており、日本の中小工場をないがしろにしてきたことが影響している。
		家具製造業（従業員）	受注量や販売量の動き	・ホテル向け家具の需要が、急激に落ち込んでいる。東京オリンピックによるインバウンドの増加を見込んだホテル開業ラッシュが、急激に収束しており、建築資材や家具、衛生機器等の入荷遅れによるものとインバウンドの減少による宿泊者減が要因である。具体的には着手済ホテル開業の延期や着手前ホテル物件のペンディング等が挙げられる。
		窯業・土石製品製造業（経営者）	それ以外	・今の状態は、受注がほとんどない。現状で注文残を消化する状況も限界になっており、来月からの経営方針をどうすればよいか思案に暮れている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	×	金属製品製造業（事業統括）	取引先の様子	・取引先では、設備投資の見送りが発生しており、今後、新型コロナウイルスの影響が出てくる。
	×	一般機械器具製造業（経営者）	取引先の様子	・客の動きが非常に悪く、先方の話では、米中貿易問題や新型コロナウイルスの影響による動向次第で、特に部品等が供給されないことで、下請に対しては反応が鈍い状態である。
	×	電気機械器具製造業（取締役）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、直接の受注や立ち上げができない主要な事業がある。また、今は表面化してはいるが、今後アジア地域を絡めた事業が、今後大きな売上減少につながるおそれ大きい。
	×	輸送用機械器具製造業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスによる海外向け車両の減産の影響が、顕在化している。
	×	その他製造業 [産業廃棄物処理業]	受注量や販売量の動き	・特に中国工場の生産ラインが止まっているため生産できず、かなりの受注ダウンとなっている。
	×	輸送業（従業員）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、中国からの入庫が減少している。また、自粛ムードもあり飲食店向けの商材が、3月にもかかわらず例年の60～70%の出庫と低迷している。売れないため、今後の入庫も減少すると予想するが、倉庫としては、物が動くことによって収益を生んでいるため厳しい状況である。
	×	輸送業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響により、中国から商品が入らず、例年より物量が下がっている。また、出荷数も減少していることから配送効率等も落ち込み、結果として売上と利益が悪化している。当社だけではなく、業界全体として落ち込んでいる。
	×	通信業（経理担当）	競争相手の様子	・新型コロナウイルスの影響で、経済活動に支障を来している。
	×	金融業（従業員）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で、百貨店中心に売上が減少している。各種セミナーや催事等も相次いでキャンセルになり、また、外国人観光客中心に旅行取扱額が大幅に減少し、先行き不安感が急速に増大している。一方、労働需給の引き締め感はやや緩和している。
	×	金融業（調査担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響が顕在化し、手元資金を厚くする動きが、融資申込みを通じて寄せられている。大・中堅企業では、長期化する懸念からの備えが大半であるが、中小企業では、資金繰りの対応が多い。業種では、特に小規模経営の飲食業や宿泊業、建設業下請の融資申出が目立っている。
	×	金融業（営業）	競争相手の様子	・新型コロナウイルス関連の影響が、様々な業種でみられる。2月以降の売上の落ち込みは顕著である。
	×	金融業（営業担当）	取引先の様子	・取引先中小企業の観光業や飲食業は、新型コロナウイルスの影響により、来店客が入らず、売上がほぼゼロに近い状態である。また、全業種で人や物の動きが止まっており、資金繰りに苦慮している。
	×	金融業（得意先担当）	取引先の様子	・ここ1～2週間は、新型コロナウイルスの影響を受けて、売上が急転している。特に、小売業や飲食関係、ホテル業界からの緊急融資の制度を活用した申込みや相談がかなりある。そういった状況から、足元の景気は非常に悪い。
	×	新聞社 [広告]（担当者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、イベントが次々に中止になっている。
	×	広告代理店（役員）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、あらゆるイベントが中止になっている。さらに、先が見えない状態のため、客がマーケティング投資を自粛している。
	×	経営コンサルタント（社員）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスによる自粛の影響で客が激減している。特に外国人客が全く来ない。
	×	経営コンサルタント（代表取締役）	取引先の様子	・過去を振り返っても、一番最悪な状況である。熊本地震よりもっと悲惨である。
	×	その他サービス業 [物品リース]（支社長）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で、3月期の決算を下方修正する客がいる。総じてリーマンショックや東日本大震災よりも会社への影響が大きい。支払猶予の話はないが、金融機関には相当数の依頼がきており、各社耐えるしかない状況である。木材加工業の客は、住宅設備の納入延期に伴う引渡し遅れに巻き込まれており、売上が減少している。
雇用		-	-	-

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
関連		-	-	-
(九州)		-	-	-
		人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響は、まだ直接的には響いてはいないが、この状態が長く続いてくると非正規の雇用を調整してくる可能性がないともいえず、また、派遣先の状況が悪くなると市場が鈍くなる可能性がある。
		人材派遣会社（社員）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響で、取引企業の業績悪化に伴う人材募集の縮小が出ている。
		職業安定所（職員）	採用者数の動き	・新型コロナウイルスの影響による採用取消しの話はほとんどないが、採用時期を先延ばしする相談が、複数寄せられている。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・新規求人数が前年比7か月連続で減少しており、累計では前年比10%以上減少している。
		学校〔大学〕（就職支援業務）	求人数の動き	・新型コロナウイルスによる影響により、採用選考活動が、予定どおり進んでいない企業が多くみられる。
	×	人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響で宴会及びイベントが中止になっている。野球関連の請負も、プロ野球開幕の見通しが立たないために、売上が大幅減少している。
	×	人材派遣会社（社員）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響で、注文がキャンセルになるケースが出ている。イベントでの注文で、特に金額の大きい仕事が取消しになっている。また、例年だと2～3月上旬にかけて、派遣登録希望が多いが、今年は前年の半分以下である。契約成立も半分以下に止まっている。
	×	人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・外資系企業からの派遣依頼の取消しが相次いでいる。また、派遣採用計画の見直しを行っている企業もあり、現在継続している派遣契約も、今後の契約更新が不透明である。再就職支援会社には、早期退職募集後の支援依頼の問合せが入りつつある。
	×	求人情報誌製作会社（編集者）	求人数の動き	・本市では、新型コロナウイルスの影響による中国人旅行者の激減で、多大な影響が出ている。例えば、ホテル客の激減で予定されていたベッドメイキングの求人が、キャンセルになっている。このホテル業界の経営不振は多方面への影響をもたらす。
	×	新聞社〔求人広告〕（社員）	求人数の動き	・内定取消し等の話は聞かないが、学校休校の影響で、主婦層の就労が阻害されている。4月以降は、一斉休校ではないため事態の好転が予想される。
	×	新聞社〔求人広告〕（担当者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響が拡大している。本市でも徐々に市中感染と思われるものが増えてきており、人の移動、消費等活動自体が落ち込んでいる。百貨店、飲食店等も客数が大幅に減少している。
	×	新聞社〔求人広告〕（担当者）	それ以外	・大学の定期同窓会や総会が、少なくとも6月までは中止である。このように、会場を全てキャンセルした経験がなく、また、実施時期が読めないため、今後の状況に懸念している。

12. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計動向		-	-	-
関連		-	-	-
(沖縄)		スーパー（販売企画）	単価の動き	・キャッシュレス利用者が増えており、国からの5%ポイント還元の効果と考えられ、客単価が増えている。
		住宅販売会社（営業担当）	来客数の動き	・2日間開催した戸建て住宅完成見学会に、60組の客が来場した。通常の1.4倍の来場組数である。
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・売上、来客数は大幅の変動はなく、前年と変わらない。
		住宅販売会社（代表取締役）	販売量の動き	・現在、工事を行っている建築現場や契約受注案件は1年近く前から建築相談を受けた案件であり、景気の大きな変動は感じられない。
		スーパー（企画担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で観光客が減少している。
		乗用車販売店（経理担当）	お客様の様子	・各レンタカー会社が、夏の需要に向けた車両の台数についてかなり調整をする模様である。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
		通信会社（営業担当）	販売量の動き	・前月は回復傾向にあったが、3月に入り新型コロナウイルスの影響で来客が減り、販売も前年比72%と落ち込んでいる。特に前半は厳しかったが、後半でやや持ち直すことができた。
	×	商店街（代表者）	競争相手の様子	・現在、世界的に大事になっている新型コロナウイルスの影響で、観光客、地元客、外国からの流入もほとんど止まっている状態であり、大変危機感がある。
	×	百貨店（店舗企画）	販売量の動き	・新型コロナウイルス感染症の影響により、外国人観光客がほとんどいない状態となり、国内観光客も自粛ムードが漂い、地元客も外出は控え目となっている。その中で食品は前年比マイナス10%となるも健闘している。
	×	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で国内、国外の観光客数が激減し、店舗利用客数が前年割れと落ち込み、売上の減少につながっている。
	×	衣料品専門店（経営者）	それ以外	・言うまでもなく、新型コロナウイルスの影響がある。観光業に始まり、その関連分野から、どんどん他の業種にも連鎖していきとみられる。
	×	その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	来客数の動き	・3月は最も売上の上がる月ではあるが、新型コロナウイルスの影響で歓送迎会がキャンセルされ、インバウンド客はほとんどいなくなり、少人数の若い地元客が入ってくるだけという状態である。例年に比べ、良い店舗で入客がマイナス10%、影響を受けている店舗はマイナス30%となっている。
	×	観光型ホテル（マーケティング担当）	販売量の動き	・3か月前と比べ客室稼働率は、大幅に前年同月実績を下回る状況である。新型コロナウイルスの影響による宿泊キャンセルが多数出ている。
	×	観光型ホテル（代表取締役）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が甚大である。売上は前年比で40%である。
	×	旅行代理店（マネージャー）	それ以外	・いつ終息宣言が出るか分からない状態で、先行きどころか全く出口がみえない。20年以上、旅行業に携わっているが、観光業界全体がこんなに大打撃を受けたことはなかったかもしれない。国内で自粛や制限をこの先幾らやっても海外から持ち込まれてはほぼ意味がない。
	×	観光名所（職員）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響でキャンセルがある。
企業動向関連		-	-	-
(沖縄)		建設業（経営者）	それ以外	・デイサービス、老人ホーム、グループホーム等の介護施設開設の具体的な相談が増えてきている。
		窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・公共工事向け出荷は緩やかに回復しているが、依然として前年比減で、民間工事向けは前年比横ばい、全体で前年比減となっている。
		食料品製造業（総務）	取引先の様子	・複数の取引先から、売掛金の支払猶予の依頼がある。特に観光関連や業務筋が新型コロナウイルスの影響をまろにかぶっている。ただスーパーや量販店の売上は家庭の購入が増えているのか微増している。
	×	*	*	*
雇用関連		-	-	-
(沖縄)		求人情報誌制作会社（編集室）	求人数の動き	・例年求人件数が少ない12月の週平均710件と比較すると、3月の週平均721件は11件プラスにはなっているが、一番求人件数が増加する3月としては、前年同月の週平均946件の76%と、大きく減少している。
	×	人材派遣会社（総務担当）	求人数の動き	・求人案件が減少している。
	×	職業安定所（職員）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響で、観光関連、特に宿泊、レンタカー、観光バスで新規雇用を取りやめ、休業又は解雇の相談が増加している。
	×	学校〔専門学校〕（就職担当）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの感染が拡大し、社会全体の状況が著しく変化してきている。就職イベントの中止や採用活動の自粛等が増えており、新年度の新卒採用に大きく影響が出てくると予想される。
	×	学校〔大学〕（就職支援担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響で、サービス産業を中心に雇用環境が悪化していると感じる。